

## **第5節 魅力ある都市空間の形成 と産業の振興**

【政策】 17 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする  
【施策】 1701 商工業を盛んにする

【基本事務事業】 01 商業等の活性化を支援する（商工振興課）

【事務事業】 170101 法人商店会支援事業

【業務】

170151 法人商店会支援事業（商工振興課）

【事務事業】 170102 商店街共同施設支援事業

【業務】

170153 設置費補助金（商工振興課）

170154 修繕費補助金（商工振興課）

170155 維持管理費補助金（商工振興課）

【事務事業】 170103 商店街共同事業支援事業

【業務】

170156 空き店舗対策支援業務（商工振興課）

170157 商業振興関係行事開催事業補助金（商工振興課）

【事務事業】 170104 商店街情報化支援事業

【業務】

170158 ホームページ作成支援業務（商工振興課）

170159 ポイントカード導入促進業務（商工振興課）

【事務事業】 170105 商店街活性化指導事業

【業務】

170160 商店会講習会開催等業務（商工振興課）

170161 中心市街地活性化業務（商工振興課）

170162 商店街活性化支援業務（商工振興課）

170167 商店街等活性化計画策定業務（商工振興課）

【事務事業】 170106 商業等基本調査事業

【業務】

170163 商圏調査委託業務（商工振興課）

170164 商業構造基本調査業務（商工振興課）

【事務事業】 170107 松戸駅周辺地域活性化事業

【業務】

170165 松戸駅周辺地域活性化事業（街づくり課・市街地整備担当室）

170168 まちづくり基本構想策定業務（街づくり課・市街地整備担当室）

170169 松戸駅周辺施設等整備業務（街づくり課）

170170 活性化推進業務（街づくり課・市街地整備担当室）

【事務事業】 170108 商工総務事務費

【業務】

170166 商工総務事務費（商工振興課）

基本事務事業調査

基本事務事業名 1 商業等の活性化を支援する 担当課 商工振興課

目的 商店会の現状を維持しながら、支援策を展開することで都市活動との融和を図り、地域に根ざした経済基盤を醸造し、多世代に親しまれ新たな発展を生み出すことを目指す。

外部環境の変化 ・近隣市への大型商業施設の進出・世界的経済状況の悪化・東日本大震災による影響

内部要因 【強み】・鉄道・バスの交通網が充実している。・都心へのアクセスも良く、日常生活に不自由がない。【弱み】・近隣市の大型商業施設に消費者が流出してしまう。・地域住民と商店街等の関りが希薄であり、都市形成と経済発展の関連性が低い。・経営者の高齢化・後継者不足が深刻である。

取り組み課題 ・事業者と商店街の将来像を共有し、今後の活性化策の検討に対するアドバイスをおこない実現性を高める。・商店会が行う販売促進活動等を支援することで、地域との関りを深める。・商店会間の連携を深めることで、商業振興組合等の法人化を推進し商店街経営基盤の強化を図る。・空き店舗等を利用したモデル事業等を推進することで、新たな魅力の創造により消費者の関心を高め顧客の流出を防止する。  
・商店街を次世代も商売をしたくなるような場とするよう、若い世代が集うような商店街づくりに向けたアドバイスをおこなう。

めざす成果 商店会が地域に根ざし交流拠点ひいては、多世代が楽しみ次世代を担う経済拠点となり、活気と賑わいのあるまちづくりを形成する。

今後の方針 商店会を線から面で捕らえ、地域との係わりに重きを置き、交流拠点、経済拠点となるよう支援して行く。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
販売促進活動	( 件 )	50	57	63	58
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

法人商店会支援事業(法人商店会支援事業)

- 商店街共同施設支援事業(設置費補助金,修繕費補助金,維持管理費補助金)
- 商店街共同事業支援事業(空き店舗対策支援業務,商業振興関係行事開催事業補助金)
- 商店街情報化支援事業(ホームページ作成支援業務,ポイントカード導入促進業務)
- 商店街活性化指導事業(商店会講習会開催等業務,中心市街地活性化業務,商店街活性化支援業務,商店街等活性化計画策定業務)
- 商業等基本調査事業(商圏調査委託業務,商業構造基本調査業務)
- 松戸駅周辺地域活性化事業(松戸駅周辺地域活性化事業,まちづくり基本構想策定業務,松戸駅周辺施設等整備業務,活性化推進業務)

商工総務事務費(商工総務事務費)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
( 商工振興課 )	法人商店会支援事業	商業者が自主的に商店街の活性化近代化を図るよう、商店街振興組合等の組織化を推進する。	商店街が自主的に活性化を図るよう、商店街振興組合等の組織化を推進する。	団体	0	0	1	1
					0	0	0	0
					0	0	0	0
( 商工振興課 )	設置費補助金	市内の商工業を営む者が組織する団体が街路灯などを設置した時に、その費用の一部を補助金として交付し団体活動を支援することで、商工業の振興を図る。	商工業団体が設置する該当設備等の費用の一部負担し、商工業の振興を図る。	団体	1	0	1	1
					0	0	0	0
					0	0	0	0
( 商工振興課 )	修繕費補助金	商店会等が維持管理維持管理している街路灯、アーチ等の修繕費の一部を補助することにより、施設を延命させ良好な商工業環境の維持を図る。	商店会等が維持管理する街路灯等の修繕費を補助し、商工業環境の改善維持を図る。	団体	5	4	3	5
					0	0	0	0
					0	0	0	0
( 商工振興課 )	維持管理費補助金	商店会等が管理する街路灯の電気料を補助することで費用負担の軽減を図ることで、その団体の健全運営を推進し、商工業の振興を図る。	商店会等が維持管理する街路灯電気料を補助し、負担軽減を図り商工業振興を図る。	千円	10504	12231	12253	12350
					0	0	0	0
					0	0	0	0
( 商工振興課 )	空き店舗対策支援業務	商店の撤退等により空洞化し衰退しつつある商店街の振興を図るよう、商店街の空き店舗対策事業を支援する。	空洞化等による衰退傾向にある商店街の空き店舗対策事業を支援する。	件	0	2	1	2
					0	0	0	0
					0	0	0	0

事業費(千円) 事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)  
H23,24決算、H25予算

今後の方針

商店会の組織基盤の強化に繋がる法人化を推進する。

H23 0 近隣商店会間での連携が見られるようになり始めた。

H24 540 近隣商店会間で連携する事業が増えてきた。

H25 500 商店会間の連携の推進

H23 0 0団体

商工業を営む者が組織する団体が設置する街路灯、アーチ、アーケード等の設置費について補助を行い、商業環境等の向上や地域の安全確保に対して支援していく。

H24 600 1団体

H25 5,480 1団体

H23 2,972 4団体

商店会等が設置し維持管理している街路灯、アーチ、アーケード等の共同施設の修繕費について補助を行い、商店街等の環境維持に対して支援するとともに、LED化の推進、共同施設の適切な設置について指導することで、商店会等の負担軽減を図る。

H24 1,471 3団体

H25 10,000 5団体

H23 12,231 商店会等の負担軽減が図られた。

商店会等が設置し維持管理している街路灯及びアーケードの電気料に対して補助を行い、商店街等の環境維持に対し支援する。平成22年度からは補助金額を増額し商店会等の負担軽減を図っているが、今後もLED化を進め負担軽減を図る。

H24 12,252 商店会等の負担軽減が図られた。

H25 12,350 引き続き支援する。

H23 2,799 年度途中に1件が廃止し新規に1件が開店した。

空洞化等が深刻な商店街の振興、発展を図るため、商店街等が行う空き店舗対策事業を支援する。

H24 765 1件

H25 5,250 2件

業務調査	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
商業振興関係行事 開催事業補助金  ( 商工振興課 )		市内の商店会等が実施する、販売促進活動等の活性化推進事業に対し、その費用の一部を補助することで経済振興を図る。	商店会等の実施する販売促進事業等の一部を補助することで、商業振興を図る。	件	50	57	63	58
					0	0	0	0
					0	0	0	0
ホームページ作成 支援業務  ( 商工振興課 )		商工会議所による商店会マップ、各商店会ホームページとのリンク、イベント紹介作成経費の一部を補助することで、商業振興を図る。	商工会議所による各商店会HPとのリンクに必要な経費の一部を補助し商業振興を図る。		0	0	0	0
					0	0	0	0
					0	0	0	0
ポイントカード導入 促進業務  ( 商工振興課 )		商店会が商店街活性化事業の一環として行う、ポイントカードシステム導入事業に対して、機器購入経費等の一部を補助することで、商業振興を図る。	商店会がおこなうシステム導入経費の一部を補助し、商業振興を図る。		0	0	0	0
					0	0	0	0
					0	0	0	0
商店会講習会開催 等業務  ( 商工振興課 )		商店街の問題解決や経済状況、社会情勢の変化などの対策などについて把握、指導、講習会の実施及び視察を行うことで、商店街の活性化を図る。	経営者講習、商店会活性化講習を実施することで、商業振興を図る。	回	1	1	1	2
					0	0	0	0
					0	0	0	0
中心市街地活性化 業務  ( 商工振興課 )	松戸駅のイメージアップを図ると同時に、周辺商店街を魅力を高めるため来街者の増加を図り、松戸駅周辺地域の活性化を図る。	松戸駅周辺に本市の顔として相応しい商業集積を図る。	千円		2360	1993	2413	2590
					0	0	0	0
					0	0	0	0

事業費(千円)  
H23,24決算、H25予算

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23 58,557 57事業が実施された。

商店会等が実施する販売促進活動等に対し事業費の50%以内で任意商店会等10万円、法人商店会30万を限度として年間2回まで補助をしているものを継続する。

H24 9,516 63事業が実施された。

H25 10,000 実施団体数58団体

H23 0 実施されていない。

商工会議所による商店会マップ、各商店会等ホームページとのリンク・イベント紹介に要する経費の一部について補助を行っていたが、現在は商工会議所での事業が実施されていないので、導入希望団体の状況に応じて支援する。

H24 0 実施されていない。

H25 0 導入希望団体の状況に応じて実施。

H23 0 実施されていない。

商店会が商店街活性化事業の一環として行うポイントカードシステム等の情報機器設置事業に対して補助をする。

H24 0 実施されていない。

H25 0 導入希望団体の状況に応じて支援。

H23 260 経営者向け講演会を開催した。

経営者講習会、商店会活性化講習会を引き続き実施する。

H24 391 経営者向け講演会を開催した。

H25 880 経営者・商店会等が必要とする講演会を実施する。

H23 1,992 松戸駅前PJにより、活性化プラン策定に向けた計画が立てられた。

松戸市の顔であり、玄関口である松戸駅を中心とした周辺地域や商店街の魅力高め、賑わいの創出やイメージアップによる来街者の増加を図り、商業活性化を促進するための事業を実施する。

H24 2,413 松戸駅前PJの活性化プラン策定に向けた計画を推進していく。

H25 2,590 活性化プランの検討・策定

業務調査	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
	商店街活性化支援業務	子育て世代を支援することで、市内商店街等の利用促進を図る。	子育て世代が事業所でサービスを受けられることで、地域経済の発展を目指す。	件	0	238	284	300
	( 商工振興課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0
	商店街等活性化計画策定業務	商工会議所をはじめ各種団体との連携を深め、市内の商工業を支える中小企業者のニーズを把握する。そして、既存の中小企業者に必要な支援策を検討するとともに、社会起業家なども含めて松戸で起業しやすい環境づくりを行います。また、市内に数多くある商店会のそれぞれの実情にあった支援策を検討し、空き店舗対策などの充実を図ります。	商店街・中小企業活性化プランの策定		0	0	1	0
	( 商工振興課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0
	商圈調査委託業務	松戸市の商圈構造を調査する。	松戸市の商圈構造を明らかにして、商業振興の基礎資料とする。	円	0	0	0	0
	( 商工振興課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0
	商業構造基本調査業務	商業の健全育成、適正な商業施設(業種配分)といたった商業振興に必要な基礎資料を整える。	商業統計調査のデータを分析し、商業振興に必要な基礎資料を整備する。	円	0	0	0	0
	( 商工振興課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0
	松戸駅周辺地域活性化事業	松戸駅改造を契機とした松戸駅周辺の活性化を促進します。	松戸駅周辺の活性化の方向性を定める	%	0	0	0	0
	街づくり課・市街地整備担当室				0	0	0	0
					0	0	0	0



事業費(千円)

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23,24決算、H25予算

H23 240 大型協賛事業所の加入が決まった。

H24 7 協賛事業所が増えた。

H25 450 協賛事業所を増やす。

子育てを応援するお店としてのPRによる、協賛店のイメージアップや来店者増加を図るため、協賛店募集用リーフレット、協賛店ポスター、ステッカー等を作成し、協賛店の増加を図る。

H23 0 中小企業・商店街の現況や課題を把握するためのニーズ調査を実施した。

松戸市商工業等振興基本方針の短中期的な事業の実施と評価を継続的に行う。

H24 4,233 松戸市商工業等振興基本方針を策定した。

H25 0

H23 0

松戸市の商圏構造を明らかにして、本市商業の問題点・課題の抽出を行い、今後の商業振興活性化策を検討する上の基礎資料とする。

H24 0

H25 0

H23 0

商業統計調査のデータを分析し、商業の健全育成等、商業振興に必要な基礎資料の体系的な整備を目的として実施する。

H24 0

H25 0

H23 0 地域活性化に向け、地元組織(協議会等)の立ち上げ協議を進める。活性化推進業務へ移行

H24 0 活性化推進業務へ移行

H25 0 活性化推進業務へ移行

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標					
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標		
	まちづくり基本構想 策定業務	JR東日本が行う、松戸 駅の改良を好機に、「松 戸駅周辺に人が集い、賑 わい、活気のあるまちの 実現」を目指し、松戸駅 周辺の活性化を推進す るため、独自性の高い街 の将来像や活性化戦略・ アクションプランなど含 む、「まちづくり基本構 想」を策定する。	松戸駅周辺の活性化の方 向性を定める。	%	0	0	30	85	
	街づくり課・市街地 整備担当室			0	0	0	0		
				0	0	0	0		
	松戸駅周辺施設等 整備業務	JR東日本が進める松戸 駅バリアフリー施設整備 に伴う駅改良事業で、本 市が整備する昇降施設 等の基本・実施計画を策 定する。	松戸駅改良に係る、本市 が整備する西口昇降施設 等の設計策定。	%	0	0	50	100	
	( 街づくり課 )			0	0	0	0		
				0	0	0	0		
	活性化推進業務	駅周辺の活性化を目標 に、勉強会・懇談会・検 討会を開催し、地元主体 のまちづくりを支援する。	勉強会・懇談会・検討会の 実施回数	回	0	0	6	4	
	街づくり課・市街地 整備担当室			0	0	0	0		
				0	0	0	0		
	商工総務事務費	事業を円滑に行うための 事務費	商工振興関係の事務費	円	437000	342792	344032	281000	
	( 商工振興課 )					0	0	0	0
						0	0	0	0

事業費(千円)  
H23,24決算、H25予算

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23 0

松戸駅周辺まちづくり基本構想(案)を成案化し、基本構想を推進していく。

H24

24,045

「(仮称)松戸グランドデザイン」の策定を行い、活性化に対する道筋を立てていく。

H25

10,000

「(仮称)松戸グランドデザイン」の策定を行い、活性化に対する道筋を立てる。

H23

0

JR東日本が進める松戸駅バリアフリー施設整備に伴う駅改良事業で、本市が整備する昇降施設等の整備を進める。

H24

0

駅西口昇降施設等基本設計地下埋設物調査(駅隣接歩道)

H25

0

駅西口昇降施設等実施設計

H23

0

地元及び関係者等と継続して協議を行い、事業化組織の設立に向けた準備を継続する。

H24

0

活性化懇談会等を通じ、地元及び関係者等による組織化の準備を進める。

H25

300

活性化懇談会等を通じ、地元及び関係者等による組織化を図る。

H23

343

343千円

適宜実施する。

H24

344

345千円

H25

281

商工振興の事務費として適宜実施する。

【政策】17 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする

【施策】1701 商工業を盛んにする

【基本事務事業】02 地域経済の振興を図る団体を支援する（商工振興課）

【事務事業】170201 商工会議所補助金

【業務】

170251 商工会議所補助金（商工振興課）

【事務事業】170202 各種商工業振興団体補助金

【業務】

170252 各種商工業振興団体補助金（商工振興課）

基本事務事業調書

基本事務事業名 2 地域経済の振興を図る団体を支援する 担当課 商工振興課

目的	商店会間、同業種、企業等の交流・連携の場を設け、商工会議所を核として地域経済発展の方策を検討・実施することで市内経済の発展を目指す。
外部環境の変化	大型チェーン店、新規事業者の参入により、地域住民が経営する事業所から店舗のみを有する事業者が増加し、事業者の連帯意識や地域への愛着が希薄になっている。
内部要因	【強み】市内23駅周辺には、商店街があり商業者が比較的、集中した地域にある。市内には、3工業団地があり、それぞれの工業会は纏りがある。【弱み】広域的に商店街があるが、各商店会は店舗数の減少により運営基盤が脆弱になっており、商店会単独での商業活性化への対応が困難になっている。
取り組み課題	各団体と連携し市内経済活性化策を実施することで、事業者の経営基盤強化を図ると共に、事業者間、商店会間の連携を深め経済活性化策を効果的に実施する為に、商工会議所等への加入を推奨する。
めざす成果	市内経済の発展を目指す。
今後の方針	引き続き支援することで、市内経済の発展を目指す。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
予算執行額	( 円 )	4990	5042	5072	4730
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

商工会議所補助金(商工会議所補助金)

各種商工業振興団体補助金(各種商工業振興団体補助金)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
( 商工振興課 )	商工会議所補助金	連携して課題解決に向けての取り組みを行い市内商工業者の意見を集約し、同時に必要な施策に向けての意見などを取り纏めることで市内経済の活性化を図る。	商工会議所を市内経済の核とし、事業者の育成を図り市内経済の活性化を図る。	千円	4990	7232	7232	7232
					0	0	0	0
					0	0	0	0
( 商工振興課 )	各種商工業振興団体補助金	商店会活性化活動を援助し市内商業の発展を目指すと共に、中小企業者の自主的かつ近代的な経営体質を作るため技術研究、交流、研修活動を支援し経済振興を目指す。	企業等の連携を効率的に図り、地域経済の発展を目指す。	団体	56	50	50	56
					0	0	0	0
					0	0	0	0

事業費(千円)  
H23,24決算、H25予算

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23 7,232 商工会議所との連携を図り、経済活性化に取り組んでいる。

経済状況の変化等により経営が困難になる中、商工会議所を市内経済の核とし、事業者の育成を図り市内経済の活性化を図るため、会員増加策を検討し商業基盤の構築を図る。

H24 7,232 商工会議所と連携を図り、経済活性化に取り組んだ。

H25 7,232 引き続き支援し、市内経済の発展を目指す。

H23 928 企業間の連携に支援を継続している。

商店会間、同業種、企業等の交流・連携の場を設け、商工会議所を核として地域経済発展の方策を検討・実施することで市内経済の発展を目指す。

H24 928 企業間の連携に支援を継続している。

H25 928 引き続き支援する。

【政策】17 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする  
【施策】1701 商工業を盛んにする

【基本事務事業】03 中小企業の経営を支援する（商工振興課）

【事務事業】170301 中小企業融資運営委員会運営事業

【業務】

170351 中小企業融資運営委員会委員報酬（商工振興課）

170352 中小企業融資運営委員会運営業務（商工振興課）

【事務事業】170302 新産業創出促進事業

【業務】

170353 松戸テクノプラザ補助金（商工振興課）

170354 新産業創出促進事業（商工振興課）

170367 新製品等開発業務（商工振興課）

【事務事業】170303 技能功労者表彰事業

【業務】

170355 技能功労者表彰事業（商工振興課）

【事務事業】170304 商工中金会支援事業

【業務】

170356 松戸商工中金会補助金（商工振興課）

【事務事業】170305 経営支援事業

【業務】

170357 中小企業資金融資預託金（商工振興課）

170358 商工中金預託金（商工振興課）

170359 中小企業融資資金利子補給金（商工振興課）

170362 中小企業融資資金損失補償金（商工振興課）

170363 小企業者等緊急つなぎ資金貸付金（商工振興課）

170364 中小企業相談室業務（商工振興課）

107365 中小企業活性化支援業務（商工振興課）

【事務事業】170306 緊急雇用創出事業

【業務】

170366 中小企業経営二一ズ調査事業（商工振興課）



基本事務事業調査

基本事務事業名

3 中小企業の経営を支援する

担当課

商工振興課

目的

市内の商工業を支える事業者や創業者等のニーズを把握し必要な支援を行うことにより、豊かな経済活動ができるよう環境を整え、中小企業の活性化を目指す。

外部環境の変化

経済のグローバル化、急速な少子高齢化の進展などの社会環境の変化により、消費の減少を招き、中小企業の経営が厳しいものになっており、事業者の活力も低下している。国は、東日本大震災の被害により経営に支障を来している中小企業者を対象に、資金繰り支援策などを大幅に拡充した。

内部要因

強み: 都心へのアクセスが良く交通網が充実しており、利便性も良く、事業所としての立地条件が整っている。弱み: 事業者のニーズが的確に把握されていない。

取り組み課題

・経済情勢や企業をとりまく環境の変化に的確に対応し、事業者のニーズを把握し、経営支援策に取り組む。  
・新規創業者が円滑に起業出来る環境整備の支援を図るため、経営相談などを充実させ、有効活用を推進する。

めざす成果

中小企業総合相談窓口において、創業・資金繰り・経営革新など多様な相談内容に対応することにより、市内事業者ならびに新規創業者が活性化される松戸を目指す。

今後の方針

経済情勢や企業をとりまく環境の変化に的確に対応し、事業者への経営支援策に取り組むとともに、新規創業者が円滑に起業できる環境整備の支援を図るため、経営相談などを充実させ、有効活用を推進する。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
創業者や事業者に対する経営相談件数	( 件数 )	120	103	125	130
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

中小企業融資運営委員会運営事業(中小企業融資運営委員会委員報酬,中小企業融資運営委員会運営業務)

新産業創出促進事業(松戸テクノプラザ補助金,新産業創出促進事業,新製品等開発業務)

技能功労者表彰事業(技能功労者表彰事業)

商工中金会支援事業(松戸商工中金会補助金)

経営支援事業(中小企業資金融資預託金,商工中金預託金,中小企業融資資金利子補給金,中小企業融資資金損失補償金,小企業者等緊急つなぎ資金貸付金,中小企業相談室業務,中小企業活性化支援業務)

緊急雇用創出事業(中小企業経営ニーズ調査事業)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
( 商工振興課 )	中小企業融資運営 委員会委員報酬	松戸市中小企業資金融 資に関する審査を適切 かつ円滑に行うため、融 資資金運営委員会を置く		0	0	0	0	
				0	0	0	0	
				0	0	0	0	
( 商工振興課 )	中小企業融資運営 委員会運営業務	松戸市中小企業融資資 金運営委員会の庶務を 行う		0	0	0	0	
				0	0	0	0	
				0	0	0	0	
( 商工振興課 )	松戸テクノプラザ補 助金	本市産業界が共同し、異 業種間で交流、開発、事 業化を図ろうとする融合 化運動を支援すること で、市内経済の発展を目 指す。	異業種交流・事業化を推 進する。	件	19	23	23	23
					0	0	0	0
					0	0	0	0
( 商工振興課 )	新産業創出促進事 業	新産業創出(①産学連携 事業・②異分野連携事 業・③販路開拓事業)の 推進により本市の中小企 業者等に対し、補助金を 交付することにより、当 該中小企業者等の育成 及び新たな新産業へ の進出、創出並びに育成 を図り産業の振興を図 る。	新産業及び新技術の創出 及び育成を図り、活力ある 地域社会の発展を推進す る。	件	0	0	0	1
					0	0	0	0
					0	0	0	0
( 商工振興課 )	新製品等開発業務	地域産業の振興と発展 を図るため、市内農林水 産物を活用した農商工連 携促進事業を行う団体に 対して補助を行う。	農商工連携促進事業を行 う団体を支援し、地域産業 の振興と発展を図る。		0	0	0	5
					0	0	0	0
					0	0	0	0

事業費(千円) H23,24決算、H25予算		事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23	0	委員報酬は発生しない。	松戸市中小企業資金融資は損失補てん割合につき県信用保証協会との合意が得られず凍結している。市内中小企業者に対しては、千葉県制度融資の活用を促進する。
H24	0	委員報酬は発生しない。	
H25	0	本市制度融資の凍結(平成15年4月から)に伴い、運営委員会も凍結。	
H23	0	運營業務は発生しない。	松戸市中小企業資金融資条例の規定に基づく必要な事項が生じない限り、運營業務も発生しない。
H24	0	運營業務は発生しない。	
H25	0	本市制度融資凍結(平成15年4月から)に伴い、運営委員会も凍結。	
H23	400	意見交換等に協力し、支援を行っている。	情報交換・事業研究等を実施し、異業種交流事業を推進する団体の運営を支援する。
H24	400	意見交換等に協力し、支援を行っている。	
H25	400	事業検討等の支援	
H23	0	新産業創出への取り組みを進めると共に、販路拡大に向けた取り組みを推奨している。	工業会、工業会間の連携を図ると共に、新産業創出に向けた取り組みを行う。
H24	0	新産業創出への取り組みを進めると共に、販路拡大に向けた取り組みを推奨している。	
H25	0	新産業の創出を図る。	
H23	0		地域産業の振興と発展を図るため、市内農林水産物を活用した農商工連携促進事業を行う団体を支援する。
H24	0		
H25	500	新商品等の開発を促進する。	

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
技能功労者表彰事業  ( 商工振興課 )	各業界で永年にわたり従事してきた技能者を顕彰することにより、技術水準の向上と後継者育成を図る。	卓越した技能者の社会的地位の確立と後進育成等を奨励する。	人	21	10	10	20
				0	0	0	0
				0	0	0	0
松戸商工中金会補助金  ( 商工振興課 )	中小企業の競争力強化のため組織した協同組合及び企業と商工中金との金融の円滑化及び協同化並びに協業化への促進を図る。	企業と商工中金との金融の円滑化及び協業化への促進を図る。	千円	160	160	160	160
				0	0	0	0
				0	0	0	0
中小企業資金融資預託金  ( 商工振興課 )	松戸市中小企業資金融資条例に基づき、事業資金の融資の円滑化を図るため、市制度融資取扱金融機関に対し、原資を預託する。	融資枠	千円	98000	35000	21000	10500
				0	0	0	0
				0	0	0	0
商工中金預託金  ( 商工振興課 )	市内の中小企業等協同組合、その他中小企業団体及びその構成員を対象とする事業資金融資を促進するために預託。	融資期末残高	百万円	13839	12261	12018	14000
				0	0	0	0
				0	0	0	0
中小企業融資資金利子補給金  ( 商工振興課 )	本市制度融資利用者に対してその支払利子の一部を利子補給金として交付し、もって市内中小企業の振興を図る。	利子補給金利用件数	件数	37	14	9	2
				0	0	0	0
				0	0	0	0

事業費(千円)		事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)		今後の方針
H23,24決算、H25予算				
H23	276	表彰により、技能者の意欲の向上、継承に寄与している。		技能者の社会的地位を確立すると共に、後進育成等を奨励することで市内産業の保護・育成を図り、地域産業の活性化を目指す。
H24	448	表彰により、技能者の意欲の向上、継承に寄与している。		
H25	1,097	継続して表彰する。		
H23	160	支援を継続することで、中小企業の活力向上を図っている。		協同組合及び企業と商工中金との金融の円滑化及び協同化並びに協業化の促進を図る。
H24	160	支援を継続することで、中小企業の活力向上を図っている。		
H25	160	継続して支援する。		
H23	5,000	5,000千円		本市制度融資は平成15年4月から凍結しており、新規融資分がないため、各金融機関の年度当初融資残高に応じた預託を実施する。
H24	3,000	3,000千円		
H25	1,500	年度当初融資残高に応じた預託を実施する。		
H23	50,000	50,000千円		市内中小企業等への金融の円滑化を促進するため、引き続き実施する。
H24	50,000	50,000千円		
H25	50,000	50,000千円		
H23	290	14件290千円		本市制度融資は平成15年4月より凍結しており、新規利用件数がないため、平成25年度をもって利子補給の対象者はなくなる。平成26年度から千葉県制度融資に対する新規利子補給制度について検討する。
H24	64	9件64千円		
H25	500	対象者に利子補給金を交付する。		

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
	中小企業融資資金 損失補償金	本市制度融資について 損失が生じた場合、保証 協会が代位弁済した額 の1割に相当する額を、 市が補償する。	融資制度運営に伴う代位 弁済に係る損失補償額 千円	0	0	0	0
	( 商工振興課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0
	小企業者等緊急つ なぎ資金貸付金	法令その他の規定によ る貸付制度又は金融機 関からの融資を受けるこ との困難な小企業者等 に対し、他の融資を受け るまでの間の生業上必 要なつなぎ資金を予算の 範囲内において貸付ける ことにより小企業者等の 生活の安定と労働意欲 の向上を図る。	貸付件数 件	0	0	0	3
	( 商工振興課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0
	中小企業相談室業 務	市内で事業を行っている 中小企業者及び創業を 予定している者に対し、 経営相談又は創業相談 等を通して、経営上の問 題点を抽出し、改善方法 を示すことにより、中小 企業者の自主的な努力 を助長し、その振興に寄 与する。	創業者や事業者に対する 経営相談件数 件	120	103	125	130
	( 商工振興課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0
	中小企業活性化支 援業務	受注拡大及び販路開拓 を目的として展示会等に 出展する中小企業者等 を支援することにより市 内中小企業の活性化に 寄与する。	補助金交付件数 件	10	0	0	10
	( 商工振興課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0

事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23	0 実績無し	代位弁済にかかる損失補償が 予測不能のため、毎年存目とし て1,000円を計上する。
H24	0 実績無し	
H25	1 存目のみ計上	
H23	0 実績無し	適合する貸付申請があれば実 施する。
H24	0 実績無し	
H25	2,100 3件	
H23	3,586 平成23年10月1日に相談室をテクノ21内へ移転。	国・県等の支援情報に対して職 員と相談員が情報共有し、より きめ細かな支援を行なうととも に、さらなるPRの推進を図る。
H24	3,727 チラシの配布範囲を増やし、相談事業の周知を図った。起業セミナーを実施しノウハウを提供すると共に、起業相談者数を増やした。	
H25	4,106 相談件数が増え、起業する者が増加する。	
H23	0	事業を周知し、活用を促してい く。
H24	0	
H25	1,000 事業を周知し、展示会等に出展する中小企業者を支援する。	

業務調査 業務名  
担当課

目的

指標(単位)

目標  
基準値

H23実績

H24実績

H25目標

中小企業経営二一  
ズ調査事業

中小企業者の経営に必  
要な行政支援策を検証  
し、今後の方向性を策定  
するための基礎資料を  
作成する。

中小企業者の経営に必要  
な行政支援策を検証し、  
今後の方向性を策定す  
る。

千円

0 13787 0 0

0 0 0 0

0 0 0 0

( 商工振興課 )



事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23	13,440 アンケート調査を完了し、24年度に向けた基礎資料を作成した。	本調査により把握した現状等を踏まえ、松戸市商工業等振興基本方針を策定した。
H24	0 松戸市商工業等振興基本方針を策定した。	
H25	0	

【政策】17 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする  
【施策】1701 商工業を盛んにする

【基本事務事業】04 工業等の活性化を支援する（商工振興課）

【事務事業】170401 工業活性化事業

【業務】

170451 活性化講習会開催業務（商工振興課）

170452 工業活性化計画策定業務（商工振興課）

170453 ホームページ製作業務（商工振興課）

【事務事業】170403 企業誘致事業

【業務】

170453 企業誘致事業（商工振興課）

基本事務事業調書

基本事務事業名

4 工業等の活性化を支援する

担当課

商工振興課

目的

本市工業が直面している課題について、行政と工業会が会議を行い、問題点を抽出したのち、専門家と解決策へ向けての勉強会を行う。

外部環境の変化

・世界的経済状況の悪化・東日本大震災による影響

内部要因

【強み】・市内には、3工業団地がある。・都心から20キロ圏にあり、物流拠点として適している。【弱み】・製造業が減少傾向にある。・工業団地が住宅地域に隣接し、その融和が難しくなっている。・高齢化が進んでいる。

取り組み課題

本市工業が直面している課題について、行政と工業会が会議を行い、問題点を抽出し解決策へ向けての勉強会を行う。

めざす成果

工業地域と住宅地域の共生を図り、次世代を担う先導的な産業を育成し、新たな都市型産業の展開に、り就業の場としての魅力を高め、産業振興を目指す。

今後の方針

雇用や税収の増加に繋がるよう、新たな雇用創造及び技術革新の場として、製造業をはじめ、環境・エネルギー分野といった成長分野等への新展開を行う企業の誘致を図ります。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
誘致企業数	( 件 )	0	0	0	2
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

工業活性化事業(活性化講習会開催業務,工業活性化計画策定業務,ホームページ製作業務)

企業誘致事業(企業誘致事業)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
活性化講習会開催 業務  ( 商工振興課 )		本市工業が直面している課題について、行政と工業会が会議を行い、問題点を抽出したのち、専門家と解決策へ向けての勉強会を行う。	講習会開催数	回	6	0	0	3
					0	0	0	0
					0	0	0	0
工業活性化計画策 定業務  ( 商工振興課 )		松戸の経済成長に貢献してきた工業団地の現況を把握するとともに、工業会等との連携を深めるなかで、ニーズを把握する。そして、必要に応じて、現在ある企業への支援策の検討、付加価値の高い製造業など新たな企業の誘致、さらには、土地利用転換の可能性も含めて検討し、市民の雇用や税収の増につながるような施策を検討し実施していく。	工業活性化プランの策定		0	0	1	0
					0	0	0	0
					0	0	0	0
ホームページ製作 業務  ( 商工振興課 )		企業が繁栄、付加価値の高い製造業の創出、雇用の増加を図るため、情報化社会において、情報提供・収集の交通整理を行うもの。	市内工業の振興と活性化を図る。		0	0	0	1
					0	0	0	0
					0	0	0	0
企業誘致事業  ( 商工振興課 )		新たな企業を誘致すると共に、雇用の拡大を図る。	雇用助成・固定資産税相当額等・賃借料の一部を補助し、企業の誘致を図る。	社	0	0	0	2
					0	0	0	0
					0	0	0	0

事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23	0 工業会との意見交換は活発になったが、講習会の開催はされなかった。	工業団地の現況を把握すると共に、工業会との連携を深める中でニーズを把握する。必要に応じ、現在ある企業への支援策の検討、付加価値の高い製造業など新たな企業の誘致や土地利用転換の可能性も含めて検討し、市民の雇用や税収の増加に繋がるような施策を検討する。
H24	0 工業会との意見交換は活発になったが、講習会の開催はされなかった。	
H25	200 活性化講習会開催	
H23	0 市内工業団地の現況や課題を把握するためのニーズ調査を実施した。	松戸市商工業等振興基本方針の短中期的な事業の実施と評価を継続的に行う。
H24	4,123 松戸市商工業等振興基本方針を策定した。	
H25	0	
H23	0	企業が繁栄、付加価値の高い製造業の創出、雇用の増加を図るため、情報化社会において、情報提供・収集の交通整理を行い、ホームページを通して企業に情報を提供する。
H24	0	
H25	1,000 工業活性化のためのホームページを製作する。	
H23	0	雇用助成・固定資産税相当額等・賃借料の一部を補助し、企業の誘致を図る。
H24	0	
H25	80,000 雇用:250人固定資産税等相当額:2社賃借料:1社	

【政策】17 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする

【施策】1701 商工業を盛んにする

【基本事務事業】05 伝統工芸を支援する（文化観光課）

【事務事業】170501 伝統的工芸品後継者育成事業補助金

【業務】

170551 伝統的工芸品後継者育成事業補助金（文化観光課）

2

基本事務事業調書

基本事務事業名

5 伝統工芸を支援する

担当課

文化観光課

目的	千葉県伝統的工芸品を支援する。
外部環境の変化	千葉県伝統的工芸品産業振興対策事業実施要領に準じ、後継者養成事業に認定された年度から3年内の経費について補助金を補助する。松戸市では平成20年～22年度該当者あり。
内部要因	松戸市の風土と生活の中ではぐくまれ受け継がれてきた下総鉄や友禅染などの伝統的工芸品産業がある。
取り組み課題	伝統的工芸品を松戸市の観光資源の一つとしてPRしていく。
めざす成果	伝統的工芸品の後継者を育成を図り、松戸市の観光資源を保存していく。
今後の方針	伝統的工芸品の後継者を育成するための補助をしていく

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
伝統的工芸品後継者育成事業補助金	( 千円 )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

伝統的工芸品後継者育成事業補助金(伝統的工芸品後継者育成事業補助金)

業務調書 業務名  
担当課

目的

指標(単位)

目標  
基準値

H23実績

H24実績

H25目標

伝統的工芸品後継者育成事業補助金

伝統的工芸品製作者の後継者を育成を図り、伝統工芸品等を観光資源として保存していく。

伝統的工芸品の後継者を育成を図る。

千円

250

0

0

0

( 文化観光課 )

0

0

0

0

0

0

0

0



事業費(千円)	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23,24決算、H25予算		

H23 0 後継者該当なし。

---

H24 0

---

H25 0 伝統的工芸品の後継者を育成を図る。

---

【政策】17 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする  
【施策】1701 商工業を盛んにする

【基本事務事業】06 市場を活性化する（消費生活課）

【事務事業】170601 公設地方卸売市場事業特別会計繰出金

【業務】

170651 公設地方卸売市場事業特別会計繰出金（消費生活課）

【事務事業】170602 市場運営改善事業

【業務】

170652 公設地方卸売市場運営審議会委員報酬（消費生活課）

170653 公設地方卸売市場運営審議会運営業務（消費生活課）

【事務事業】170603 市場施設整備事業

【業務】

170654 北部市場施設整備事業補助金（消費生活課）

170655 南部市場施設整備事業補助金（消費生活課）

【事務事業】170604 市場活性化対策事業

【業務】

170656 北部市場活性化対策事業補助金（消費生活課）

170657 南部市場活性化対策事業補助金（消費生活課）

【事務事業】170605 市場施設管理事業

【業務】

170658 交際費（消費生活課）

170659 北部市場事務室借上料（消費生活課）

170660 南部市場事務室借上料（消費生活課）

170661 北部市場排水処理施設維持管理費補助金（消費生活課）

170662 千葉県公設卸売市場連絡協議会負担金（消費生活課）

170663 施設管理関係業務（消費生活課）

【事務事業】170606 北部市場青果部事業

【業務】

170664 市場借上料（消費生活課）

170665 共益費（消費生活課）

170666 場内清掃費補助金（消費生活課）

【事務事業】170607 南部市場青果部事業

【業務】

170667 市場借上料（消費生活課）

170668 共益費（消費生活課）

170669 場内清掃費補助金（消費生活課）

【政策】 17 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする

【施策】 1701 商工業を盛んにする

【事務事業】 170608 予備費

【業務】

170670 予備費（消費生活課）

基本事務事業調書

基本事務事業名 6 市場を活性化する

担当課 消費生活課

目的	生鮮食品の円滑な流通と取引の適正化
外部環境の変化	生鮮食品流通に占める市場経由率が低下している。
内部要因	仲卸業者の業績不振、後継者難等による撤退・廃業が発生し、公設市場内に空小間が増加している。また、小規模小売業者が著しく減少している。
取り組み課題	民営化を含めた対策を検討、並びに生鮮食品などの安定供給、流通システムの円滑化を促進するため、供給拠点である公設地方卸売市場の施設整備や機能強化を支援し、市場の活性化に努めます。
めざす成果	民営化の提言に対する市場関係者の理解の促進。
今後の方針	市場の管理運営について、その方向性の見極めや今後の方針等について検討する。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
取扱実績	( トン )	134111	134081	125844	125844
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

- 公設地方卸売市場事業特別会計繰出金(公設地方卸売市場事業特別会計繰出金)
- 市場運営改善事業(公設地方卸売市場運営審議会委員報酬,公設地方卸売市場運営審議会運営業務)
- 市場施設整備事業(北部市場施設整備事業補助金,南部市場施設整備事業補助金)
- 市場活性化対策事業(北部市場活性化対策事業補助金,南部市場活性化対策事業補助金)
- 市場施設管理事業(交際費,北部市場事務室借上料,南部市場事務室借上料,北部市場排水処理施設維持管理費補助金,千葉県公設卸売市場連絡協議会負担金,施設管理関係業務)
- 北部市場青果部事業(市場借上料,共益費,場内清掃費補助金)
- 南部市場青果部事業(市場借上料,共益費,場内清掃費補助金)
- 予備費(予備費)



業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
公設地方卸売市場 事業特別会計繰出 金		・公設市場の経営を合理 化する。	一般会計繰入金	千円	0	81882	82638	79018
(消費生活課)			前年度繰越金	千円	0	35007	26687	20000
					0	0	0	0
公設地方卸売市場 運営審議会委員報 酬		規定に基づき、公設地方 市場運営審議会の運営 等について審議する。	審議会回数	回	4	2	1	2
(消費生活課)					0	0	0	0
					0	0	0	0
公設地方卸売市場 運営審議会運営業 務		規定に基づき、公設地方 市場運営審議会の運営 等について審議する。	審議会回数	回	4	2	1	2
(消費生活課)					0	0	0	0
					0	0	0	0
北部市場施設整備 事業補助金		市場施設整備事業に要 する経費の一部を補助 することにより、市場施 設の整備を図り、もって 生鮮食料品の適正かつ 安定的な供給を促進す る。	事業実施数	件	1	1	1	1
(消費生活課)			整備(改善)工事数	件	1	1	1	3
					0	0	0	0
南部市場施設整備 事業補助金		市場施設整備事業に要 する経費の一部を補助 することにより、市場施 設の整備を図り、もって 生鮮食料品等の適正か つ安定的な供給を促進 する。	事業実施数	件	3	1	1	1
(消費生活課)			整備(改善)工事数	件	3	3	1	1
					0	0	0	0

事業費(千円)		事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)		今後の方針
H23,24決算、H25予算				
H23	81,882	一般会計繰入金 81,882千円前年度繰越金35,007千円		一般会計繰入金、前年度繰越金については、決算により適正に積算する。
H24	82,638	一般会計繰入金 82,638千円前年度繰越金26,687千円		
H25	79,018	一般会計繰入金 79,018千円前年度繰越金19,886千円		
H23	263	松戸市公設地方卸売市場運営審議会委嘱状交付式及び市場運営審議会を開催		公設地方卸売市場運営審議会は、審議を要する事案が発生したときに適宜、実施する。
H24	111	市場運営審議会を1回開催		
H25	306	松戸市公設地方卸売市場運営審議会委嘱状交付式及び市場運営審議会を2回開催予定		
H23	0	松戸市公設地方卸売市場運営審議会委嘱状交付式及び市場運営審議会を開催		公設地方卸売市場運営審議会は、審議を要する事案が発生したときに適宜、実施する。
H24	0	市場運営審議会を1回開催		
H25	0	松戸市公設地方卸売市場運営審議会委嘱状交付式及び市場運営審議会を2回開催		
H23	1,000	青果卸売場屋根雨排水増設工事		北部市場については、その方向性を見極め、今後の方針等について検討する。
H24	1,000	青果卸売場大屋根塗装工事		
H25	462	・1号棟鋼製雨樋修繕工事・1号棟トラックヤード前路面補修工事・1号棟白線、黄線整備工事		
H23	445	1青果給水設備受水槽補修工事2青果棟電力積算計交換工事3青果セリ場管理小屋電灯幹線交換工事		市場施設の整備を図り、その整備に係る工事費について、補助金を交付する。
H24	1,000	青果セリ場照明改修工事		
H25	1,000	青果セリ場照明改修工事		

業務調査	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
北部市場活性化対策事業補助金	(消費生活課)	事業費の一部を補助することにより、消費の拡大と市民に市場の理解を深め、市場の活性化を図る。	事業実績数	件	1	0	0	0
					0	0	0	0
					0	0	0	0
南部市場活性化対策事業補助金	(消費生活課)	事業費の一部を補助することにより、消費の拡大と市民に市場の理解を深め、市場活性化を図る。	事業実地数	件	1	1	1	1
					0	0	0	0
					0	0	0	0
交際費	(消費生活課)	公設市場管理運営に伴う慶弔金等に要する。	交際費	千円	10	0	5	10
					0	0	0	0
					0	0	0	0
北部市場事務室借上料	(消費生活課)	市場内の秩序維持等卸売市場を適正に管理・運営する。	建物賃借料	千	0	439	439	439
					0	0	0	0
					0	0	0	0
南部市場事務室借上料	(消費生活課)	市場内の秩序維持等卸売市場を適正に管理・運営をする。	建物賃借料	千	0	693	693	693
					0	0	0	0
					0	0	0	0



事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23	0 実施しない	北部市場については、その方向性を見極め、今後の方針等について検討する。
H24	0 実施しない	
H25	0 実施しない	
H23	500 南部市場まつり11月6日(日曜日)	南部市場祭実行委員会が主催する南部市場まつりに対し、その経費の一部を補助する。
H24	500 南部市場まつり11月11日(日曜日)	
H25	500 市場まつり実施	
H23	0 慶弔金等の支出がなかった。	公設市場管理運営に伴い、慶弔金の支出の必要性が発生したときに支出する。
H24	5 公設市場管理運営に伴う慶弔金に要する交際費	
H25	10 公設市場管理運営に伴う慶弔金に要する交際費	
H23	438 事務室借上料	北部市場については、その方向性を見極め、今後の方針等について検討する。
H24	439 事務室借上料	
H25	439 事務室借上料	
H23	693 事務室借上料	南部市場内に事務室を置き、職員を配置し施設を適正に管理する。
H24	693 事務室借上料	
H25	693 事務室借上料	

業務調査書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
北部市場排水処理 施設維持管理費補助金  (消費生活課)		市場内の秩序維持等卸売市場を適正に管理・運営する。(排水基準を一定に保ち、市場の衛生は保たれている)。	補助金 千円	0	500	250	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
千葉県公設卸売市場連絡協議会負担金  (消費生活課)		市場間の連絡を密にすることにより、適正な情報交換等を行い公設市場としての健全な発展を図る。	会議数 回	1	1	1	1
				0	0	0	0
				0	0	0	0
施設管理関係業務  (消費生活課)		市場内の秩序維持、施設の適正な管理・運営	事故・苦情件数 件	0	8	3	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
市場借上料  (消費生活課)		卸売市場を運営し青果物の円滑な流通に資する。	北部市場の空小間率 %	0	36	36	36
				0	0	0	0
				0	0	0	0
共益費  (消費生活課)		施設の適正な管理・運営	北部市場青果部共益費 千	0	630	630	630
				0	0	0	0
				0	0	0	0

事業費(千円)		事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)		今後の方針
H23,24決算、H25予算				
H23	500	排水処理施設維持管理の費用の一部を補助(上限額を50万円)		排水処理施設維持管理の費用の一部を補助していたが、平成24年度で終了している。
H24	250	排水処理施設維持管理の費用の一部を補助(上限額を25万円)		
H25	0	平成24年度で終了。		
H23	10	市場運営についての協議及び情報交換等を行った		千葉県公設卸売市場連絡協議会において、他市場と市場運営についての協議や情報交換等を行い、市場の適正な管理の参考とする。
H24	10	市場運営についての協議及び情報交換等を行う		
H25	10	市場運営についての協議及び情報交換等を行う		
H23	16,643	事故・苦情件数		市場の管理運営について、その方向性を見極めや今後の方針等について検討する。
H24	16,298	事故・苦情件数		
H25	18,325	事故・苦情件数		
H23	83,938	空小間数 4小間全小間数11小間		卸売市場の適正な運営のため、卸売業者、仲卸業者に施設の使用を許可する。
H24	78,455	空小間数 4小間全小間数11小間		
H25	84,448	空小間数 4小間全小間数11小間		
H23	630	建物賃貸借契約に基づき、公設市場内のトイレ、通路等の照明など、共用部分に要する電気・水道料の経費を一部負担		市場施設を適正に管理、運営するため、共用部分に要する電気・水道料等の経費を一部負担する。
H24	630	建物賃貸借契約に基づき、公設市場内のトイレ、通路等の照明など、共用部分に要する電気・水道料の経費を一部負担		
H25	630	建物賃貸借契約に基づき、公設市場内のトイレ、通路等の照明など、共用部分に要する電気・水道料の経費を一部負担		

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
	場内清掃費補助金	青果物の円滑な流通及び公設地方卸売市場内の衛生保持	北部市場青果部場内清掃補助金 千	0	1500	1500	1500
	( 消費生活課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0
	市場借上料	卸売市場を運営し青果物の円滑な流通に資する。	南部市場の空小間率 %	0	64	64	64
	( 消費生活課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0
	共益費	施設の適正な管理・運営	南部市場青果部共益費 千	0	630	630	630
	( 消費生活課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0
	場内清掃費補助金	青果物の円滑な流通及び公設地方卸売市場内の衛生保持	南部市場青果部場内清掃補助金 千	0	1500	1500	1500
	( 消費生活課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0
	予備費	予算外の予算がある為に計上する	予備費 千	0	2000	2000	2000
	( 消費生活課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0

事業費(千円)

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23,24決算、H25予算

H23 1,500 補助金上限額150万円

北部市場については、その方向性を見極め、今後の方針等について検討する。

H24 1,500 補助金上限額150万円

H25 1,500 補助金上限額150万円

H23 57,536 空小間数 14小間全小間数 22小間

卸売市場の適正な運営のため、卸売業者、仲卸業者に施設の使用を許可する。

H24 55,697 空小間数 14小間全小間数 22小間

H25 62,218 空小間数 14小間全小間数 22小間

H23 630 建物賃貸借契約に基づき、公設市場内のトイレ、通路等の照明など、共用部分に要する電気・水道料等の経費を一部負担

市場施設を適正に管理、運営するため、共用部分に要する電気・水道料等の経費を一部負担する。

H24 630 建物賃貸借契約に基づき、公設市場内のトイレ、通路等の照明など、共用部分に要する電気・水道料等の経費を一部負担

H25 630 建物賃貸借契約に基づき、公設市場内のトイレ、通路等の照明など、共用部分に要する電気・水道料等の経費を一部負担

H23 1,500 補助金上限額150万円

場内の衛生を保持するため、場内清掃費に対して補助金を支出する。

H24 1,500 補助金上限額150万円

H25 1,500 補助金上限額150万円

H23 0 予備費

予算外の予算の必要性があるときのために計上する。

H24 0 予備費

H25 2,000 予備費

【政策】17 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする

【施策】1702 農林水産業を続けられるようにする

【基本事務事業】07 農業の生産性を向上させる（農政課）

【事務事業】170701 農業経営基盤強化事業

【業務】

170751 農業振興資金融資預託金（農政課）

170752 農業経営基盤強化資金利子補給金（農政課）

170753 農業近代化利子補給金（農政課）

170754 農業振興資金利子補給金（農政課）

170755 農用地利用促進業務（農政課）

170756 経営改善支援センター業務（農政課）

170757 農業関係団体補助金（農政課）

170758 農業後継者育成支援業務（農政課）

170759 農家組合長報償金（農政課）

170771 農業機械共同利用推進業務（農政課）

【事務事業】170702 産地育成強化支援事業

【業務】

170760 農産物ブランド化推進業務（農政課）

170761 病虫害等防除対策事業補助金（農政課）

170762 野菜産地育成強化事業補助金（農政課）

170763 果樹産地育成強化業務（農政課）

170764 都市農業振興協議会等負担金（農政課）

170765 水田農業構造改革対策業務（農政課）

170766 施設園芸産地育成強化事業補助金（農政課）

170767 大型防除機設置業務（農政課）

170772 農産物安全対策推進業務（農政課）

【事務事業】170703 土地基盤整備事業

【業務】

170768 排水機場管理業務（農政課）

170769 土地改良団体負担金等（農政課）

【事務事業】170704 農業総務事務費

【業務】

170770 農業総務事務費（農政課）

基本事務事業調書

基本事務事業名 7 農業の生産性を向上させる 担当課 農政課

目的	農業の健全経営と安定を図り都市農業を維持する。
外部環境の変化	高額な農業機器と農業用資材の購入支援による農業者の経営安定・生産性向上。
内部要因	規制緩和による輸入食料品の増加、都市化に伴う農家・農地の減少、国内市場での販売価格等の減退。
取り組み課題	共販体制の強化と松戸ブランドの促進。
めざす成果	農業者の経営安定化と農地減少の歯止め。
今後の方針	農業の健全経営と安定を図り都市農業を維持する。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
認定農業者数	(人)	150	145	148	150
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

農業経営基盤強化事業(農業振興資金融資預託金,農業経営基盤強化資金利子補給金,農業近代化利子補給金,農業振興資金利子補給金,農用地利用促進業務,経営改善支援センター業務,農業関係団体補助金,農業後継者育成支援業務,農家組合長報償金,農業機械共同利用推進業務)

産地育成強化支援事業(農産物ブランド化推進業務,病害虫等防除対策事業補助金,野菜産地育成強化事業補助金,果樹産地育成強化事業補助金,都市農業振興協議会等負担金,水田農業構造改革対策業務,施設園芸産地育成強化事業補助金,大型防除機設置業務,農産物安全対策推進業務)

土地基盤整備事業(排水機場管理業務,土地改良団体負担金等)

農業総務事務費(農業総務事務費)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
農業振興資金融資 預託金		農業経営の健全化を図る。	農地面積	ha	684	630	630	630
			農家戸数	戸	729	649	649	649
					0	0	0	0
			( 農政課 )					
農業経営基盤強化 資金利子補給金		効率的かつ安定的な農業経営を推進する。	農地面積	ha	684	630	630	630
			農家戸数	戸	729	649	649	649
					0	0	0	0
			( 農政課 )					
農業近代化利子補給金		生産施設等の整備拡充を図り、農業経営の安定化を推進する。	農地面積	ha	684	630	630	630
			農家戸数	戸	729	649	649	649
					0	0	0	0
			( 農政課 )					
農業振興資金利子補給金		農業経営の安定化と合理化を図る	農地面積	ha1	684	630	630	630
			農家戸数	戸	729	649	649	649
					0	0	0	0
			( 農政課 )					
農用地利用促進業務		農用地の利用権設定を推進し、遊休農地の解消を図る	利用権設定面積	ha	0	10	10	12
					0	0	0	0
					0	0	0	0
			( 農政課 )					



事業費(千円)

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23,24決算、H25予算

H23	125,000	融資件数	15件	融資額	30,200千円	農業経営の健全化と安定化を図る。
H24	125,000	融資件数	7件	融資額	8,120千円	
H25	120,000	農業者が経営資金の融資を受けられるよう農協に市費を預託する。				
H23	129	利子補給件数	2件			農業経営の安定化を図る。
H24	115	利子補給件数	2件			
H25	101	農業経営の安定を図る				
H23	4	利子補給件数	1件			新規の融資受付があれば、実施する
H24	0	利子補給件数	0件			
H25	100	農業近代化資金融通法による貸付に対して利子補給する				
H23	1,913	利子補給件数		100件		生産農家の農業経営の安定化を図る
H24	1,722	利子補給件数		94件		
H25	4,000	農業経営の安定を図る				
H23	71	利用権設定件数		11件		遊休農地解消に向けて、農用地の利用権設定を推進する。
H24	10	利用権設定件数		13件		
H25	300	農用地の利用権設定を推進する。				

業務調査	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
経営改善支援センター業務  ( 農政課 )		農業経営の規模拡大を目指す農家を認定農業者として認定するとともに生産方式・経営管理等の支援相談活動を行う。	認定農業者数	戸	138	147	147	150
					0	0	0	0
					0	0	0	0
農業関係団体補助金  ( 農政課 )		水産業の維持・拡大を図るとともに、農業の出荷体制と技術の向上を目指し、安定した経営と所得増大を図る団体を育成する。	補助団体数	団体	5	5	5	5
					0	0	0	0
					0	0	0	0
農業後継者育成支援業務  ( 農政課 )		農業後継者を育成する。	販売農家数	件	729	649	649	649
					0	0	0	0
					0	0	0	0
農家組合長報償金  ( 農政課 )		市と市内農家の連絡・調整を行う。	農家戸数	戸	1065	1050	1050	1050
					0	0	0	0
					0	0	0	0
農業機械共同利用推進業務  ( 農政課 )		農業機械の共同利用を推進し、コストの削減と経営の安定化を図る	農地面積	ha	684	630	630	630
					0	0	0	0
					0	0	0	0

事業費(千円)		事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23,24決算、H25予算			
H23	191	認定農業者に対する支援、相談及び情報提供を行った。認定申請者12名	農業経営の見直しを行い、経営安定を図る認定農業者を支援する
H24	459	認定農業者に対する支援、相談及び情報提供を行った。認定申請者12名	
H25	362	認定農業者を増やし、安定した経営を行う農家を増やす。	
H23	2,166	交付団体数 5団体	農水産業団体の維持・拡大を推進する
H24	2,166	交付団体数 5団体	
H25	2,166	農水産業団体の維持・拡大を推進する	
H23	0	情報収集、提供等	販売農家の後継者育成を目指す。
H24	0	情報収集、提供等	
H25	0	農業後継者を育成する。	
H23	449	67組合に対して各種業務を依頼した。	市と市内農家の連絡・調整を行う。
H24	449	67組合に対して各種業務を依頼した。	
H25	451	市・関係機関との連絡調整	
H23	0	事業なし	農業機械の共同利用を推進し、コストの削減と経営の安定化を図る
H24	1,979	事業実施団体数 3	
H25	3,257	労働力の軽減と収入の安定化を図る	

業務調査	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
農産物ブランド化推進業務	松戸産農産物のブランド化を推進し、販路の拡大を図る。	ブランド化農産物出荷団体数	件数	4	4	4	4
( 農政課 )				0	0	0	0
				0	0	0	0
病害虫等防除対策事業補助金	農作物の病害虫被害を軽減し、生産の安定と増収を図る。	農地面積	ha	684	630	630	630
( 農政課 )				0	0	0	0
				0	0	0	0
野菜産地育成強化事業補助金	野菜産地の育成強化、野菜の安定生産を図る。	農地面積	ha	684	630	630	630
( 農政課 )				0	0	0	0
				0	0	0	0
果樹産地育成強化業務	果樹産地の育成強化、松戸市産果樹の安定生産を図る。	農地面積	ha	684	630	630	630
( 農政課 )				0	0	0	0
				0	0	0	0
都市農業振興協議会等負担金	農業関係機関が連絡協調し、農業施策を円滑に実施し農業の振興を図る。	農地面積	ha	684	630	630	630
( 農政課 )				0	0	0	0
				0	0	0	0

事業費(千円)

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23,24決算、H25予算

H23 202 協議会開催 1回 PR用名入れマグネット作製

松戸産農産物のブランド化を推進し、販路の拡大を図る。

H24 311 協議会開催 1回 PR用ショッピングバッグ作製

H25 694 ロゴマーク、キャッチフレーズを利用し松戸産農産物のブランド化を推進

H23 4,673 防除延べ面積 276ha

病害虫の効率的な防除を実施し、生産性の高い農業を目指す。

H24 5,058 防除延べ面積 247ha

H25 5,780 病害虫の効率的な防除を実施し、生産の安定を図る。

H23 3,279 事業実施団体数 3

交配用ミツバチや農業機械の導入により生産性の向上を図る。

H24 3,538 事業実施団体数 4

H25 1,276 交配用ミツバチや農業機械の導入により生産性の向上を図る。

H23 8,929 事業実施団体数 1

ミツバチや輸入花粉を利用した花粉の交配や、多目的防災網の設置により生産性の向上を図る。

H24 8,602 事業実施団体数 2

H25 8,620 ミツバチや輸入花粉を利用した花粉の交配や、多目的防災網の設置により生産性の向上を図る。

H23 405 連絡協調団体 3団体

農業施策の推進と農業の振興を目指す。

H24 395 連絡協調団体 3団体

H25 405 農業施策の推進と農業の振興を図る。

業務調査	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
水田農業構造改革 対策業務		米穀の需給調整に基づ き米の安定供給を目指 す。	水田耕作面積 ha	100	102	106	106
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 農政課 )							
施設園芸産地育成 強化事業補助金		パイプハウス等を建設す ることで生産性の高い施 設園芸農家を育てる。	農地面積 ha	684	630	630	630
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 農政課 )							
大型防除機設置業 務		農業機械の導入による 作業時間の短縮と労働 力軽減を図る。	農地面積 ha	684	630	630	630
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 農政課 )							
農産物安全対策推 進業務		農産物の安心・安全を推 進する。	検査件数 件	0	366	1312	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 農政課 )							
排水機場管理業務		排水機の維持管理を行 い矢切耕地の農産物を 水害から守る。	矢切土地改良区内の農地 面積 ha	0	98	98	98
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 農政課 )							

事業費(千円)		事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)		今後の方針
H23,24決算、H25予算				
H23	151	対象生産農家数	237戸	米穀の需給調整に基づき米の安定供給を目指す。
H24	1	対象生産農家数	236戸	
H25	76	生産農家に対し、米の生産数量目標の配分を行う。		
H23	0	実績なし		パイプハウス等を建設することで生産性の高い施設園芸農家を育てる。
H24	0	実績なし		
H25	6,000	施設園芸による農産物の安定出荷と農薬飛散を防止する。		
H23	0	実績なし		農業機械の導入による作業時間の短縮と労働力軽減を図る。
H24	178	事業実施団体数 1		
H25	0	農業機械導入による作業の効率化と労働力の軽減を図る。		
H23	9,952	23年10月より農産物等の検査開始検査件数 366件		農産物の安心・安全を推進する。
H24	2,339	引続き検査を実施検査件数 1312件		
H25	2,373	市内産農産物の放射性物質検査		
H23	2,943	土地改良区と維持管理委託契約を締結		排水機の維持管理を行い矢切耕地の農産物を水害から守る。
H24	2,943	土地改良区と維持管理委託契約を締結		
H25	11,829	排水機の維持管理を委託し農産物を水害から守る。		

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
土地改良団体負担 金等		土地改良事業の適正かつ 効率的な運営を確保し 共同の利益を増進する。	土地改良区の団体数 団体	0	2	2	2
( 農政課 )				0	0	0	0
				0	0	0	0
農業総務事務費		農業の生産性の向上を 推進する。	農地面積 ha	684	630	630	630
( 農政課 )				0	0	0	0
				0	0	0	0



事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)		今後の方針
H23	20	連合会 1団体	土地改良事業の適正かつ効率的な運営を確保し共同の利益を増進する。
H24	22	連合会 1団体	
H25	23	千葉県土地改良団体への負担金	
H23	417	国・県等の団体負担金 2件一般事務費	農業の生産性の向上を推進する。
H24	478	国・県等の団体負担金 2件一般事務費	
H25	606	農業の生産性の向上を推進する。	

【政策】17 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする

【施策】1702 農林水産業を続けられるようにする

【基本事務事業】08 農地を保全する（農政課）

【事務事業】170801 環境保全型農業推進事業

【業務】

170851 土づくり推進事業補助金（農政課）

170852 環境にやさしい農業推進事業補助金（農政課）

【事務事業】170802 観光農業普及奨励事業

【業務】

170853 オーナー農園支援業務（農政課）

170854 産地直売園支援業務（農政課）

170855 キッチンガーデン普及業務（農政課）

基本事務事業調査

基本事務事業名

8 農地を保全する

担当課

農政課

目的

環境にやさしい農業を推進するとともに、市民の農業への理解を醸成する。

外部環境の変化

都市型農業としての効率的な経営と有効な土地利用の確保を図り、農用地の減少を防止する。

内部要因

都市化、後継者不足の増加による農地面積の減少と遊休農地の増加が進んでいる。

取り組み課題

土壌改良による高品質作物と体験農園、オーナー農園による経営の安定化を促進する。

めざす成果

遊休農地を減らし農業者が適切に農地を維持・管理するとともに農業者を増やす。

今後の方針

環境にやさしい農業を推進するとともに、市民の農業への理解を醸成する。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
経営耕地面積	( ha )	630	630	630	630
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

環境保全型農業推進事業(土づくり推進事業補助金,環境にやさしい農業推進事業補助金)

観光農業普及奨励事業(オーナー農園支援業務,産地直売園支援業務,キッチンガーデン普及業務)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
土づくり推進事業補助金		有機質の利用促進、土壌改良機の導入による土壌の改良を図り、生産性の向上を推進する。	農地面積 ha	684	630	630	630
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 農政課 )							
環境にやさしい農業推進事業補助金		環境にやさしい農業の推進を図る。	農地面積 ha	684	630	630	630
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 農政課 )							
オーナー農園支援業務		農業生産者と住民との交流を図り、農業の理解を深める。	オーナー農園販売区画数 区画	1234	1231	760	1000
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 農政課 )							
産地直売園支援業務		農産物直売所の拡充に向けて支援する。	販売農家戸数 戸	729	649	649	649
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 農政課 )							
キッチンガーデン普及業務		地場野菜の育成状況を公開し市民の農業への関心を高める。	育成する野菜の種類 種類	0	8	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 農政課 )							

事業費(千円)

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23,24決算、H25予算

H23 8,616 事業実施団体数  
5

有機質の利用促進、土壌改良機の導入による土壌の改良を図り、生産性の向上を推進する。

H24 6,525 事業実施団体数  
5

H25 10,040 有機質の利用、土壌改良機導入による地力の維持・増進を図る。

H23 2,029 事業実施団体数 4 廃プラ処理 22.31t

防虫用被覆資材・性フェロモン剤等の利用による減農薬栽培の推進と、農業用廃プラスチック等の適正処理を行い、環境にやさしい農業を推進する。

H24 1,249 事業実施団体数 4 廃プラ処理は中止農薬、空缶等処理を実施

H25 3,204 防虫用被覆資材・性フェロモン剤等の利用による減農薬栽培の推進と、農業用廃プラスチック等の適正処理を行い、環境にやさしい農業を推進する。

H23 300 オーナー農園事業に対し補助金を支出

農業生産者と住民との交流を図り、農業の理解を深める。

H24 209 オーナー農園事業に対し補助金を支出

H25 300 生産者と住民との交流を通じて、農業への理解を図る

H23 3,373 農産物直売施設整備に係る調査委託

農産物直売所の拡充に向けて支援する。

H24 0 調査結果に基づき、報告会を実施

H25 0 直売施設設置に向けた検討を行う。

H23 102 年間を通して地場野菜を栽培し、公開展示した。

平成23年度で事業終了

H24 0 事業廃止により実績なし

H25 0

【政策】 17 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする  
【施策】 1702 農林水産業を続けられるようにする

【基本事務事業】 09 林業・水産業・畜産を支援する（農政課）

【事務事業】 170901 畜産活動支援事業

【業務】

170951 家畜防疫対策業務（農政課）

170952 畜産連絡協議会補助金（農政課）

基本事務事業調書

基本事務事業名

9 林業・水産業・畜産業を支援する

担当課

農政課

目的

林業、水産業、畜産業を維持する。

外部環境の変化

農業を除く第1次産業の事業活動を維持する。

内部要因

都市近郊型農業としての維持が難しく、従事者の減少している。

取り組み課題

効率的な経営支援をする。

めざす成果

安定的経営。

今後の方針

水産業、畜産業を維持する。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
畜産農家数	( 件 )	1	2	1	1
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

畜産業活動支援事業(家畜防疫対策業務,畜産連絡協議会補助金)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
	家畜防疫対策業務	畜産の健康に関する技術指導・検査を行い経営安定を図る。	家畜農家数 農家	2	1	1	1
	( 農政課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0
	畜産連絡協議会補助金			0	0	0	0
	( 農政課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0



事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23	5 家畜伝染病の情報収集、伝達等	畜産の健康に関する技術指導・検査を行い経営安定を安定を図る。
H24	5 家畜伝染病の情報収集、伝達等	
H25	5 家畜伝染病の予防指導・予防接種・畜舎消毒等	
H23	0 補助事業なし	
H24	0 補助事業なし	
H25	0	

【政策】17 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする  
【施策】1703 市内観光を楽しめるようにする

【基本事務事業】10 既存の観光資源を支援する（文化観光課）

【事務事業】171001 観光施設管理事業

【業務】

171051 観光施設管理事業（文化観光課）

【事務事業】171002 観光イベント支援事業

【業務】

171052 桜まつり補助金（文化観光課）

171053 松戸花火大会負担金（文化観光課）

171054 松戸まつり負担金（文化観光課）

171055 観光啓発業務（文化観光課）

171056 矢切地区観光環境整備業務（文化観光課）

基本事務事業調書

基本事務事業名

10 既存の観光資源を支援する

担当課

文化観光課

目的

日帰り観光、イベントを楽しめるようにする

外部環境の変化

市内外から訪れる観光客に日帰り観光できるスポットやイベントが求められている。

内部要因

(強み)・市内各地に日帰り楽しめる観光スポットや施設が多い。・各種団体の魅力的なイベントが市内各地で実施されている。・都心に近いが、自然・文化・歴史を感じる観光スポットが市内に点在している。  
(弱み)・市内に点在する観光スポットを結ぶルートが整備されていない。

取り組み課題

観光地としての都市環境づくりが遅れている。

めざす成果

既存の観光施設の環境を整備や各種の観光イベントを支援し、より一層の観光資源化を図る。

今後の方針

観光地やイベントを楽しめるよう、施設維持や支援をする

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
3大祭り入込数	(千人)	0	496	1263	1273
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

観光施設管理事業(観光施設管理事業)

観光イベント支援事業(桜まつり補助金,松戸花火大会負担金,松戸まつり負担金,観光啓発業務,矢切地区観光環境整備業務)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
	観光施設管理事業	市で管理しているトイレ等の観光施設を整備することで観光スポットとしての資源化を図る。	市で管理しているトイレ等の観光施設を整備し、観光資源化を図る。	千円	5969	5400	6452	6715
	(文化観光課)				0	0	0	0
					0	0	0	0
	桜まつり補助金	春の観光行事として大規模に開催される地区の桜まつりの円滑化を図り、観光資源の保護及び市民福祉の向上に寄与する。	大規模に開催されている地区の桜まつりの運営の円滑化を図る。	千円	5626	3850	5826	5826
	(文化観光課)				0	0	0	0
					0	0	0	0
	松戸花火大会負担金	夏の風物詩として市民に心の潤いと触合いの場を提供するとともに、幅広い市民の参加によりふるさと松戸づくりの推進を図る。	夏の風物詩である花火大会の運営の円滑化を図る。	千円	25000	25000	25000	25000
	(文化観光課)				0	0	0	0
					0	0	0	0
	松戸まつり負担金	市民のふるさと意識を高め、市民生活の向上発展に寄与し併せて地域産業の振興を図る。	松戸駅周辺で開催されている松戸まつりの運営の円滑化を図る。	千円	8854	8854	9254	9254
	(文化観光課)				0	0	0	0
					0	0	0	0
	観光啓発業務	小中学生が市内の名所、旧跡、風景等を絵画にすることによって、それらの観光資源を再認識し、愛郷心の高揚を図る。	新規・既存の観光資源やイベント等を通じ市内外へ松戸を紹介していく。	千円	547	505	2056	792
	(文化観光課)				0	0	0	0
					0	0	0	0

事業費(千円)		事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23,24決算、H25予算			
H23	5,400	引き続き市で管理している既存の観光施設の維持管理を行った。	現在設置されているトイレ等の整備を継続し、観光資源としてのブラッシュアップを行なう。
H24	6,452	引き続き市で管理している既存の観光施設の維持管理を行った。	
H25	6,232	市で管理しているトイレ等の観光施設を整備し、観光資源化を図る。	
H23	3,850	震災の影響で全ての桜まつりが中止。かかった経費の一部を補助。	市内で行なわれている桜まつりへの支援を継続していく
H24	5,826	常盤平、八柱、六実、八ヶ崎の各さくらまつり実行委員会へかかった経費の一部を補助。	
H25	5,826	大規模に開催されている地区の桜まつりの運営の円滑化を図る。	
H23	25,000	周辺で花火大会が中止される中、花火大会を実施し、20万人以上の来客があった。	松戸花火大会を円滑に運営していく
H24	25,000	昨年に続き東日本大震災復興支援を冠に実施し、19万8千人の来客があった。	
H25	30,000	夏の風物詩である花火大会の運営の円滑化を図る。	
H23	8,854	ヨサコイ等が実施されず時間も短縮されたが、29万人以上の人出で賑わった。	松戸まつりの円滑な運営を図っていく
H24	9,254	音楽パレードや観光絵画展などが実施され、25万5千人の来客があった。	
H25	9,254	松戸駅周辺で開催されている松戸まつりの運営の円滑化を図る。	
H23	505	震災の影響で中止になったイベント等もあったが、夏以降は例年通りのイベント等を行えた。	松戸の観光を内外へ発信していく
H24	2,055	矢切の渡しまでのバス路線延伸に伴うセレモニー実施やラッピングバス作成などでPRを行なった。	
H25	1,151	新規・既存の観光資源やイベント等を通じ市内外へ松戸を紹介していく。	

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
( 文化観光課 )	矢切地区観光環境 整備業務	矢切地区の観光環境を 整備することにより、地 域ブランド向上を目指 す。	矢切地区の観光環境を整 備することにより、地域ブ ランド向上に努める。	0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0

事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23	0 23年度は緊急雇用を活用して観光環境整備を行わなかった。	
H24	0 24年度は緊急雇用等を活用して観光環境整備を行わなかった。	
H25	0 矢切地区の観光環境を整備することにより、地域ブランド向上に努める。	

【政策】 17 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする

【施策】 1703 市内観光を楽しむようにする

【基本事務事業】 11 新しい観光資源の創出を支援する（文化観光課）

【事務事業】 171101 観光資源創出支援事業

【業務】

171151 新観光資源開発業務（文化観光課）

171152 二十世紀梨地域交流業務（文化観光課）



基本事務事業調書

基本事務事業名 11 新しい観光資源の創出を支援する 担当課 文化観光課

目的

松戸市内の観光をより楽しめるものにする。観光案内所の充実を図り、人材を育てていく。

外部環境の変化

ライフスタイルの変化により、観光名所を巡るだけでなく、地域に根差した文化や暮らし、歴史などを体験したいと考える人が増えている。

内部要因

・市内に大学が増え、学生が多く通うようになった。・観光に関する活動団体が多い。

取り組み課題

観光に対する住民の参加意識を高めるとともに、人材を活用して新しい観光資源の創出を支援していく。

めざす成果

観光で訪れる人が増えることによって、観光地や周辺を中心に経済活動が活発になる。

今後の方針

必要に応じて実施していく

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
観光ボランティア数	(人)	0	102	110	120
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

観光資源創出支援事業(新観光資源開発業務,二十世紀梨地域交流業務)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
新観光資源開発業務		松戸市の観光での新たな魅力を開発していく。	松戸市の観光での新たな魅力を開発していく。 円	0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 文化観光課 )				0	0	0	0
二十世紀梨地域交流業務		二十世紀梨を通じ、松戸の梨の広報・普及を図る。	二十世紀梨を通じ、市内や鳥取県及び全国に松戸の梨の広報・普及に努める。 円	0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 文化観光課 )				0	0	0	0
				0	0	0	0

事業費(千円)  
H23,24決算、H25予算

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23

0

市内大学の学生などに松戸市の観光地やイベントを学んでもらい、新しい観光資源のアイデアを出してもらった。

H24

0

H25

0 松戸市の観光での新たな魅力を開発していく。

H23

0

鳥取県の国内交流等推進事業とともに、大橋小学校での収穫祭に協力している

H24

0

鳥取県の国内交流等推進事業とともに、大橋小学校での収穫祭に協力している

H25

0

二十世紀梨を通じ、市内や鳥取県及び全国に松戸の梨の広報・普及に努める。

【政策】 17 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする  
【施策】 1703 市内観光を楽しめるようにする

【基本事務事業】 12 観光情報を提供する（文化観光課）

【事務事業】 171201 観光促進事業

【業務】

171251 観光協会補助金（文化観光課）

171252 観光梨園組合連合会支援業務（文化観光課）

171253 観光情報提供業務（文化観光課）

171254 観光ボランティア関係業務（文化観光課）

基本事務事業名

12 観光情報を提供する

担当課

文化観光課

目的

観光客が求める観光情報を、タイムリーに発信する。

外部環境の変化

観光情報を取得する方法が多様化し、よりタイムリーな情報が求められるようになってきた。

内部要因

強み:観光地が点在し、どの地区でも日帰り観光を楽しめる。弱み:お互いの観光地間の交通アクセスが不便。市外から訪れる人には情報が少ない(市外にマップ等を置いている場所が少ない、駅などに観光案内所がない等)。情報提供手段が紙媒体とホームページだけ。

取り組み課題

観光客のニーズを把握し、多岐にわたる情報の充実・活用、新たな情報を発信を推進していく。

めざす成果

観光情報の発信についてよりスピーディーでタイムリーなものにしていく。

今後の方針

旬な情報を提供することにより、見どころの紹介を細かくしていく

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
松戸市商工観光情報ツイート数	( 件 )	0	70	206	190
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

観光促進事業(観光協会補助金,観光梨園組合連合会支援業務,観光情報提供業務,観光ボランティア関係業務)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
観光協会補助金	観光事業の振興を図り産業文化の発展向上に資する。	観光事業の振興を図るよう、協会の組織等の運営を推進する。	千円	820	1340	1340	2040
( 文化観光課 )				0	0	0	0
				0	0	0	0
観光梨園組合連合 会支援業務	梨を通じて観光事業の振興を図り、産業文化の発展向上に資することを旨とする。	観光事業の振興を図るよう、組合連合会の組織等の運営を推進する。	千円	254	252	252	255
( 文化観光課 )				0	0	0	0
				0	0	0	0
観光情報提供業務	観光ガイド及びスポットの案内を行うことで、市内観光の発展を目指す。	市民及び観光客への観光ガイド及びスポットの案内	千円	2298	1664	3966	1914
( 文化観光課 )				0	0	0	0
				0	0	0	0
観光ボランティア関係業務	市内の観光資源について学び、その紹介をすることで市内観光の発展を図る。	観光資源の紹介、整備・開発等に寄与するボランティア活動を推進する。	千円	165	39	382	168
( 文化観光課 )				0	0	0	0
				0	0	0	0

事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23	1,340 観光協会推奨品の啓発に努め、松戸市の観光事業の振興を図った。	観光振興のため、円滑な会の運営を補助する
H24	1,340 茨城県龍ヶ崎市観光協会との友好宣言締結等、市内外への観光事業の振興を図った。	
H25	1,490 観光事業の振興を図るよう、協会の組織等の運営を推進する。	
H23	252 ポスターなどを作製し、松戸の観光資源として梨をPRした。	観光振興のため、会の運営を補助する
H24	252 ポスターなどを作製し、松戸の観光資源として梨をPRした。	
H25	755 観光事業の振興を図るよう、組合連合会の組織等の運営を推進する。	
H23	1,664 散策マップの9地区のマップの作製が終了した。	市内観光をPRするため、マップ作製や観光案内を行なう
H24	3,965 外国人マップの作製や矢切地区の観光案内所「野菊の蔵」への建設補助を行なった。	
H25	5,960 市民及び観光客への観光ガイド及びスポットの案内	
H23	39 観光大使や四季の道ボランティアの支援新たに学生観光サポーター養成事業を立ち上げた。	市内観光のPRのため観光大使の任命や、PRの人材育成のための学生サポーターの養成を行なう
H24	382 学生観光サポーター養成講座の実施や観光特命大使の任命等を行なった。	
H25	598 観光資源の紹介、整備・開発等に寄与するボランティア活動を推進する。	

【政策】 18 個性を活かし能力を発揮して働くことができるようにする

【施策】 1801 働きたい人は働けるようにする

【基本事務事業】 01 多様な雇用ニーズを支援する（商工振興課）

【事務事業】 180101 雇用促進事業

【業務】

180151 公共職業安定所雇用促進協力会補助金（商工振興課）

180152 創業支援業務（商工振興課）

180153 若者就労支援業務（商工振興課）

180154 求人・就職雇用促進業務（商工振興課）

180155 障害者・高齢者雇用促進奨励補助金（商工振興課）

180156 障害者職場実習奨励補助金（商工振興課）

180157 求人求職対策支援業務（商工振興課）



基本事務事業調書

基本事務事業名 1 多様な雇用ニーズを支援する 担当課 商工振興課

目的

就労希望者の希望就職先への就職が早期にできるよう支援する

外部環境の変化

・女性や若者、高齢者が働きやすい環境をつくることが求められている。・フリーターの増加やニートへの対策が求められている。・65歳までの雇用の確保が求められている。・障害者雇用の推進が求められている。

内部要因

強み:・若者の就労を支援するため、若者個別就職相談窓口を設置している。・職業能力向上講座を実施している。・インターネットによる求人求職情報を提供している。弱み:・障害者の雇用が増えない。・雇用のミスマッチが解消できない。

取り組み課題

・様々な就労希望者に対して様々な機関と連携して適切な情報提供を行い就職活動を支援していきます。・国・県と連携し、障害者雇用の啓発など雇用促進に取り組みます。

めざす成果

就労希望者の就職が促進されます。

今後の方針

求職者が就職できるよう支援する。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
松戸公共職業安定所管内就職率(就職件数/新規求職者数)	(%)	22.2	22.2	23.6	22.4
	(%)	0	0	0	0
	(%)	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

雇用促進事業(公共職業安定所雇用促進協力会補助金,創業支援業務,若者就労支援業務,求人・就職雇用促進業務,障害者・高齢者雇用促進奨励補助金,障害者職場実習奨励補助金,求人求職対策支援業務)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
公共職業安定所雇用促進協力会補助金	( 商工振興課 )	職安に対し側面から協力し県内外の労働力の確保と導入を図り、地域と企業の発展に寄与する。	情報交換会の回数	回	4	5	5	5
				%	0	0	0	0
					0	0	0	0
創業支援業務	( 商工振興課 )	創業、起業を目指す事業者及び個人等を支援する。			0	0	0	0
					0	0	0	0
					0	0	0	0
若者就労支援業務	( 商工振興課 )	就職氷河期に卒業した若者が、正規就労できずにいる。このような若者達が今後増加あるいは停滞すると、消費・税収の減少、晩婚化等による少子化など、市民生活に重大な影響や社会コストが増大する恐れがあるといわれている。こうした若者達を対象に事業を実施し、就労を支援する。	若者就労支援講座参加者の就職率	%	15	29	24	16
					0	0	0	0
					0	0	0	0
求人・就職雇用促進業務	( 商工振興課 )	雇用の厳しい高齢者の離職転職者等の再就職及び子育て世代の母親の就職を支援するため、職業能力の向上を目的として講座を実施する。	労働相談におけるパートタイムについての相談件数	人	21	9	3	18
			セミナー参加者数	人	65	63	87	65
					0	0	0	0
障害者・高齢者雇用促進奨励補助金	( 商工振興課 )	障害者又は高齢者を雇用する事業主に対し、雇用促進奨励金を交付することにより、障害者・高齢者の雇用機会の拡大と雇用の定着を図る。	補助金申請事業所のべ数	社	12	48	52	65
					0	0	0	0
					0	0	0	0

事業費(千円)  
H23,24決算、H25予算

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

今後も引き続き継続することで  
有用な情報を得ていく。

H23 500 ・情報交換会の回数 5回

H24 500 ・情報交換会の回数 5回

H25 500 情報交換会、セミナー等の回数を増やす。

平成24年度末をもって終了

H23 0 国・県の創業支援に関する施策の情報収集。

H24 0 国・県の創業支援に関する施策の情報収集。

H25 0

H23 3,756 (受講者数)・医療事務講座 7名・介護ホームヘルパー2級 17名  
(就職率)7名/24名=29%

講座受講者の就職率を上げる。

H24 4,134 (受講者数)・医療事務講座 20名・介護ホームヘルパー2級 20名  
・就職力アップセミナー 59名(就職率)24名/99名=24.2%

H25 9,212 若者就労支援講座参加者の就職率を上げていく。

H23 646 ・労働相談におけるパートタイムについての相談件数 9件・セミナー  
参加者数 63人・「働く女性のしおり」「パートタイマーQ&A」発行部  
数:5,500部、配布先件数:33件

就職を希望する女性や高齢  
者に有用なセミナーを実施し、  
就労を支援していく。また、ホ  
ムページや「働く女性のしおり」  
「パートタイマーQ&A」等に情  
報を提供していく。

H24 276 ・労働相談におけるパートタイムについての相談件数 3件・セミナー  
参加者数 87人・「働く女性のしおり」「パートタイマーQ&A」(隔年発  
行のため今年度実績なし)

H25 947 就職を希望する女性や高齢者に有用なセミナーを実施していく。ま  
た、ホームページや「働く女性のしおり」「パートタイマーQ&A」等に  
情報を提供していく。

H23 5,618 ・補助対象事業所数 48社・補助対象者 55人・補助月数 284カ  
月

障害者・高齢者を雇用する市  
内事業主に対し、当該補助金を  
交付することにより、障害者・高  
齢者の雇用気化器の拡大と  
定着を図る。

H24 5,572 ・補助対象事業所数 52社・補助対象者 65人・補助月数 283カ  
月

H25 7,380 障害者・高齢者雇用促進奨励金申請事業所数を増やしていく。

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
障害者職場実習奨励補助金  ( 商工振興課 )		働く意欲のある障害者が実際に職場実習を体験することで、自分に合った仕事内容を見つけ出し、また、事業者においても障害者を雇用することの相互の可能性を試すことで、障害者の雇用促進につなげる。	職場実習奨励金申請事業所のべ数 社	16	23	29	70
				0	0	0	0
				0	0	0	0
求人求職対策支援業務  ( 商工振興課 )		インターネット上のホームページを使い、求人登録情報サービスを提供する。	レッツまつどアクセス数 件	85000	121638	98794	110000
			新規事業所登録数 件	29	15	28	12
				0	0	0	0

事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23 460	・補助対象事業所 17社・補助対象者 23人	平成25年度より、従来の斡旋元である県立つくし特別支援学校やハローワークに加え、市外の学校にも対象を広げることにより、更なる市内在住障害者の雇用機会を図る。
H24 580	・補助対象事業所 21社・補助対象者 29人	
H25 1,400	職場実習奨励金申請事業所数を増やしていく。	
H23 756	・アクセス件数 121,638件・登録事業所数 378件	インターネット上の就労支援サイトを使い、求人側求職者側双方に利便性の高い求人登録情報サービスを提供する。
H24 756	・アクセス件数 98,794件・登録事業所数 406件	
H25 756	レッツまっどアクセス数を増やし、求人案内を提供する。	

【政策】 18 個性を活かし能力を発揮して働くことができるようにする

【施策】 1801 働きたい人は働けるようにする

【基本事務事業】 02 職業能力の向上を支援する（商工振興課）

【事務事業】 180201 松戸地域職業訓練センター関係事業

【業務】

180251 運営費補助金（商工振興課）

180254 施設整備業務（商工振興課）

【事務事業】 180202 緊急雇用創出事業

【業務】

180253 求職者向け職業訓練事業（商工振興課）

基本事務事業名

2 職業能力の向上を支援する

担当課

商工振興課

目的

勤労者及び求職者の職業能力を向上させ、雇用の安定を確保する

外部環境の変化

多様な雇用ニーズに対応するため、職業能力向上が求められている。

内部要因

強み:市内に地域職業訓練センターが存在している。弱み:職業訓練事業については、多くの民間企業が参入している。

取り組み課題

社会ニーズに対応した職業訓練事業(講座)を実施していく。

めざす成果

個性を活かし、職業能力をつけ、就労に結びつける。

今後の方針

地域職業訓練センターの更なる活用を検討する。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
利用回数	( 回 )	1455	768	788	1600
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

松戸地域職業訓練センター関係事業(運営費補助金,施設整備業務)

緊急雇用創出事業(求職者向け職業訓練事業)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
( 商工振興課 )	運営費補助金	地域の労働者・求職者に対し各種職業訓練を行うほか、訓練を行う事業主・団体等に施設を提供し、地域の職業訓練体制の確立及び地域経済の安定的発展に寄与する。	利用件数	回	1455	768	788	1600
			事業費に占める市の負担金の割合	%	52.5	64.6	66.7	51
					0	0	0	0
( 商工振興課 )	施設整備業務	地域の労働者・求職者に対し各種職業訓練を行うほか、訓練を行う事業主・団体等に施設を提供し、地域の職業訓練体制の確立及び地域経済の安定的発展に寄与することを目的とする松戸地域職業訓練センターを安全かつ快適な利用が出来るよう施設整備を行う。			0	0	0	0
					0	0	0	0
					0	0	0	0
( 商工振興課 )	求職者向け職業訓練事業	経済が低迷し、雇用が急速に悪化している。雇用のミスマッチを避けるためには、求職者の職業能力を高め、求人企業のニーズに応える必要がある。そのため、求人企業と求職者双方にニーズの高い職業訓練事業を実施し、雇用の促進を図るとともに、本事業の講師に失業者を雇用することで合わせて雇用対策とする。	失業者雇用数	人	3	7	0	0
					0	0	0	0
					0	0	0	0



事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23	17,000 ・利用件数 768件	利用件数を増やすため、講座の見直し及び周知方法の改善をする。
H24	17,000 ・利用件数 788件	
H25	17,000 働く方々の能力開発や教育訓練の活動場所であるため、利用者を増やしていく。	
H23	6,795 工事請負業者の資金繰り悪化により契約不履行	平成25年度にて国庫補助金終了。
H24	23,583 ・空調設備改修工事 17,010千円・屋上防水改修工事 6,573千円※国庫補助金 職業能力開発校設備整備費等補助金を活用。	
H25	29,312 松戸地域職業訓練センターの適正な整備をして行く。	
H23	3,623 ・事業受託者が雇用した失業者数 7人	平成23年度にて事業終了。
H24	0	
H25	0	

【政策】18 個性を活かし能力を発揮して働くことができるようにする  
【施策】1801 働きたい人は働けるようにする

【基本事務事業】03 良好な労働条件の確保を図る（商工振興課）

【事務事業】180301 労働支援事業

【業務】

180351 労働相談業務（商工振興課）

180352 退職金共済掛金補助金（商工振興課）

【事務事業】180302 雇用に関する企業の動向調査事業

【業務】

180353 雇用に関する企業の動向調査事業（商工振興課）

基本事務事業調書

基本事務事業名 3 良好な労働条件の確保を図る 担当課 商工振興課

目的	労働条件等の問題を解決し、雇用の安定化を図る。退職後の生活の安定を図る。
外部環境の変化	不況により雇用が悪化し、離職を余儀なくされた人や不当な解雇をされた人などへの支援が求められている。
内部要因	強み:労働相談窓口を設置している。
取り組み課題	相談者にきめ細やかな対応をしていく。
めざす成果	相談者の満足度を高めていく。
今後の方針	利用しやすい相談窓口の設置及び広報やホームページ等で事業の周知、制度の活用を促していく。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
満足度	( % )	80	72	79	83
退職金共済加入事業所数	( 社 )	125	116	140	131
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

労働支援事業(労働相談業務,退職金共済掛金補助金)

雇用に関する企業の動向調査事業(雇用に関する企業の動向調査事業)

業務調査	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
労働相談業務  ( 商工振興課 )		労働問題でお悩みの労働者又は事業主の方の相談に社会保険労務士が答えることにより、雇用の安定と労働者の抱える問題の早期解決を図る。	満足度	%	80	72	79	83
					0	0	0	0
					0	0	0	0
退職金共済掛金補助金  ( 商工振興課 )		退職金制度の促進に寄与し、中小企業の従業員の福祉増進と中小企業の振興を図る。	退職金共済加入事業所数	社	125	116	140	131
					0	0	0	0
					0	0	0	0
雇用に関する企業の動向調査事業  ( 商工振興課 )		景気が急速に悪化するなか、派遣社員の削減さらには正規社員の解雇まで雇用環境が悪化していると問題になっている。そこで、市内企業の雇用動向を調査分析し、今後の市の雇用対策の基礎資料とする。	アンケート回収率	%	39	65	0	0
					0	0	0	0
					0	0	0	0

事業費(千円)

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23,24決算、H25予算

H23 425 相談者の満足度 72%

相談者の満足度を高めていく  
(問題解決の糸口になる)。

H24 450 相談者の満足度 79%

H25 455 相談の満足度を高めていく。

H23 5,181 ・退職金共済加入事業所数 116社

広報やホームページ等で事業所に周知し、制度の活用を促していく。

H24 5,788 ・退職金共済加入事業所数 140社

H25 6,697 退職金共済加入事業所数を増やす。

H23 2,730 ・アンケート回収率 65%

4年に1回調査を実施し、市の雇用対策の基礎資料とする。

H24 0

H25 0

【政策】 18 個性を活かし能力を発揮して働くことができるようにする

【施策】 1801 働きたい人は働けるようにする

【基本事務事業】 04 勤労者の福祉を推進する（商工振興課）

【事務事業】 180401 勤労会館管理運営事業

【業務】

180451 講座開催等業務（商工振興課）

180452 管理代行業務（商工振興課）

180453 施設維持業務（商工振興課）

180454 施設整備業務（商工振興課）

基本事務事業調書

基本事務事業名

4 勤労者の福祉を推進する

担当課

商工振興課

目的

市内における勤労者の文化及び、教養並びに勤労意欲を高めもって勤労者の福祉増進を図ること

外部環境の変化

勤労会館の当初の設置目的が薄れてきている。

内部要因

強み:勤労者の福利厚生に役立てるため、勤労会館を設置し、各種の事業を展開している。弱み:施設の老朽化。(エレベーター施設がないのでバリアフリーなど不十分)

取り組み課題

施設の老朽化などの課題や設置当時の役割と現在の利用状況を勘案し、施設の有効利用を図る。

めざす成果

勤労者福祉の拠点となる施設にする。

今後の方針

勤労者に利用しやすい施設にしていき、利用率を上げていく。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
勤労会館利用率	( % )	56.9	52.9	54.1	60
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

勤労会館管理運営事業(講座開催等業務,管理代行業務,施設維持業務,施設整備業務)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
( 商工振興課 )	講座開催等業務	事業主及び担当者にセミナーを開くことにより、労働者のより良い労働環境を整備する。	受講者数	人	45	45	51	45
					0	0	0	0
					0	0	0	0
( 商工振興課 )	管理代行業務	市内における勤労者の文化及び教養ならびに勤労意欲を高め、もって勤労者の福祉の増進を図ることを目的とする勤労会館の管理運営を行う。	勤労会館利用率	%	56.9	52.9	54.1	60
			アンケートによる利用者満足度	%	72	80	73	72
					0	0	0	0
( 商工振興課 )	施設維持業務	市内における勤労者の文化及び教養ならびに勤労意欲を高め、もって勤労者の福祉の増進を図ることを目的とする勤労会館を安全かつ快適な使用が出来るよう施設維持を行う。	アンケートによる利用者満足度	%	72	80	73	72
					0	0	0	0
					0	0	0	0
( 商工振興課 )	施設整備業務	市内における勤労者の文化及び教養ならびに勤労意欲を高め、もって勤労者の福祉の増進を図ることを目的とする勤労会館を安全かつ快適な使用が出来るよう施設整備を行う。	アンケートによる利用者満足度	%	72	80	73	72
					0	0	0	0
					0	0	0	0



事業費(千円)		事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23,24決算、H25予算			
H23	80	・労働セミナー受講者数 45人	事業主及び担当者にセミナーを開くことにより、労働者のより良い労働環境を整備する。
H24	100	・労働セミナー受講者数 51人	
H25	100	事業所向けの講座開催	
H23	20,298	・勤労会館利用率 52.9%・勤労会館利用者アンケート(平成23年7月実施)において、指定管理者に対し、大変評価できる又はある程度評価できると回答した人が80%	勤労者の文化及び教養並びに勤労意欲を高めていく。
H24	20,298	・勤労会館利用率 54.1%・勤労会館利用者アンケート(平成24年6月実施)において、指定管理者に対し、大変評価できる又はある程度評価できると回答した人が73%	
H25	20,298	勤労会館利用率をあげる。利用者の満足度をあげる。	
H23	1,450	(管理状況について)・大変評価できる45%・ある程度評価できる35%・普通20%	勤労者に利用しやすい施設にしていく。
H24	653	(管理状況について)・大変評価できる39%・ある程度評価できる34%・普通26%	
H25	1,122	勤労会館の適正な管理をしていく。	
H23	0	(管理状況について)・大変評価できる45%・ある程度評価できる35%・普通20%	勤労会館の適正な整備をしていく。
H24	0	(管理状況について)・大変評価できる39%・ある程度評価できる34%・普通26%	
H25	0	勤労会館の適正な整備をしていく。	

【政策】 19 安全でゆとりを感じるまちに住むことができるようにする

【施策】 1901 住環境が整ったまちにする

【基本事務事業】 01 合理的な土地利用を進める（都市計画課）

【事務事業】 190101 都市計画決定事業

【業務】

190151 都市計画決定関係業務（都市計画課）

190152 都市計画審議会運営業務（都市計画課）

190153 都市計画審議会委員報酬（都市計画課）

【事務事業】 190102 土地利用関連計画策定事業

【業務】

190154 計画策定業務（都市計画課）

190155 調査検討業務（都市計画課）

【事務事業】 190103 都市計画情報指導事業

【業務】

190156 都市計画決定事項指導業務（都市計画課）

190157 都市計画区域内建築指導業務（都市計画課）

【事務事業】 190104 市街地整備事業

【業務】

190158 市街地整備関係業務（街づくり課・市街地整備担当室）

190159 市街地再開発業務（街づくり課・市街地整備担当室）

190160 市街地整備促進業務（街づくり課・市街地整備担当室）

190161 まちづくり育成業務（街づくり課・市街地整備担当室）

190162 優良建築物等整備事業補助金（街づくり課・市街地整備担当室都）

190163 都市整備関係事業（都市計画課）

基本事務事業調査

基本事務事業名 1 合理的な土地利用を進める 担当課 都市計画課

目的 快適で利便性の高い市街地環境の整備を進める。

外部環境の変化 ・地価公示価格が下落している。・生産年齢人口が減少している。

内部要因 【強み】土地区画整理事業などが促進されたことにより、道路や下水道などの都市基盤が整備されている。【弱み】再開発事業を含む面開発に慣れていない。

取り組み課題 松戸市の将来像に適合する都市計画を検討する。

めざす成果 松戸市の都市ブランドを向上させる。

今後の方針 都市計画の現状を把握し、豊かな松戸につながる都市計画施策を関係各課と連携していく。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
地価公示価格の変動率	( % )	-5.09	-4	-4.32	-4.14
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

都市計画決定事業(都市計画決定関係業務,都市計画審議会運営業務,都市計画審議会委員報酬)

土地利用関連計画策定事業(計画策定業務,調査検討業務)

都市計画情報指導事業(都市計画決定事項指導業務,都市計画区域内建築指導業務)

市街地整備事業(市街地整備関係業務,市街地再開発業務,市街地整備促進業務,まちづくり育成業務,優良建築物等整備事業補助金,都市整備関係事業)

業務調査	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
都市計画決定関係 業務		適切かつ有益な都市計 画情報の習得と提供を 図る。	講習会等への出席率	%	67	67	95	100
					0	0	0	0
					0	0	0	0
( 都市計画課 )								
都市計画審議会運 営業務		市長の諮問に応じ都市 計画に関する事項を調 査審議させるための都市 計画審議会の円滑化を 図る。	審議会実績率	%	100	100	100	100
					0	0	0	0
					0	0	0	0
( 都市計画課 )								
都市計画審議会委 員報酬		市長の諮問に応じ都市 計画に関する事項を調 査審議させるための都市 計画審議会の円滑化を 図る。	審議会実績率	%	100	100	100	100
					0	0	0	0
					0	0	0	0
( 都市計画課 )								
計画策定業務		市民の意見を反映し、将 来の都市計画の方針を 定める。	都市計画の見直し進捗率	%	0	0	0	0
					0	0	0	0
					0	0	0	0
( 都市計画課 )								
調査検討業務		都市計画の現状を把握 し、その適切な情報を管 理したうえで、将来の方 向性を定める。	都市計画基礎調査の業務 進捗率	%	0	30	50	80
					0	0	0	0
					0	0	0	0
( 都市計画課 )								
					0	0	0	0

事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23	362 ・総会への出席・講習会、研修会への出席	出来るだけ多くの講習会等への出席を目指す。
H24	358 ・総会への出席・講習会、研修会への出席	
H25	353 ・総会への出席・講習会、研修会への出席	
H23	5 都市計画審議会の開催に伴う事務経費	慎重かつ適正な審議が図られるようにするとともに、円滑な都市計画審議会の開催に努める。
H24	4 都市計画審議会の開催に伴う事務経費	
H25	9 都市計画審議会の開催に伴う事務経費	
H23	323 都市計画審議会委員への報酬の支払い	慎重かつ適正な審議が図られるようにするとともに、円滑な都市計画審議会の開催に努める。
H24	306 都市計画審議会委員への報酬の支払い	
H25	578 都市計画審議会委員への報酬の支払い	
H23	0 ・都市計画の現状の分析・都市計画の情報の収集	市民の都市計画に関する理解の向上を図るため、十分な説明に努める。
H24	0 ・都市計画の現状の分析・都市計画の情報の収集	
H25	0 ・都市計画の現状の分析・都市計画の情報の収集	
H23	23,721 ・建築物動態調査の実施・都市計画基礎調査の実施・土地利用検討課題の調査を実施	正確な都市計画の現状把握に努める。都市計画情報の多角的な分析に努める。
H24	8,380 ・建築物動態調査の実施・都市計画基礎調査の実施(解析)・土地利用検討課題の分析	
H25	19,747 ・建築物動態調査の実施・都市計画見直し調査業務の実施	

業務調査	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
都市計画決定事項 指導業務  ( 都市計画課 )		窓口における本市用途 地域などの照会に対し、 効率的に対応するため、 都市計画情報閲覧シス テムを活用する。都市計 画図などの地図を販売 するため、印刷する。	情報提供充足率	%	0	100	100	100
					0	0	0	0
					0	0	0	0
都市計画区域内建 築指導業務  ( 都市計画課 )		都市計画事業の円滑化 や地区計画制度による 良好な市街地環境を促 進する。	都市計画法第53条の許可 率	%	100	100	100	100
			地区計画の適合率	%	100	100	100	100
					0	0	0	0
市街地整備関係業 務  街づくり課・市街地 整備担当室	市街地環境を改善する	事務経費を適正に支出す る			0	36	34	47
					0	0	0	0
					0	0	0	0
市街地再開発業務  街づくり課・市街地 整備担当室	市街地環境の改善をす る	まちづくり組織の参加者の 増加		%	0	30	30	50
					0	0	0	0
					0	0	0	0
市街地整備促進業 務  街づくり課・市街地 整備担当室	街づくりを推進する活動 団体をサポートし、魅力 ある街づくりを促進する	まちづくり活動への参加者		%	0	70	70	60
					0	0	0	0
					0	0	0	0

事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23	6,285 ・都市計画情報閲覧システムの適正な維持管理を行った。・地図類の適正な在庫管理を行った。	都市計画情報閲覧システムの活用及び地図類の在庫管理を徹底し、適正な対応を図る。
H24	6,330 ・都市計画情報閲覧システムの適正な維持管理を行った。・地図類の適正な在庫管理を行った。	
H25	34,462 ・都市計画情報閲覧システムの適正な維持管理を行う。・地図類の適正な在庫管理を行う。	
H23	0 ・都市計画法第53条の許可・地区計画の適合通知	関係法令の規定による適切な審査に努める。
H24	0 ・都市計画法第53条の許可・地区計画の適合通知	
H25	0 ・都市計画法第53条の許可・地区計画の適合通知	
H23	36 事務経費の適正な支出	事務経費の適正な支出に努める。
H24	34 事務経費の適正な支出	
H25	47 事務経費の適正な支出	
H23	257 ・地元まちづくり組織の醸成・再開発等事業手法の検討・関係機関協議	再開発事業の具現化に向け、地元組織と協議を継続する。
H24	2,976 ・地元まちづくり組織の醸成・再開発等事業手法の検討・関係機関協議	
H25	9,257 ・地元まちづくり組織の醸成・再開発等事業手法の検討・関係機関協議	
H23	160 ・まちづくり団体への支援	地元組織の支援を継続する。
H24	160 ・まちづくり団体への支援	
H25	160 ・まちづくり団体への支援	

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
	まちづくり育成業務	街づくりを推進するための支援	まちづくり組織の発足	0	0	0	3
	街づくり課・市街地整備担当室			0	0	0	0
				0	0	0	0
	優良建築物等整備事業補助金	市街地環境の整備改善及び、良好な市街地住宅の供給を促進する	優良建築物制度の適用物件数	0	0	0	1
	街づくり課・市街地整備担当室			0	0	0	0
				0	0	0	0
	都市整備関係事業	都市整備関係事務経費を適正に支出する。		0	0	0	0
	( 都市計画課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0



事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23	9 ・まちづくりの啓発活動	まちづくりの啓発活動を継続する。
H24	9 ・まちづくりの啓発活動	
H25	250 ・まちづくりの啓発活動	
H23	0 優良建築物整備補助金制度の周知	優良建築物整備補助金制度の周知を行い、良好な市街地環境を促進する。
H24	0 優良建築物整備補助金制度の周知	
H25	0 優良建築物整備補助金制度の周知	
H23	72 都市整備関係事務経費を適正に支出した。	旧都市整備本部企画管理室の事業のため今年度で廃止する。
H24	103 都市整備関係事務経費を適正に支出した。	
H25	552 都市整備関係事務経費を適正に支出する。	

【政策】 19 安全でゆとりを感じるまちに住むことができるようにする

【施策】 1901 住環境が整ったまちにする

【基本事務事業】 02 良好な宅地を提供する（街づくり課）

【事務事業】 190201 土地利用規制・指導事業

【業務】

190251 市街化調整区域立地指定審査会委員報酬（住宅政策課・宅地担当室）

190252 市街化調整区域立地指定審査会運営業務（住宅政策課・宅地担当室）

190253 土地利用規制指導業務（住宅政策課・宅地担当室）

【事務事業】 190202 土地区画整理事業

【業務】

190254 ニツ木・幸谷土地区画整理事業負担金（街づくり課）

190255 秋山土地区画整理事業負担金（街づくり課）

190256 土地区画整理関係業務（街づくり課）

190257 ニツ木・幸谷土地区画整理事業公共施設管理者負担金（街づくり課）

基本事務事業調査書

基本事務事業名 2 良好な宅地を提供する 担当課 街づくり課

目的 圧迫感のない住宅地を維持する。

外部環境の変化 宅地は量的な需要が満たされてきたため、直接的な供給は民間に委ねていく。

内部要因 民間企業の住宅供給能力が高まり、活発に事業に取り組んでいる。

取り組み課題 現在施行中の秋山、二ツ木・幸谷地区の長期化する土地区画整理事業を早期に完了させる。

めざす成果 現在施行中の秋山、二ツ木・幸谷地区の各土地区画整理事業が進捗し、良好な市街地が形成されている。

今後の方針 二ツ木・幸谷地区の土地区画整理事業を平成25年度をもって換地予定。秋山地区の土地区画整理事業は、早期完了し良好な宅地を提供します。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
現在施行中の土地区画整理事業の早期換地処分を行う(%)	( % )	74	76	71	96
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

土地利用規制・指導事業(市街化調整区域立地指定審査会委員報酬,市街化調整区域立地指定審査会運営業務,土地利用規制指導業務)

土地区画整理事業(二ツ木・幸谷土地区画整理事業負担金,秋山土地区画整理事業負担金,土地区画整理関係業務,二ツ木・幸谷土地区画整理事業公共施設管理者負担金)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
市街化調整区域立 地指定審査会委員 報酬	都市計画法の目的に基づき開発許可に係る技術基準及び市街化調整区域に係る開発行為等に関する立地基準を定め、本市における無秩序な市街化を防止し生活環境の整備住民福祉の整備を図るために松戸市市街化調整区域開発行為対象区域指定審査会を開催するため。	審査会回数	回	1	0	1	3
				0	0	0	0
				0	0	0	0
住宅政策課・宅地担 当室	都市計画法の目的に基づき、開発許可に係る技術及び市街化調整区域に係る開発行為等に関する立地基準を定め、本市における無秩序な市街化を防止し、生活環境の整備・住民福祉の整備を図るために、松戸市市街化区域開発行為対象区域指定審査会を開催するため。	審査会回数	回	1	0	1	3
				0	0	0	0
				0	0	0	0
住宅政策課・宅地担 当室	事務の効率化を図り、経費削減に努める。	開発許可・宅地造成規制 法許可件数		91	110	147	68
				0	0	0	0
				0	0	0	0
二ツ木・幸谷土地区 画整理事業負担金  ( 街づくり課 )	健全な市街地への誘導を促進し、公共施設の整備改善と宅地の利用増進を図り、良質な空間を伴うまちづくり事業を目的とする土地区画整理組合の業務を指導・支援する。	事業進捗率	%	95	96	99	100
				0	0	0	0
				0	0	0	0

事業費(千円)  
H23,24決算、H25予算

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23 0 0回

必要に応じ松戸市市街化調整区域開発行為対象区域指定審査会を開催する

H24 42 1回

H25 128 3回

H23 0 0回

必要に応じて松戸市市街化調整区域開発行為対象区域審査会を開催する

H24 1 1回

H25 2 3回

H23 147 都市計画法29条76件都市計画法43条34件

経費の削減に努める

H24 236 都市計画法29条75件都市計画法43条43件

H25 360 都市計画法29条38件都市計画法43条30件

H23 13,743 都市計画道路整備工事擁壁築造工事

平成25年度をもって換地予定。

H24 12,420 墓地移転出来形確認測量

H25 2,205 換地諸費

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
秋山土地区画整理 事業負担金	( 街づくり課 )	健全な市街地への誘導を促進し、公共施設の整備改善と宅地の利用増進を図り、良質な空間を伴うまちづくり事業を目的とする土地区画整理組合の業務を指導・支援する。	事業進捗率	%	53	56	65	79
					0	0	0	0
					0	0	0	0
土地区画整理関係 業務	( 街づくり課 )	健全な市街地への誘導促進し、公共設備の整備改善と宅地の利用増進を図り、良質な空間を伴うまちづくり事業を目指す。	事務経費を適切に支出する	千円	0	3068	5575	11160
					0	0	0	0
					0	0	0	0
二ツ木・幸谷土地区 画整理事業公共施 設管理者負担金	( 街づくり課 )	健全な市街地への誘導促進し、公共施設の整備改善と宅地の利用増進を図り、良質な空間を伴うまちづくり事業を目的とする土地区画整理組合の業務を指導・支援する。	事業進捗率	%	0	100	0	0
					0	0	0	0
					0	0	0	0

事業費(千円)		事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23,24決算、H25予算			
H23	40,120	建物移転都市計画道路築造工事区画道路築造工事	平成29年度の換地に向けて、事業を進めています。
H24	70,483	建物移転都市計画道路築造工事区画道路築造工事測量及び試験関係換地諸費	
H25	101,250	建物移転都市計画道路築造工事区画道路築造工事	
H23	3,068	需用費・役務費等新松戸東部土地区画整理事業調査検討業務委託料	新松戸東部については、地元と協働で、将来の街の方向性等を見出して行く。
H24	5,575	需用費・役務費等新松戸東部土地区画整理事業調査検討業務委託料	
H25	10,433	需用費・役務費等新松戸東部土地区画整理事業調査検討業務委託料等	
H23	152,015	公共施設管理者負担金	平成23年度をもって事業を完了している。
H24	0		
H25	0		

- 【政策】 19 安全でゆとりを感じるまちに住むことができるようにする
- 【施策】 1901 住環境が整ったまちにする

【基本事務事業】 03 広い住宅の取得を支援する（住宅政策課）

【事務事業】 190301 住宅関連情報提供事業

【業務】

- 190351 分譲マンション相談事業（住宅政策課）
- 190352 分譲マンション情報提供業務（住宅政策課）
- 190353 住生活総合調査業務（住宅政策課）

【事務事業】 190302 建築指導事業

【業務】

- 190354 建築指導業務（建築指導課）
- 190355 建築審査会委員報酬（建築指導課）
- 190356 建築審査会運営業務（建築指導課）

【事務事業】 190303 緊急雇用創出事業

【業務】

- 190357 建築計画概要書データ入力事業（建築審査課）



基本事務事業調書

基本事務事業名 3 広い住宅の取得を支援する 担当課 住宅政策課

目的 安全でゆとりのある魅力ある街づくりを整備し、若者が広い住宅を取得できるようにしていきます。

外部環境の変化 開発などにより広い区画のゆとりのある街なみの整備が求められている。

内部要因 区画を大きくすることにより購入者が取得に必要な多額の資金が必要となる。

取り組み課題 住宅取得及び改修に対する助成制度の見直し

めざす成果 広い住宅に住むことにより若者から高齢者までが一緒に暮らせる街になる。

今後の方針 住宅取得及び改修に対する助成制度の見直しを検討していきます。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
リフォーム等による改築するにあたり間取り等の相談件数	( )	38	37	24	37
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

住宅関連情報提供事業(分譲マンション相談事業,分譲マンション情報提供業務,住生活総合調査業務)

建築指導事業(建築指導業務,建築審査会委員報酬,建築審査会運営業務)

緊急雇用創出事業(建築計画概要書データ入力事業)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
分譲マンション相談 事業  (住宅政策課)		管理組合の運営等マンション管理に関する諸問題の相談に応じ、助言、指導等の援助を行い、マンション管理の適正化に資すること。	マンション管理個別相談 件数 件	36	40	47	35
				0	0	0	0
				0	0	0	0
分譲マンション情報 提供業務  (住宅政策課)		分譲マンション管理組合の運営その他マンション管理についての情報を委託先のマンション管理士より周知し適正なマンション管理及び問題解決に対する支援を行う。	マンション管理セミナー開 催数 回	2	2	2	2
				0	0	0	0
				0	0	0	0
住生活総合調査業 務  (住宅政策課)		住生活基本法に基づく住生活の安定・向上に係る総合的な政策を推進するための基礎資料を得ること目的とした、国土交通省が所管する5年ごとに実施する統計調査である。	住生活総合調査	0	0	0	1
				0	0	0	0
				0	0	0	0
建築指導業務  (建築指導課)	関係法令の基準を遵守し、快適で、安心して生活できる住環境を形成する。	長期優良住宅認定率 %	10	16	0	10	
		建築基準法第12条第1項に基づく特殊建築物の定期報告率 %	60	54	72	60	
			0	0	0	0	
建築審査会委員報 酬  (建築指導課)	建築審査会の運営を円滑にする。	松戸市建築審査会開催回 数 回	12	10	7	12	
			0	0	0	0	
			0	0	0	0	

事業費(千円) H23,24決算、H25予算		事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)		今後の方針
H23	152	マンション管理個別相談	年11回	分譲マンションでの諸問題に対し委託先のマンション管理士より適切な助言、指導等を行い、また、平成22年度から開始したマンション管理士の無料派遣と併せて適切なマンション管理に寄与する。
H24	113	マンション管理個別相談	年11回	
H25	244	マンション管理個別相談	年11回	
H23	550	マンション管理セミナー	年2回	分譲マンション管理組合に対し、マンション管理士による最新の情報をタイムリーに提供する。
H24	636	マンション管理セミナー	年2回	
H25	687	マンション管理セミナー	年2回	
H23	0			5年毎に実施される調査であり、次回は平成30年度に実施。
H24	0			
H25	534	住生活総合調査		
H23	45,250	長期優良住宅認定件数(340件)／確認済交付件数(市36件民間1999件)=16.7%定期報告対象建築物件数(322件)／定期報告件数(177件)=54.9%		認定件数及び報告率を確保する。また、住宅政策課において長期優良住宅の管理を実施する。
H24	46,828	長期優良住宅認定件数(367件)／確認済交付件数(市21件民間2331件)=15.6%定期報告対象建築物件数(120件)／定期報告件数(87件)=72.5%		
H25	24,002	・(長期優良住宅認定件数／確認済証交付件数)実績を10%とする。 ・(定期報告対象建築物件数／定期報告件数)実績を60%とする。		
H23	442	年間10回		今後も建築審査会を設置する。
H24	263	年間7回		
H25	731	年間12回		

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
建築審査会運營業務		建築審査会の運営を円滑にする。	松戸市建築審査会開催回数	0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 建築指導課 )							
建築計画概要書データ入力事業		建築計画概要書を電子データ化し、閲覧及び統計等に活用する。	建築計画概要書電子化件数	140000	140000	0	7200
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 建築審査課 )							

事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23	120 年間10回	今後も審査会を設置する。
H24	152 年間7回	
H25	133 年間12回	
H23	36,686 14万件	財源を確保し、今後、新たに報告される建築計画概要書の電子化を継続する。
H24	0 実績なし	
H25	8,332 建築計画概要書電子化件数	

【政策】19 安全でゆとりを感じるまちに住むことができるようにする  
【施策】1901 住環境が整ったまちにする

【基本事務事業】04 災害（大雨や地震）による建築物破損などを減少させる（建築指導課）

【事務事業】190401 既存建築物耐震診断・改修促進事業

【業務】

190451 相談業務（建築指導課）

190452 助成業務（建築指導課）

190453 耐震改修促進計画策定業務（建築指導課）

190454 耐震改修促進業務（建築指導課）

190455 長期優良住宅維持管理事業（住宅政策課）

基本事務事業調査書

基本事務事業名 4 災害(大雨や地震)による建築物破損などを減少させる 担当課 建築指導課

目的 災害による建築物の被害及びこれに起因する人命や財産の損失を未然に防止する。

外部環境の変化 災害に対する市民意識は高まっている。

内部要因 耐震化の目標を達成化するには、対象となる建物棟数が非常に多く、全ての建物に対する施策を展開するには、多大な費用と時間がかかる。

取り組み課題 耐震化施策の一つとして実施している木造住宅の耐震診断・改修の補助制度の利用者が少ないため、これら利用者を増やすための対策が課題となっている。また、木造住宅以外にも、分譲マンションや、緊急輸送道路沿道の特定建築物の耐震化など、防災上必要な耐震化も課題となっている。

めざす成果 耐震改修促進計画に基づき、公共建築の耐震化、民間建築物の耐震化を着実に推進していく。

今後の方針 東日本大震災以来、市民の耐震化への関心も高まり耐震診断、耐震改修の補助を利用する市民が増してきたが、診断補助に比べ改修補助の申請件数が少ないため、引き続き耐震化への重要性や補助制度について周知・啓発を行う。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
耐震改修助成制度を利用し耐震化する住宅	(戸)	0	8	12	20
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

既存建築物耐震診断・改修促進事業(相談業務,助成業務,耐震改修促進計画策定業務,耐震改修促進業務,長期優良住宅維持管理事業)

業務調査	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
相談業務  ( 建築指導課 )	平成20年3月に策定した松戸市耐震改修促進計画に基づき、市内木造住宅の耐震化を促進するために、専門家による無料耐震相談会を実施する。	相談者数	件	0	162	176	210
				0	0	0	0
				0	0	0	0
助成業務  ( 建築指導課 )	昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅の耐震診断費・耐震改修費の一部を助成することにより、自宅の耐震性を把握し、耐震改修を行うことにより安全な街づくりを促進する。	補助件数	件	0	52	68	70
				0	0	0	0
				0	0	0	0
耐震改修促進計画 策定業務  ( 建築指導課 )	「建築物の耐震改修の促進に関する法律」第5条に基づき平成20年3月に策定した、「松戸市耐震改修促進計画」を社会情勢の変化や計画の実施状況に適切に対応するため、建物のデータの維持・更新を継続して行い、耐震化の進捗を把握するため計画の見直しを行う。	計画の見直し	式	0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
耐震改修促進業務  ( 建築指導課 )	地震に対する建物の安全性の評価をする耐震診断書の妥当性を審査の上、認定することを目的とする。	建物の耐震診断に伴う評価の妥当性		0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
長期優良住宅維持 管理事業  ( 住宅政策課 )	長期優良住宅の適正な維持保全を確保するため。	長期優良住宅件数	件	0	0	0	200
				0	0	0	0
				0	0	0	0
		長期優良住宅維持保全状況把握件数	件	0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0



事業費(千円)		事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)		今後の方針
H23,24決算、H25予算				
H23	467	相談会10回/年相談件数162件		東日本大震災以来、市民の耐震化への関心も高まり、相談件数も増えている。今後も、住宅の耐震化促進のため耐震相談会を実施する。
H24	462	相談会10回/年相談件数176回		
H25	522	相談会10回/年相談予定件数210件		
H23	9,529	診断補助件数 44件耐震改修補助件数8件		東日本大震災以来、市民への関心も高まり耐震診断、耐震改修の補助を利用する市民が増えてきたが、診断補助に比べ改修補助の申請が少ないため、引き続き耐震化への重要性や補助制度について周知・啓発を行う。また、26年度より住宅政策課の住宅リフォーム業務が追加される。
H24	9,109	診断補助件数 56件耐震改修補助件数12件		
H25	13,500	診断補助予定件数 50件耐震改修補助予定件数20件		
H23	0			平成20年3月に策定した「松戸市耐震改修促進計画」に基づき「木造住宅耐震改修補助制度」「木造住宅耐震診断士登録制度」などを創設し促進に努めた。東日本大震災により、市民の耐震への関心も高まり、補助制度を利用する市民の方が増えたため、少しずつではあるが耐震化へと進んでいる。
H24	0			
H25	0			
H23	0	0 0件		建築物の耐震改修の促進に関する法律に基づく耐震改修の計画の認定申請がなかった。
H24	0	0 0件		
H25	617	1件		
H23	0			長期優良住宅の適正な維持保全を確保するため、維持保全の状況を十分に把握し、必要に応じて法制度上予定された措置を行う。今後、予算執行は建築指導事業の建築指導業務で行う。
H24	0			
H25	0	全対象住宅へ通知(平成21年度建築分)		

【政策】19 安全でゆとりを感じるまちに住むことができるようにする

【施策】1902 生活の援助が必要な人に住宅を供給する

【基本事務事業】05 良質な公共住宅を供給する（住宅政策課）

【事務事業】190501 市営住宅改修事業

【業務】

190551 市営新松戸第二住宅外壁改修業務（住宅政策課）

190552 市営常盤平併存住宅解体撤去業務（住宅政策課）

190559 市営三矢小台住宅外壁改修業務（住宅政策課）

【事務事業】190502 市営住宅管理事業

【業務】

190553 市営住宅借上業務（住宅政策課）

190554 市営住宅維持管理業務（住宅政策課）

190555 駐車場等借上業務（住宅政策課）

【事務事業】190503 （仮称）大規模団地検討事業

【業務】

190556 （仮称）大規模団地検討事業（住宅政策課）

190558 大規模団地等活性化事業（健康福祉政策課）

基本事務事業調書

基本事務事業名 5 良質な公共住宅を供給する 担当課 住宅政策課

目的 経済的な理由で住まいの確保に困窮する世帯や、母子家庭、障害者、高齢者などの民間賃貸住宅への入居が難しい世帯についても、住まいが確保でき、安心して生活を営めるようにしていきます。

外部環境の変化 低額所得者の住宅需要に対応することが求められている。

内部要因 市営住宅の老朽化及び住民の高齢化等に対応するための改修費が多額となっている。

取り組み課題 建物の老朽化、居住者の高齢化、低所得者の増加などに対応するため、市営住宅の今後のあり方を検討します。

めざす成果 市営住宅の整備が図られ、居住者のニーズに対応できます。

今後の方針 現在の戸数を基本に、耐震化・バリアフリー化等を行い、既存ストックの質の転換を図りつつ、さらに、特別に支援が必要な人々へのソフト的な政策として、居住支援づくりを検討していきます。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
耐震化された市営住宅	( )	28	28	28	30
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

市営住宅改修事業(市営新松戸第二住宅外壁改修業務,市営常盤平併存住宅解体撤去業務,市営三矢小台住宅外壁改修業務)

市営住宅管理事業(市営住宅借上業務,市営住宅維持管理業務,駐車場等借上業務)  
 (仮称)大規模団地検討事業((仮称)大規模団地検討事業,大規模団地等活性化事業)

業務調査	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
(住宅政策課)	市営新松戸第二住宅外壁改修業務	既存市営住宅を計画的に改修、修繕を行い良質な公共住宅を供給する。	新松戸第二住宅改修	1	1	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
(住宅政策課)	市営常盤平併存住宅解体撤去業務	用途を廃止した住宅を次の用途に使用するため解体する。	常盤平併存住宅解体撤去	1	1	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
(住宅政策課)	市営三矢小台住宅外壁改修業務	既存市営住宅を計画的に改修、修繕を行い良質な公共住宅を供給する。	三矢小台住宅改修	0	0	1	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
(住宅政策課)	市営住宅借上業務	民間住宅借上げにより市営住宅の供給拡大を図り住宅困窮者に低廉で良質な住宅を供給する。	市営住宅の新規借上げ 戸	35	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
(住宅政策課)	市営住宅維持管理業務	市営住宅の健全な状態維持のため、設備の保守点検及び施設の清掃や検査を実施。また劣化などに伴う破損部分の修繕や備品・消耗品の補充を行う。	市営住宅募集回数	3	3	3	3
				0	0	0	0
				0	0	0	0

事業費(千円)		事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23,24決算、H25予算			
H23	75,597	外壁改修工事	単年度の改修工事のため年度内に終了。
H24	0		
H25	0		
H23	28,806	解体撤去	単年度の改修工事のため年度内に終了。
H24	0		
H25	0		
H23	0		単年度の改修工事のため年度内に終了。
H24	36,948	外壁改修工事	
H25	0		
H23	239,367	新規化利上げ戸数 0戸	借上げ住宅の借上げ期間が20年の契約なので初期の住宅についての対応計画を作成する。
H24	239,367	新規借上げ戸数 0戸	
H25	239,368	新規借上げ戸数 0戸	
H23	93,705	安価で優良な市営住宅の提供及び確保	特に市営住宅の老朽化に対する修繕、改良工事での支出の増加が見込まれる。
H24	220,385	安価で優良な市営住宅の提供及び確保	
H25	388,052	安価で優良な市営住宅の提供及び確保	

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
	駐車場等借上業務	違法駐車を防止するため、市営住宅敷地外に駐車場用地を借上げる。	駐車場使用率	76	72	63	78
	(住宅政策課)			0	0	0	0
				0	0	0	0
	(仮称)大規模団地 検討事業	UR都市機構などの集合住宅のあるまちについて、自然・歴史・文化などの地域特性を活かしつつ、子育てや地域福祉など様々な視点から今後のまちづくりを検討します。	団地再生に係る先進事例のストック数	0	3	0	9
	(住宅政策課)			0	0	0	0
				0	0	0	0
	大規模団地等活性化事業	UR都市機構などの集合住宅のあるまちについて、自然・歴史文化などの地域特性を活かしつつ、子育て等、特に地域福祉の視点から今後のまちづくりを検討します。	協議会・懇談会等の開催回数	0	0	11	5
	(健康福祉政策課)			0	0	0	0
				0	0	0	0

事業費(千円)		事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)		今後の方針
H23,24決算、H25予算				
H23	2,906	33台/46台=72%		現状維持
H24	2,800	29台/46台=63%		
H25	2,800	36台/46台=78.2%		
H23	0	・大規模団地の現地踏査・団地再生の先進事例の研究		居住者の高齢化、子育て福祉などの課題を抱える大規模団地で、新たな魅力を創出するため、さらなる現地踏査や先進事例の研究が望まれる。
H24	32	・大規模団地の現地踏査・団地再生の先進事例の研究		
H25	0	・市民、UR等との情報共有・協会等の設置・団地再生の先進事例の研究		
H23	0	URとの協議、近隣市の視察		協議会・懇談会等にて検討する。
H24	4,711	協議会開催(11回)、アートイベント開催(11月18日デコデコちゃりんこ、11月24日樹木調査PJ、12月3日小路クリスマスPJ、3月31日常盤平音楽祭)		
H25	5,845	協議会・懇談会等の開催		

【政策】 19 安全でゆとりを感じるまちに住むことができるようにする  
【施策】 1903 美しいまちなみを増やす

【基本事務事業】 06 良好な都市景観を形成する（都市計画課）

【事務事業】 190601 都市景観推進事業

【業務】

- 190651 景観審議会委員報酬（都市計画課）
- 190652 景観審議会運営業務（都市計画課）
- 190653 景観アドバイザー報酬（都市計画課）
- 190654 景観アドバイザー関係業務（都市計画課）
- 190655 景観形成推進業務（都市計画課）
- 190656 啓発業務（都市計画課）

【事務事業】 190602 建築誘導行政推進事業

【業務】

- 190657 建築協定啓発・指導業務（建築指導課）
- 190658 総合設計制度啓発・指導業務（建築審査課）

【事務事業】 190603 ラブホテル建築等規制事業

【業務】

- 190659 ホテル等建築審査会委員報酬（住宅政策課・指導調整室）
- 190660 ホテル等建築審査会運営業務（住宅政策課・指導調整室）

【事務事業】 190604 中高層建築物相談事業

【業務】

- 190661 中高層建築物等紛争調停委員会委員報酬（住宅政策課・指導調整室）
- 190662 中高層建築物等紛争調停委員会運営業務（住宅政策課・指導調整室）
- 190663 中高層建築物相談業務（住宅政策課・指導調整室）

【事務事業】 190605 屋外広告物適正掲出事業

【業務】

- 190664 違反屋外広告物簡易撤去業務（建築指導課）
- 190665 屋外広告物許可業務（建築指導課）



基本事務事業調査

基本事務事業名 6 良好な都市景観を形成する 担当課 都市計画課

目的	松戸らしい景観資源を生かし、誇りと自信を持って後世に引き継ぐことができる魅力あふれるまち並み景観を形成する。
外部環境の変化	良好なまち並み形成への意識が高まっている
内部要因	建物の形や色など、統一感のない街並みが印象を悪くしている
取り組み課題	次代の子どもたちに残せる、良好なまちの景観形成を推進する
めざす成果	地域の特性を活かしたきめ細やかな景観形成が可能となる
今後の方針	「松戸市景観計画」に基づき、市民・事業者・行政の「協働」による景観づくりを進めていく。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
まち並み、建物などのまち全体の景観に満足している人の割合	( % )	63	64	65	65
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

都市景観推進事業(景観審議会委員報酬,景観審議会運営業務,景観アドバイザー報酬,景観アドバイザー関係業務,景観形成推進業務,発業務)

建築誘導行政推進事業(建築協定啓発・指導業務,総合設計制度啓発・指導業務)

ラブホテル建築等規制事業(ホテル等建築審査会委員報酬,ホテル等建築審査会運営業務)

中高層建築物相談事業(中高層建築物等紛争調停委員会委員報酬,中高層建築物等紛争調停委員会運営業務,中高層建築物相談業務  
屋外広告物適正掲出事業(違反屋外広告物簡易撤去業務,屋外広告物許可業務)

業務調査書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
景観審議会委員報酬	都市景観の形成に関する重要な事項を調査審議する。	審議会実績率	%	0	100	100	100
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 都市計画課 )							
景観審議会運営業務	景観審議会の開催・運営に伴う事務的経費	審議会実績率	%	0	100	100	100
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 都市計画課 )							
景観アドバイザー報酬	景観形成の推進を図るために必要な情報を収集し、専門的助言・協力を受ける。	適合率	%	0	100	100	100
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 都市計画課 )							
景観アドバイザー関係業務	松戸市景観アドバイザー制度の運用に伴う事務的経費	適合率	%	0	100	100	100
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 都市計画課 )							
景観形成推進業務	「松戸市景観条例」、「松戸市景観計画」の施行に伴い、良好な景観の形成を進める為、具体的業務に本格着手する。	計画検討地区数	地区	0	0	1	2
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 都市計画課 )							

事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23 204	審議会開催5回	景観条例に基づき設置した景観審議会を、良好な景観形成を進めるため、今後も継続し開催する。
H24 119	審議会開催3回	
H25 213	審議会開催5回	
H23 3	審議会開催5回	景観条例に基づき設置した景観審議会を、良好な景観形成を進めるため、今後も継続し開催する。
H24 2	審議会開催3回	
H25 3	審議会開催5回	
H23 263	アドバイザー会議(7月以降、月2回開催)	景観条例に基づき設置した景観アドバイザーは、良好な景観形成を進めるには必要不可欠であるため、今後も継続し開催する。
H24 314	アドバイザー会議(月2回程度開催(全25回))	
H25 408	アドバイザー会議(月2回程度開催)	
H23 3	アドバイザー会議(7月以降、月2回開催)	景観条例に基づき設置した景観アドバイザーは、良好な景観形成を進めるには必要不可欠であるため、今後も継続し開催する。
H24 3	アドバイザー会議(月2回程度開催(全25回))	
H25 6	アドバイザー会議(月2回程度開催)	
H23 2,781	○公共施設の色彩現況の調査・検討○情報資料作成の支援○景観形成の指導・審査	景観条例・景観計画に基づき景観形成を図る施策を具体化するとともに、具体的な課題に対応する方策を検討しているが、現在未確定であるため、現状の取組を維持し、業務を実施する。
H24 2,533	○景観重要公共施設周辺の建築物・工作物の色彩現況調査・検討○計画づくりのための講師派遣○景観形成の指導・審査	
H25 3,129	○景観色彩計画の検討○計画づくりの検討支援○景観形成の指導・審査	

業務調査書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
啓発業務	( 都市計画課 )	市民の景観に対する意識の高揚を図るため、「景観フォーラム」の開催、「水とみどりと歴史の回廊マップ」による情報提供を行う。また、景観計画に基づく景観表彰や景観形成のための意識啓発などを実施する。	啓発実績率	%	100	100	100	100
					0	0	0	0
					0	0	0	0
建築協定啓発・指導業務	( 建築指導課 )	市街地環境の維持増進、改善を図るため建築協定の制度を活用しその地域の環境に即した建築物等を創出する。	誘導整備件数	件	0	1	1	1
					0	0	0	0
					0	0	0	0
総合設計制度啓発・指導業務	( 建築審査課 )	市街地環境の保全や整備改善を図るため総合設計制度を活用しその地域の環境に即した建築物を創出する。	総合設計認可件数	件	0	0	0	1
					0	0	0	0
					0	0	0	0
ホテル等建築審査会委員報酬	住宅政策課・指導調整室	ラブホテルの建築等の規制に関し必要な事項を定め、もって良好な生活環境及び青少年の健全な教育環境の保護に寄与することを目的とする。	ホテル審査申請件数		0	0	0	3
					0	0	0	0
					0	0	0	0
ホテル等建築審査会運営業務	住宅政策課・指導調整室	ラブホテルの建築等の規制に関し必要な事項を定め、もって良好な生活環境及び青少年の健全な教育環境の保護に寄与することを目的とする。	ホテル審査申請件数		0	0	0	3
					0	0	0	0
					0	0	0	0

事業費(千円)		事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23,24決算、H25予算			
H23	634	○景観フォーラムの開催○回廊マップの作成○景観表彰の実施	景観条例・景観計画に基づき市民の景観に対する意識の高揚を図るため、景観表彰や景観形成のための啓発施策を、今後も継続実施する。
H24	371	○景観フォーラムの開催○回廊マップの増刷○景観表彰の実施	
H25	644	○景観フォーラムの開催○回廊マップの作成○景観表彰の実施	
H23	0	認可を受けようとする土地の区域1件認可を受けた土地の区域件数1件	既存又は新規に許可を受けようとする土地の区域の中における認可を受けた土地の区域件数を確保する。
H24	0	認可を受けようとする土地の区域1件認可を受けた土地の区域件数1件	
H25	34	既存又は新規に認可を受けようとする土地の区域の中における認可を受けた土地の区域件数を確保する。	
H23	0	総合設計を計画している敷地件数0件総合設計の認可件数0件	総合設計を計画している建築物の敷地に対し総合設計の認可件数を確保する。
H24	0	総合設計を計画している敷地件数0件総合設計の認可件数0件	
H25	0	総合設計を計画している建築物の敷地に対し総合設計の認可件数を確保する。	
H23	0	0回	審査会の開催が予測不能である。
H24	0	0回	
H25	153	8,500円*6人*3回	
H23	0	0回	審査会の開催が予測不能である。
H24	0	0回	
H25	2	100円*6人*3回	

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
中高層建築物等紛争調停委員会委員報酬	住宅政策課・指導調整室	中高層建築物の建築、特定建築物の建築及び建築物の特定建築物への用途の変更並びに特定工作物の築造に係る計画の事前公開並びに紛争に係るあっせん及び調停に関し必要な事項を定めることにより、良好な近隣関係を保持し、もって地域における健全な生活環境の維持及び向上に資するとともに、準工業地域における工場等の生産環境の維持及び保全並びに生活環境との調和を図ることを目的とする。	紛争調整件数	0	0	0	9
				0	0	0	0
				0	0	0	0
中高層建築物等紛争調停委員会運営業務	住宅政策課・指導調整室	中高層建築物の建築、特定建築物の建築及び建築物の特定建築物への用途の変更並びに特定工作物の築造に係る計画の事前公開並びに紛争に係るあっせん及び調停に関し必要な事項を定めることにより、良好な近隣関係を保持し、もって地域における健全な生活環境の維持及び向上に資するとともに、準工業地域における工場等の生産環境の維持及び保全並びに生活環境との調和を図ることを目的とする。	紛争調整件数	0	0	0	9
				0	0	0	0
				0	0	0	0
中高層建築物相談業務	住宅政策課・指導調整室	中高層建築物の建築、特定建築物の建築及び建築物の特定建築物への用途の変更並びに特定工作物の築造に係る計画の事前公開並びに紛争に係るあっせん及び調停に関し必要な事項を定めることにより、良好な近隣関係を保持し、もって地域における健全な生活環境の維持及び向上に資するとともに、準工業地域における工場等の生産環境の維持及び保全並びに生活環境との調和を図ることを目的とする。	苦情・相談件数	0	0	0	3
				0	0	0	0
				0	0	0	0
違反屋外広告物簡易撤去業務	( 建築指導課 )	違反簡易屋外広告物を撤去し、都市の良好な景観を形成・風致を維持し、公衆に対する危害を防止する。	違反屋外広告物撤去枚数 枚	0	20482	15751	20000
				0	0	0	0
				0	0	0	0

事業費(千円)		事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)		今後の方針
H23,24決算、H25予算				
H23	0	0	0回	住民、事業者双方が納得のいく指導調整を心がけ、調停に移行する件数を減らす。
H24	0	0	0回	
H25	459	8,500円*6人*3件*3回		
H23	0	0	0回	住民、事業者双方が納得のいく指導調整を心がけ、調停に移行する件数を減らす。
H24	0	0	0回	
H25	6	100円*6人*3件*3回		
H23	58	0	0件	住民、事業者双方が納得のいく指導調整を心がけ、調停に移行する件数を減らす。
H24	57	0	0件	
H25	60	3	3件	
H23	7,617	20,482	枚	違反屋外広告物は適正に除去を行う。
H24	7,604	15,751	枚	
H25	7,798	違反屋外広告物撤去枚数		

業務調書 業務名  
担当課

目的

指標(単位)

目標

基準値 H23実績 H24実績 H25目標

屋外広告物許可業務

屋外広告物の掲出申請に対し、関係法令を遵守しているか確認し許可を行い、都市の良好な景観を形成・風致を維持し、公衆に対する危害を防止する。

屋外広告物許可件数 件

100 123 218 100

( 建築指導課 )

0 0 0 0

0 0 0 0



事業費(千円)	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23,24決算、H25予算		
H23	0 123件	屋外広告物の適正な許可業務を行う。
H24	0 218件	
H25	0 屋外広告物許可件数	

【政策】 20 誰もが安心してスムーズに移動できるようにする  
【施策】 2001 歩行者等が移動しやすくなる

【基本事務事業】 01 人と車を分離する（道づくり課）

【事務事業】 200101 都市計画道路拡幅整備事業

【業務】

200151 3・4・16号線街路事業負担金（道づくり課）

200152 3・4・17号線街路事業負担金（道づくり課）

【事務事業】 200102 道路財産管理事業

【業務】

200153 道路管理業務（建設総務課）

200154 道路管理システム業務（建設総務課）

【事務事業】 200103 道路機能管理事業

【業務】

200155 道路使用管理業務（建設総務課）

200156 私道整備業務（建設総務課）

200157 道路占用業務（建設総務課）

200158 道路維持管理システム業務（道路維持課）

基本事務事業名

1 人と車を分離する

担当課

道づくり課

目的

現道の拡幅整備や都市計画道路を整備することで、自動車交通の円滑化と歩行者の安全を確保する。

外部環境の変化

交通手段とする車を利用する市民は増えている。交通手段として自転車を利用する市民は増えている。歩行者と自転車の安全性が問題となってきている。ユニバーサルデザインやバリアフリーなど、少子高齢化にも対応した人にやさしい快適でスムーズな移動が求められている。

内部要因

市内一円に道路網が整備されており、どこからでも幹線道路にアクセスしやすくなっている。幹線道路の交通渋滞の恒常化により移動時間が増えている。用地交渉の難航により道路整備が遅れている。

取り組み課題

事業箇所を限定して効率的に道づくりを行っていく。歩道の整備を図るため、拡幅及び既存スペースの有効活用(右折レーン設置、バリアフリーを考慮した歩道空間の確保)をしていく。

めざす成果

3・3・7号横須賀紙数線における二ツ木・幸谷区間(一部市道)が供用されている。

今後の方針

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
歩道等設置道路延長伸び率	(%)	100	101.2	101.2	102.5
都市計画道路整備率	(%)	52	52.8	53.7	53.6
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

都市計画道路拡幅整備事業(3・4・16号線街路事業負担金,3・4・17号線街路事業負担金)

道路財産管理事業(道路管理業務,道路管理システム業務)

道路機能管理事業(道路使用管理業務,私道整備業務,道路占用業務,道路維持管理システム業務)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
3・4・16号線街路 事業負担金	( 道づくり課 )	交通渋滞の緩和及び歩行者空間の確保を図るために、現道を拡幅する。	用地取得状況	%	70	83	93	100
			工事進捗状況	%	0	0	0	43
					0	0	0	0
3・4・17号線街路 事業負担金	( 道づくり課 )	交差点が変則4差路となっていることから慢性的な渋滞となっているが、当該整備により変則交差点を解消することで信号待ち時間を短縮し、交通渋滞の解消を図る。	用地取得状況	%	95	95	95	95
			工事進捗状況	%	0	0	0	0
					0	0	0	0
道路管理業務	( 建設総務課 )	市道の区域を明確にするため、官民境界の確認を行い、道路台帳図面及び調書を調整し、また測量の基準となる座標点を管理する。	市道境界確定率	%	64	64	64	70
			公共基準点亡失率	%	100	99	99	99
					0	0	0	0
道路管理システム 業務	( 建設総務課 )	道路管理システムの情報提供端末機を窓口に2台設置し、利用者自身のタッチパネル操作による道路境界確定図などの検索・閲覧に供する。	窓口に設置してある道路管理システムの情報提供端末機等の維持管理	%	100	100	100	100
					0	0	0	0
					0	0	0	0
道路使用管理業務	( 建設総務課 )	人の歩行や車の走行に支障がないように、道路の使用等について適切な指導を行う。	管理瑕疵による事故件数		0	17	19	0
					0	0	0	0
					0	0	0	0

	事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23	16,699	用地取得面積52.15㎡	用地取得を円滑に進め、早期供用開始を目指していく。
H24	4,514	用地取得面積165.41㎡	
H25	7,430	用地取得面積111.85㎡施工距離190m	
H23	0	地権者と交渉した。(未買収)	用地買収できるよう引き続き地権者と交渉していく。
H24	0	地権者と交渉した。(未買収)	
H25	1,200	地権者と交渉する。	
H23	115,072	道路台帳整備業務境界確定業務基準点管理業務	道路の適正な管理を行う。
H24	137,848	道路台帳整備業務境界確定業務基準点管理業務	
H25	104,243	道路台帳整備業務境界確定業務基準点管理業務	
H23	1,743	窓口に道路管理システムの情報提供端末機を導入	窓口業務の事務効率化・簡素化を図り、来庁者の必要な情報提供に対応する。
H24	1,586	窓口に道路管理システムの情報提供端末機を導入	
H25	1,705	窓口に道路管理システムの情報提供端末機を導入	
H23	3,831	道路使用管理業務	管理瑕疵による事故件数の減少に努める。
H24	3,778	道路使用管理業務	
H25	3,996	道路使用管理業務	

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
私道整備業務  ( 建設総務課 )	地域環境の整備や市民の生活道路、又は道路法に定める道路以外の道路で一般交通の用に供されているものを整備する。	整備の実施件数	件	0	5	3	3
				0	0	0	0
				0	0	0	0
道路占用業務  ( 建設総務課 )	道路占用業務遂行のための経費	道路占用料収納率	%	99.93	99.84	99.85	99.87
				0	0	0	0
				0	0	0	0
道路維持管理システム業務  ( 道路維持課 )	舗装の程度や舗装経歴、苦情情報などを把握し、舗装の状況を段階評価、舗装補修の年次計画を立てるための総合的な道路維持管理システムの構築を行う。また、苦情情報や施設管理台帳などの莫大な書類を電子化し、施設の修繕等の計画を作成する。	道路維持管理システムの構築・道路整備計画策定	%	6	47	60	80
				0	0	0	0
				0	0	0	0

事業費(千円)	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23,24決算、H25予算		
H23	0 私道整備実施件数5件	私道の整備を希望している住民に対して、随時、実地調査を行う。
H24	0 私道整備実施件数3件	
H25	0 私道整備実施件数	
H23	952 督促状・催告状の発送臨戸徴収の実施看板設置業者への協力依頼	道路占有者に対して、道路法32条等の啓発活動を粘り強く行い、収納率の向上を目指す。
H24	872 督促状・催告状の発送臨戸徴収の実施看板設置業者への協力依頼	
H25	1,096 督促状・催告状の発送臨戸徴収の実施看板設置業者への協力依頼	
H23	5,988 路面性状調査(主要幹線51km)・データ入力業務	平成24年度に路面性状調査完了平成25年度に道路整備計画整備順位付けの構築平成26年度スムーズな計画公表及び操作技術の習得平成27年度以降システムの維持管理
H24	6,432 路面性状調査(主要幹線64km)・データ入力業務	
H25	4,772 道路整備計画整備順位付けの構築	

- 【政策】20 誰もが安心してスムーズに移動できるようにする  
【施策】2001 歩行者等が移動しやすくなる

【基本事務事業】02 道路の障害を取り除く（道路維持課）

【事務事業】200201 道路維持管理事業

【業務】

- 200251 補修業務（道路維持課）
- 200252 清掃業務（道路維持課）
- 200253 安全施設整備業務（道路維持課）
- 200254 路上駐車対策業務（道路維持課）

【事務事業】200202 道路改良事業

【業務】

- 200255 道路改良業務（道路維持課）
- 200256 小山電庫地下歩道設置事業（道路維持課）
- 200257 主1-38号線整備業務（道づくり課）
- 200258 主2-7号線整備業務（道づくり課）

【事務事業】200204 橋りょう架換事業

【業務】

- 200259 橋りょう架換事業（道路維持課）

【事務事業】200205 橋りょう維持管理事業

【業務】

- 200260 補修業務（道路維持課）
- 200261 長寿命化計画策定業務（道路維持課）

【事務事業】200206 道路橋りょう災害復旧事業

【業務】

- 200262 道路橋りょう災害復旧事業（道路維持課）

【事務事業】200207 狭あい道路拡幅整備事業

【業務】

- 200263 拡幅指導業務（建築審査課）
- 200264 建築基準法道路確定業務（建築審査課）



基本事務事業調書

基本事務事業名 2 道路の障害を取り除く

担当課 道路維持課

目的

松戸駅周辺のバリアフリー整備を推進するとともに、歩行者などが安心して利用できる快適な歩行空間を得られるようにする。

外部環境の変化

急速な高齢化が進むなか、高齢者や障害のある交通弱者等をはじめとした誰もが安心してスムーズに移動できる歩行空間の整備が求められている。

内部要因

(強み)「交通バリアフリー基本構想」を策定し、公共空間を誰もがスムーズに移動できるように取り組んでいる。(弱み)現在の重点整備地区以降の計画が出来ていない。

取り組み課題

松戸駅周辺のバリアフリー整備を推進するとともに、次期整備地区を検討する。

めざす成果

松戸駅西口地区のバリアフリー整備を完了させる。

今後の方針

次期重点整備地区を検討しながら、引き続き整備を進捗させる。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
松戸駅西口地区のバリアフリー整備を完了させる。	( % )	0	20	20	60
	( % )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

- 道路維持管理事業(補修業務,清掃業務,安全施設整備業務,路上駐車対策業務)
- 道路改良事業(道路改良業務,小山電車庫地下歩道設置事業,主1-38号線整備業務,主2-7号線整備業務)
- 橋りょう架換事業(橋りょう架換事業)
- 橋りょう維持管理事業(補修業務,長寿命化計画策定業務)
- 道路橋りょう災害復旧事業(道路橋りょう災害復旧事業)
- 狭あい道路拡幅整備事業(拡幅指導業務,建築基準法道路確定業務)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
補修業務		道路及び附帯施設等の良好な機能維持を図るため、補修等を行い安全で快適な道路環境の確保に努める。	安全で快適な道路環境の確保に努める。	%	100	100	100	100
	( 道路維持課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0
清掃業務		道路法42条の規定に基づき、道路排水施設側溝、排水集水等々の機能維持、沿道の環境保全等を行う。	道路排水施設側溝、排水集水等々の機能維持、沿道の環境保全等を行う。	%	100	100	100	100
	( 道路維持課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0
安全施設整備業務		道路法45条及び道路交通法 附則第16条第1項の規定に基づき、交通安全施設の設置及び管理の充実を図る。	道路交通安全施設の設置及び管理の充実を図る。	%	100	100	100	100
	( 道路維持課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0
路上駐車対策業務		交差点内や歩道乗り上げ駐車等の路上駐車を防止するための対策を講じ、歩行者等の安全やスムーズな交通を確保する。	路上駐車を防止するための対策を講じ、歩行者等の安全やスムーズな交通を確保する。	%	100	100	100	100
	( 道路維持課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0
道路改良業務		道路法42条の規定に基づき、道路及び附帯施設の補修・整備を行い、道路の適正な維持管理に努める。	道路及び附帯施設の補修・整備を行い、道路の適正な維持管理をする。	%	100	100	100	100
	( 道路維持課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0

事業費(千円)		事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)		今後の方針
H23,24決算、H25予算				
H23	177,583	道路及び附帯施設等の良好な機能維持を図った。		道路及び附帯施設等の良好な機能維持を図る。(市民要望に対し迅速な処理。時間がかかるものや無理な要望に関してはきちんと市民に伝える対応をする。)
H24	201,087	道路及び附帯施設等の良好な機能維持を図った。		
H25	154,400	道路及び附帯施設等の良好な機能維持を図る。		
H23	291,253	道路排水施設側溝、排水集樹等の機能維持、沿道の環境保全等の実施した。		道路排水施設側溝、排水集水樹等の機能維持、沿道の環境保全等を行う。(市民要望に対し迅速な処理。時間がかかるものや無理な要望に関してはきちんと市民に伝える対応をする。)
H24	250,624	道路排水施設側溝、排水集樹等の機能維持、沿道の環境保全等の実施した。		
H25	217,004	道路排水施設側溝、排水集樹等の機能維持、沿道の環境保全等の実施		
H23	64,490	カーブミラー・警戒標識・道路鋸及び街路灯等の維持管理を実施した。		道路交通安全施設の設置及び管理の充実を図る。(市民要望に対し迅速な処理。時間がかかるものや無理な要望に関してはきちんと市民に伝える対応をする。)
H24	81,673	カーブミラー・警戒標識・道路鋸及び街路灯等の維持管理を実施した。		
H25	107,385	カーブミラー・警戒標識・道路鋸及び街路灯等の維持管理を行う。		
H23	470	路駐違反常習路線に路上駐車防止用看板や注意喚起のための駐車禁止ペイントを実施した。		路駐違反常習路線に路上駐車防止用看板や駐車禁止ペイントを施し、注意喚起する。(市民要望に対し迅速な処理。時間がかかるものや無理な要望に関してはきちんと市民に伝える対応をする。)
H24	481	路駐違反常習路線に路上駐車防止用看板や注意喚起のための駐車禁止ペイントを実施した。		
H25	500	路駐違反常習路線に路上駐車防止用看板や駐車禁止ペイントを施し、注意喚起する。		
H23	827,778	道路及び附帯施設の補修・整備を行い、道路の適正な維持管理に努めた。		道路の補修・整備工事を行い(安全施設等の附帯施設含む)適正な維持管理に努める。
H24	1,156,845	道路及び附帯施設の補修・整備を行い、道路の適正な維持管理に努めた。		
H25	846,620	道路及び附帯施設の補修・整備を行い、道路の適正な維持管理に努める。		

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
小山電庫地下歩道設置事業  ( 道路維持課 )	JR東日本松戸車両センター検修基地(電庫)職員連絡通路廃止に伴い、地下歩道を新設する。	JR小山電庫地下歩道新設工事の進捗	%	0	0	10	100
				0	0	0	0
				0	0	0	0
主1-38号線整備業務  ( 道づくり課 )	本来の道路機能を果たしていないことから、当該整備を行うことにより適正な道路機能を果たさせることで、周辺居住環境の向上を図る。	工事進捗状況	%	0	40	100	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
主2-7号線整備業務  ( 道づくり課 )				0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
橋りょう架換事業  ( 道路維持課 )	旧建設省都市局・河川局・道路局の三局通達(昭和43年8月1日付)に基づき、橋りょう架替工事等建設事業に要する経費の一部を負担する。	橋りょう架替工事等建設事業に要する経費の一部を負担する。	%	100	100	100	100
				0	0	0	0
				0	0	0	0
補修業務  ( 道路維持課 )	橋りょう等の適正な維持管理を行う。	橋りょう等の適正な維持管理を行う。	%	100	100	100	100
				0	0	0	0
				0	0	0	0

事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23	0	JR小山電庫地下歩道新設工事(平成24年度及び平成25年度の継続事業)
H24	0 平成24年12月10日協定締結	
H25	226,000 JR小山電庫地下歩道新設工事(平成24年度及び平成25年度の継続事業)	
H23	0 施工距離200m	平成25年10月31日供用開始(事業完了)
H24	0 施工距離300m	
H25	0	
H23	0	
H24	0	
H25	0	
H23	32,999 国分川河川改修に伴う3号橋架換工事負担金	橋りょう架替工事等建設事業に要する経費の一部を負担していく。
H24	31,504 国分川河川改修に伴う3号橋架換工事負担金国分川河川改修に伴う2号橋架換工事負担金	
H25	44,400 国分川河川改修に伴う2号橋架換工事負担金(H24からH26事業)	
H23	26,246 破損した橋りょう等の修繕及び補修工事を行った。	橋梁長寿命化修繕計画による予防保全型の維持管理を推進し、将来的に橋梁の長寿命化等を行うことでコスト縮減を図りながら橋りょう等の適正な維持管理を行う。
H24	14,620 破損した橋りょう等の修繕及び補修工事を行った。	
H25	56,300 破損した橋りょう等の修繕及び補修工事を橋梁長寿命化修繕計画に基づき実施する。	

業務調査	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
長寿命化計画策定 業務  ( 道路維持課 )	長寿命化修繕計画策定 事業費補助制度要綱(国 土交通省)に基づき、橋 りょうの予防的修繕及び 計画的な架換を行うため 長寿命化修繕計画を策 定し橋りょうの安全性・信 頼性を長期にわたり維持 する。	長寿命化修繕計画を策定 し橋りょうの安全性・信 頼性を長期にわたり維持 する	%	20	60	90	100
				0	0	0	0
				0	0	0	0
道路橋りょう災害復 旧事業  ( 道路維持課 )	災害によって被害を受け た道路等の機能を回復 し、道路環境の保全を図 る。	災害によって被害を受け た道路等の機能を回復 し、道路環境の保全を図 る。	%	0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
拡幅指導業務  ( 建築審査課 )	狭あい道路(幅員4m未 満、1.8m以上)を将来 的に4m幅の道路にする ため、建築時に後退した 敷地の部分を道の形態 に整備する。	狭あい道路拡幅整備率 (%)	%	50	91	100	60
				0	0	0	0
				0	0	0	0
建築基準法道路確 定業務  ( 建築審査課 )	指定道路図及び指定道 路調書を作成し、閲覧さ せることで、建築しようと する者や土地の売買を 行おうとする者に対し、 事前に的確な情報提供 を行い、負担の軽減と、 適切な確認申請や売買 契約の実施を誘導する。	道路調査件数の削減	%	100	98	56	80
				0	0	0	0
				0	0	0	0

事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23	12,381 橋りょう点検完了	平成25年度に橋梁長寿命化修繕計画の公表(実際の事業に関しては、橋りょう維持管理事業補修業務として実施する)
H24	14,180 長寿命化修繕計画策定	
H25	0 長寿命化修繕計画公表	
H23	0 なし	災害によって被害を受けた道路等の機能を回復し、道路環境の保全を図る。
H24	0 なし	
H25	1 災害によって被害を受けた道路等の機能を回復し、道路環境の保全を図る。	
H23	183 狭あい道路の拡幅整備申請数に対する整備済み箇所数: 11	狭あい道路に接して建築計画がある者に対して、道路拡幅の確実な履行を指導する。
H24	183 狭あい道路の拡幅整備申請数に対する整備済み箇所数: 16	
H25	181 狭あい道路に接して建築計画がある者に対して道路拡幅の確実な履行を指導する。	
H23	0 道路調査件数:56件	指定道路図及び指定道路調書を作成し、閲覧させることにより、道路調査件数を削減する。
H24	0 道路調査件数:32件	
H25	0 指定道路図及び指定道路調書を作成し、閲覧させることにより、道路調査件数を削減する。	

【政策】20 誰もが安心してスムーズに移動できるようにする

【施策】2001 歩行者等が移動しやすくなる

【基本事務事業】03 高齢者・障害者等の移動機能を向上させる（交通政策課）

【事務事業】200301 バリアフリー推進事業

【業務】

200351 基本構想策定業務（交通政策課）

200352 交通バリアフリー道路計画業務（建設総務課）

200353 交通バリアフリー道路整備業務（道路維持課）

200354 駐車場バリアフリー業務（都市計画課）

200355 建築物バリアフリー業務（建築審査課）

200357 鉄道駅バリアフリー化事業補助金（交通政策課）

200358 鉄道駅バリアフリー化整備業務（交通政策課）

200359 常盤平駅南口バリアフリー化整備事業（継続費）（交通政策課）

【事務事業】200302 人にやさしい安全な建築物推進事業

【業務】

200360 福祉のまちづくり推進業務（建築審査課）



基本事務事業調書

基本事務事業名 3 高齢者・障害者等の移動機能を向上させる 担当課 交通政策課

目的 誰もが安心してスムーズに移動できる歩行空間を整備する

外部環境の変化 平成23年3月に移動等円滑化基本方針が改正され、旅客施設や車両、道路、公園、建築物等について、平成32年度末を期限とした、より高い水準のバリアフリー化の目標が設定された。

内部要因 都心に近く、6路線23駅の鉄道路線網と路線バス網により公共交通ネットワークが充実し、交通利便性に高い状況にあるが、鉄道と路線バスの結節点となる駅前広場やアクセス道路の整備が遅れているところがある。

取り組み課題 道路のバリアフリー化については、重点整備地区を中心に段階的に整備を進めていく。また、鉄道駅のバリアフリー化については鉄道事業者の行うバリアフリー化整備事業に対し、補助金の交付などによる支援を行う。

めざす成果 高齢者や障害者の方を含む全ての市民が、円滑に市内の公共交通機関や道路、施設を利用できるようになる。

今後の方針 次期重点整備地区を検討し、引き続き、段階的に整備を計画する。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
道路のバリアフリー化地区別完了率	( % )	6.7	5.9	5.9	11.8
鉄道駅のバリアフリー化率(ワンルート整備率)	( % )	60	68	77	86
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

バリアフリー推進事業(基本構想策定業務,交通バリアフリー道路計画業務,交通バリアフリー道路整備業務,駐車場バリアフリー業務,建築物バリアフリー業務,鉄道駅バリアフリー化事業補助金,鉄道駅バリアフリー化整備業務,常盤平駅南口バリアフリー化整備事業(継続費).

人にやさしい安全な建築物推進事業(福祉のまちづくり推進業務)

業務調査	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
	基本構想策定業務	市民が利用する主要な施設までの経路や施設のバリアフリー化を図る	基本構想策定率	%	0	0	0	0
	( 交通政策課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0
	交通バリアフリー道路計画業務	松戸市交通バリアフリー基本構想において選定された重点整備地区における、道路に係るバリアフリー化整備の計画策定を行う。	道路のバリアフリー化地区別完了率	%	6.7	5.9	5.9	11.8
	( 建設総務課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0
	交通バリアフリー道路整備業務	交通バリアフリー法及び松戸市交通バリアフリー基本構想に基づき、重点整備地区である松戸地区の整備を行う。	松戸駅西口地区のバリアフリー整備を完了させる。	%	0	20	20	60
	( 道路維持課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0
	駐車場バリアフリー業務	市民が利用する駐車施設のバリアフリー化を図る。	特定路外駐車場(届出駐車場)の収用可能台数	台	5477	5749	5480	5500
	( 都市計画課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0
	建築物バリアフリー業務	高齢者、障害者等の移動上及び施設の利用上の利便性及び安全性の向上の促進を図るため高齢者移動等円滑化法の制度を活用し公共の福祉の増進に資する建築物を創出する。	特定建築物の計画の認定件数	件	0	3	2	1
	( 建築審査課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0

事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23	0 重点整備地区を検討した	次期重点整備地区を検討する
H24	0 重点整備地区を検討した	
H25	0 重点整備地区検討	
H23	0 松戸市交通バリアフリー道路特定事業計画(松戸駅東口周辺地区)(松戸駅西口周辺地区)策定済み	現在着手している松戸駅周辺地区の整備完了を目指し、次期重点整備地区の指定に伴い、道路整備計画の検討を行っていくものとする。
H24	0 松戸市交通バリアフリー道路特定事業計画(松戸駅東口周辺地区)(松戸駅西口周辺地区)策定済み	
H25	0 松戸駅周辺地区に係る道路のバリアフリー化	
H23	36,474 地元調整	H23年度 地元調整 20% H24年度 主2-64号線整備 40%
H24	81,059 主2-64号線整備(第1工区)	H25年度 主2-64号線整備 60% H26年度 高砂通り整備 80% H27年度 主1-29号線整備 100%
H25	204,500 主2-64号線整備	
H23	0 バリアフリー化の促進を行った。	バリアフリー化の促進。
H24	0 バリアフリー化の促進を行った。	
H25	0 バリアフリー化の促進	
H23	0 特定建築物の計画の認定件数(3件)	対象建築物の建築のうち特定建築物の計画の認定件数を確保する。
H24	0 特定建築物の計画の認定件数(2件)	
H25	0 対象建築物の建築のうち特定建築物の計画の認定件数を確保する。	

業務調査	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
	鉄道駅バリアフリー事業補助金	鉄道事業者による市内鉄道駅のバリアフリー化に対する支援を行う	鉄道駅のバリアフリー化率(ワンルート整備率)	%	60	68	77	86
	( 交通政策課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0
	鉄道駅バリアフリー化整備業務	市内鉄道駅のバリアフリー化を推進する	(指標設定不能)		0	0	0	0
	( 交通政策課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0
	常盤平駅南口バリアフリー化整備事業(継続費)	常盤平駅南口のバリアフリー化のため、エレベーター設置工事を行う。	(指標設定不能)		0	0	0	0
	( 交通政策課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0
	福祉のまちづくり推進業務	高齢者、障害のある人等が安全かつ快適に利用できる施設等の整備を図るため福祉のまちづくりの制度を活用し公共の福祉の増進に資する建築物を創出する。	福祉のまちづくり条例の対象建築物に対する適合建築物の割合	%	13	13	10	20
	( 建築審査課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0

事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23 33,962	新京成線八柱駅(15駅/22駅)	移動等円滑化基本方針の対象となる全ての鉄道駅において、早期にバリアフリー化が実現されるよう、鉄道事業者に対する補助を継続する。
H24 107,930	JR新八柱駅新京成線五香駅新京成線元山駅(17駅/22駅)	
H25 45,200	JR新八柱駅流鉄幸谷駅	
H23 3,176	新京成線常盤平駅南口バリアフリー化基本調査を実施	ワンルート整備を補完する鉄道駅のバリアフリー化を推進する
H24 87,296	JR北小金駅北口(工事)	
H25 6,000	新京成線常盤平駅南口(基本設計、詳細設計)、JR新八柱上屋工事	
H23 0		常盤平駅南口のバリアフリー化を推進する
H24 0		
H25 93,000	新京成線常盤平駅(工事)	
H23 0	対象建築物(32件)適合建築物(4件)適合割合12.5%	福祉のまちづくり条例の対象建築物のうち、認定される適合建築物の割合を前年度より上昇させる。
H24 0	対象建築物(42件)適合建築物(4件)適合割合9.5%	
H25 0	福祉のまちづくり条例の対象建築物のうち認定される適合建築物の割合を前年度より上昇させる。	

【政策】20 誰もが安心してスムーズに移動できるようにする  
【施策】2002 車で移動しやすくなる

【基本事務事業】04 幹線道路を連続させる（都市計画課）

【事務事業】200401 国・県道に関する整備要請事業

【業務】

200451 国・県道に関する整備要請事業（建設総務課）

【事務事業】200402 都市計画道路計画策定事業

【業務】

200452 計画策定業務（都市計画課）

200453 調査検討業務（都市計画課）

【事務事業】200403 広域幹線道路整備促進事業

【業務】

200454 各種期成同盟負担金（都市計画課）

200455 外かん道路整備関連業務（都市計画課）

【事務事業】200404 都市計画道路新設整備事業

【業務】

200456 3・3・6号線街路整備業務（和名ヶ谷）（道づくり課）

200457 3・3・6号線街路整備業務（ハヶ崎）（道づくり課）

200458 3・3・7号線街路整備業務（幸谷・ニツ木）（道づくり課）

200459 3・4・35号線街路整備業務（道づくり課）

【事務事業】200405 街路関係事業

【業務】

200460 街路関係事業（道づくり課）

基本事務事業調書

基本事務事業名

4 幹線道路を連続させる

担当課

都市計画課

目的

市民生活に欠かすことのできない社会基盤である幹線道路のネットワーク化を図り、自動車での移動円滑化を向上させるため

外部環境の変化

・車でスムーズに移動するための幹線道路の整備が求められている。・自動車の交通量は、将来的に減少傾向となることが想定される。・都市計画道路の中には、長期未着手となっている路線がある。

内部要因

幹線道路の交通渋滞が恒常化し、スムーズな移動の妨げになっている。

取り組み課題

・都市計画道路3.3.7号線(河原塚地先)の整備を検討する(本市内交流拠点の連絡性を高める骨格的な幹線道路の貫通を推進する)。・都市計画道路の見直しを行う(長期未着手路線の必要性を検証する)。

めざす成果

・幹線道路の整備により、利便性の向上を実現する。・構造などを見直し、整備の実現化を図る。・長期未着手となっている都市計画道路の必要性を再検討し、計画の見直しを行う。

今後の方針

都市計画道路を中心とした市内道路網の現需要の分析及び社会・経済情勢の動向を踏まえた将来需要を見定め、長期未着手道路の必要性を検証したうえで、現実的な望ましい将来道路網と効果的な整備の優先度に基づき、整備を進める。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
都市計画道路整備率	( % )	52	52.8	53.7	53.7
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

国・県道に関する整備要請事業(国・県道に関する整備要請事業)

都市計画道路計画策定事業(計画策定業務,調査検討業務)

広域幹線道路整備促進事業(各種期成同盟負担金,外かん道路整備関連業務)

都市計画道路新設整備事業(3・3・6号線街路整備業務(和名ヶ谷),3・3・6号線街路整備業務(八ヶ崎),3・3・7号線街路整備業務(幸谷・二ツ木),3・4・35号線街路整備業務)

街路関係事業(街路関係事業)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
	国・県道に関する整備要請事業	国及び千葉県が所管する幹線道路について、道路整備を早期に実現できるように国・県に整備要請する	整備要請箇所の整備率	%	0	0	0	0
	( 建設総務課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0
	計画策定業務	本市の都市づくりの方針における幹線道路のネットワークに関する計画を策定するため。	計画策定進捗率	%	0	0	0	0
	( 都市計画課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0
	調査検討業務	市民生活に欠かすことのできない社会基盤である幹線道路のネットワーク化を図り、自動車での移動円滑化を向上させるため。	追加廃止・構造変更などの路線見直し率	%	0	0	0	0
	( 都市計画課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0
	各種期成同盟負担金	本市道路網における交通量軽減並びに市内外の移動時間短縮などの利便性向上による拠点性の確保に大きく寄与する広域幹線道路の早期実現を図るため。	予算執行率	%	100	98.8	90.8	100
	( 都市計画課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0
	外かん道路整備関連業務	千葉県北西部地域の都心方面への慢性的な交通混雑を緩和し、首都圏の均衡ある道路ネットワークを構築する上で大きな役割を果たす東京外かく環状道路の千葉県区間全線の早期供用などを推進するため。	要望活動回数	回	2	2	2	2
	( 都市計画課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0



事業費(千円)  
H23,24決算、H25予算

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23 0 道路整備早期実現のため、国・県に整備要請をした。

国・県に引き続き整備要望する。

H24 0 道路整備早期実現のため、国・県に整備要請をした。

H25 0 道路整備早期実現のため、国・県に整備要請をする。

H23 0 常に社会経済情勢の動向に注視し、適宜見直しの検討を行った。

常に社会情勢の動向に注視し、適宜見直しを検討する。

H24 0 常に社会経済情勢の動向に注視し、適宜見直しの検討を行った。

H25 0 常に社会経済情勢の動向に注視し、適宜見直しを検討する。

H23 8,441 道路網調査による将来交通量推計及び交差点現況調査を実施した。

長期未着手道路の整理を含む有効な道路網のあり方を検討する。

H24 5,630 H23調査の照査及び「見直しの基本的な考え方」を作成した。

H25 3,500 「見直し素案」の作成

H23 163 各種期成同盟に負担金を支払った。

早期事業化に向け、継続的に活動するため、各種期成同盟に対する負担金を支払う。

H24 148 各種期成同盟に負担金を支払った。

H25 148 各種期成同盟に負担金を支払う。

H23 0 国、県要望活動へのエントリーを行った。

平成27年供用開始に向け、国・県に対する要望活動を継続する。

H24 0 国、県要望活動へのエントリーを行った。

H25 0 国、県要望活動へのエントリー

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
3・3・6号線街路整備業務(和名ヶ谷)	(道づくり課)	当該区間の整備により、国道464号や県道松戸原木線を経由し主要地方道市川松戸線へ連結することで広域的な環状機能を持ち、さらに外郭環状道路にアクセスしやすくなることで区画整理事業による交通需要はもちろんだ広域的な交通需要にも対応し、将来の渋滞抑制や居住環境の向上を図る。	用地取得状況	%	0	0	0	0
			工事進捗状況	%	0	0	0	0
					0	0	0	0
3・3・6号線街路整備業務(八ヶ崎)	(道づくり課)	当該区間の整備により、中心市街地への交通集中の分散を目的とする道路のネットワーク化を促進するとともに、救急医療機関、消防の防火体制の確立や居住環境の向上を図る。	用地取得状況	%	37	69	77	99
			工事進捗状況	%	0	0	0	0
					0	0	0	0
3・3・7号線街路整備業務(幸谷・二ツ木)	(道づくり課)	未整備のため常盤平・小金原方面から新松戸方面への移動に迂回を余儀なくされてきたが、当該箇所の整備により、地区相互間の往来や隣接都市へのアクセスを良好にし、慢性的な渋滞の解消を図る。	用地取得状況		50	100	100	0
			工事進捗状況		0	0	100	0
					0	0	0	0
3・4・35号線街路整備業務	(道づくり課)	当該区間の整備により、中心市街地へのアクセス強化、交通量の抑制、秋山区画整理内の生活道路の改善、通学路の安全性の確保を図る。	用地取得状況	%	0	0	22	52
			工事進捗状況	%	0	0	0	0
					0	0	0	0

## 事業費(千円)

## 事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

## 今後の方針

H23,24決算、H25予算

H23	0	予算がつかなかった。	平成28年度事業化に向けて準備する。
H24	0	予算がつかなかった。	
H25	0	道路予備設計の予算計上をする。	
H23	238,582	用地取得面積1855㎡	早期開通を目指し努力していく。
H24	69,641	用地取得面積657㎡	
H25	184,000	用地取得面積1751㎡	
H23	251,353	道路整備を行った。(未完了)	平成24年9月28日供用開始(事業完了)
H24	179,839	施工距離355m	
H25	0		
H23	12,782	予備設計実施	早期開通を目指し努力していく。
H24	118,180	用地取得面積1516㎡	
H25	179,132	用地取得面積2157㎡	

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標 基準値	H23実績	H24実績	H25目標
	街路関係事業	街路整備事業の円滑な 推進を図るうえで必要と なる経費である。	事業費 %	0	100	143	103.79
				<hr/>			
	( 道づくり課 )			0	0	0	0
				<hr/>			
				0	0	0	0

事業費(千円)  
H23,24決算、H25予算

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23 11,639 事業費11639千円

削減できる経常的経費を見直し、事業費を抑えるよう努める。

---

H24 16,675 16675千円

---

H25 12,080 事業費12080千円

---

【政策】20 誰もが安心してスムーズに移動できるようにする  
【施策】2002 車で移動しやすくなる

【基本事務事業】05 渋滞箇所をなくす（道づくり課）

【事務事業】200501 都市計画道路交差点改良事業

【業務】

200551 交差点改良業務（五香西地先）（道づくり課）

基本事務事業名

5 渋滞箇所をなくす

担当課 道づくり課

目的

交通渋滞の原因となっている道路の整備により交通渋滞を解消し、市民の車での移動を快適にし、住み続けたい松戸市をめざしていく。

外部環境の変化

交通手段とする車を利用する市民は増えている。交通手段として自転車を利用する市民は増えている。歩行者と自転車の安全性が問題となってきている。ユニバーサルデザインやバリアフリーなど、少子高齢化にも対応した人にやさしい快適でスムーズな移動が求められている。

内部要因

市内一円に道路網が整備されており、どこからでも幹線道路にアクセスしやすくなっている。幹線道路の交通渋滞の恒常化により移動時間が増えている。用地交渉の難航により道路整備が遅れている。

取り組み課題

事業箇所を限定して幹線道路の効果的な整備をする。

めざす成果

3・3・7号横須賀紙数線におけるニツ木・幸谷区間(一部市道)が供用されている。

今後の方針

幹線道路の計画的整備を行っていくとともに、今後も事業中の幹線道路の早期供用開始に努め、渋滞箇所を減らしていく。

目標 指標(単位)

基準値

H23実績

H24実績

H25目標

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
渋滞箇所数	( 箇所 )	25	25	24	25
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

都市計画道路交差点改良事業(交差点改良業務(五香西地先))

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
( 道づくり課 )	交差点改良業務(五香西地先)	交差点が変則4差路と なっていることから慢性的な 渋滞となっているが、当該整備 により変則交差点を解消すること で信号待ち時間を短縮し、交通 渋滞の解消を図る。	用地取得状況	%	95	0	0	0
			工事進捗状況	%	0	0	0	0
					0	0	0	0



事業費(千円)  
H23,24決算、H25予算

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23 0

用地買取できるよう引き続き地権者と交渉していく。

---

H24 0

---

H25 0

---

【政策】 20 誰もが安心してスムーズに移動できるようにする

【施策】 2002 車で移動しやすくなる

【基本事務事業】 06 道路交通の円滑化と都市機能を維持・増進させる（都市計画課）

【事務事業】 200601 駐車場整備事業

【業務】

200651 駐車場法関連指導業務（都市計画課）

200652 駐車場整備計画更新業務（都市計画課）

200653 民間駐車場建設費補助金（街づくり課・市街地整備担当室）

【事務事業】 200602 西口駐車場運営事業

【業務】

200654 施設維持管理業務（街づくり課・市街地整備担当室）

200655 管理委託業務（街づくり課・市街地整備担当室）

200656 施設整備業務（街づくり課・市街地整備担当室）

【事務事業】 200603 一般会計繰出金

【業務】

200657 一般会計繰出金（街づくり課・市街地整備担当室）

【事務事業】 200604 予備費

【業務】

200658 予備費（街づくり課・市街地整備担当室）

基本事務事業調査

基本事務事業名 6 道路交通の円滑化と都市機能を維持・増進させる 担当課 都市計画課

目的 車で移動する場合に必要な不可欠な施設である駐車場を促進するとともに、市営駐車場の適切な維持管理を図る。

外部環境の変化 国の施策では自動二輪の駐車場確保が示されている。また、運転免許証保有者は微増となっているが、自動車保有台数は軽自動車が増加の傾向はみられるものの、総数では減少傾向となっている。

内部要因 松戸市周辺の大型商業施設の相次ぐ開店に伴い、市内の商業を目的としたユーザーが減少傾向となっており、それに伴い市内要所を目的地とした自動車交通が減少しているため、例えば松戸駅周辺の民権を含めた駐車場の利用回転率は低下傾向となっている。

取り組み課題 減少傾向ではあるが、違法駐車も多く見られ自動車交通を阻害している。このような車を駐車場に誘導するような新規駐車場整備を含む施策を促進するとともに、市営駐車場においても利用者のさらなる利便性の向上に努める。

めざす成果 民間自動車駐車場の整備を促進するとともに、駐車場整備地区内においては附置義務条例に基づく指導を徹底する。

今後の方針 駐車場整備計画に基づき駐車場の促進を図る。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
市営松戸駅西口地下駐車場の利用台数	( 台 )	132000	142635	161686	140000
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

駐車場整備事業(駐車場法関連指導業務,駐車場整備計画更新業務,民間駐車場建設費補助金)

西口駐車場運営事業(施設維持管理業務,管理委託業務,施設整備業務)

一般会計繰出金(一般会計繰出金)

予備費(予備費)

業務調査	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
駐車場法関連指導 業務	都心部への自動車交通の集中と増大する駐車需要に対処するため、民間駐車場の整備を促進する。	駐車場供給台数	台	9260	9591	9322	9800
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 都市計画課 )							
駐車場整備計画更 新業務	都心部への自動車交通の集中と増大する駐車需要に対処し、民間駐車場の整備を促進するため駐車場整備計画を更新する。	附置義務駐車施設台数	台	3446	3505	3505	3800
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 都市計画課 )							
民間駐車場建設費 補助金	道路交通の円滑化、都市機能の維持及び増進、並びに商業の振興を図るため	補助金交付要綱の廃止 (進捗割合)		0	0	0	100
				0	0	0	0
				0	0	0	0
街づくり課・市街地 整備担当室							
施設維持管理業務	松戸駅西口地下駐車場の適正な維持管理を行い、利用者が快適に利用できるようにする	維持管理経費の抑制	千円	21577	17395	20925	25062
				0	0	0	0
				0	0	0	0
街づくり課・市街地 整備担当室							
管理委託業務	松戸駅西口地下駐車場の適正な施設運営を行い、利用者が快適に利用できるようにする	管理運営経費の抑制		22050	10458	17301	22050
				0	0	0	0
				0	0	0	0
街づくり課・市街地 整備担当室							

H23,24決算、H25予算

H23	0	駐車施設の普及促進を行った。	駐車施設の普及促進
H24	0	駐車施設の普及促進を行った。	
H25	0	駐車施設の普及促進	
H23	0	駐車施設の普及促進を行った。	駐車施設の普及促進
H24	0	駐車施設の普及促進を行った。	
H25	0	駐車施設の普及促進	
H23	0	・補助制度を凍結中	補助制度の凍結に向けた研究を進める。
H24	0	・補助制度を凍結中	
H25	0	・補助制度を凍結	
H23	17,395	・需要費・役務費・委託料・使用料及び賃借料・公課費	利用者が快適に利用できるように、適正な維持管理を継続する。
H24	20,925	・需要費・役務費・委託料・使用料及び賃借料・公課費	
H25	25,062	・需要費・役務費・委託料・使用料及び賃借料・公課費	
H23	10,458	・施設運営及び料金徴収	適正な施設運営を継続する。
H24	17,301	・施設運営及び料金徴収	
H25	22,050	・施設運営及び料金徴収	

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
施設整備業務		松戸駅西口地下駐車場の施設を計画的に改修し、耐用年数の長期化を図る	計画的な施設整備 千円	14075	9677	19950	16890
				0	0	0	0
	街づくり課・市街地整備担当室			0	0	0	0
一般会計繰出金		駐車場事業特別会計が黒字経営になるため、一般会計に繰出しを行う	前年度同等額以上の繰出し	15000	15000	15000	20000
				0	0	0	0
	街づくり課・市街地整備担当室			0	0	0	0
予備費		予算措置外での不測の事態に対応するため	予算措置外での不測の事態に対応	0	0	0	0
				0	0	0	0
	街づくり課・市街地整備担当室			0	0	0	0

事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)		今後の方針
H23	9,677	・高圧受変電設備改修・空調設備改修・泡消火設備改修	計画的な改修を行い、施設の長寿命化を図る。
H24	19,950	・エレベーター改修	
H25	16,890	・事前精算機改修・入出庫ゲート改修・消火設備改修	
H23	15,000	15,000千円	健全な経営を継続することにより、一般会計への繰出しを行う。
H24	15,000	15,000千円	
H25	20,000	20,000千円	
H23	0	予算措置外での不測の事態への対応	予算措置外での不測の事態への対応を行う。
H24	0	予算措置外での不測の事態への対応	
H25	5,000	予算措置外での不測の事態への対応	

- 【政策】 20 誰もが安心してスムーズに移動できるようにする
- 【施策】 2003 公共交通が利用しやすくなる

【基本事務事業】 07 輸送力を増強する（交通政策課）

【事務事業】 200701 鉄道輸送力増強要請事業

【業務】

- 200751 各種期成同盟負担金（交通政策課）
- 200752 新駅設置要請業務（交通政策課）
- 200753 北総線運賃値下げ支援補助金（交通政策課）

【事務事業】 200702 バス利用活性化事業

【業務】

- 200754 ノンステップバス導入補助金（交通政策課）
- 200755 利用促進業務（交通政策課）

【事務事業】 200703 地下鉄11号線延伸促進事業

【業務】

- 200756 地下鉄11号線延伸促進事業（交通政策課）



基本事務事業名 7 輸送力を増強する

担当課 交通政策課

目的

通勤や通学など、市民生活と密接に関係する市内の公共交通機関をより快適に利用できるようにする

外部環境の変化

本格的な少子高齢社会・人口減少期の到来に伴い、公共交通機関の利用者は減少傾向にあり、需要の縮小は、各交通機関の運行本数等、輸送力の減少に繋がると予測される。

内部要因

都心への通勤通学の利便性が高いだけでなく、6路線23駅からなる鉄道ネットワークが市内及び近隣市で交差接続していることから、鉄道による市内の利便性は比較的高い状況にある。また、市内には、2つの路線バス営業所(京成バス、松戸新京成バス)があるため、バス路線網の充実に寄与している。

取り組み課題

鉄道については、県や沿線自治体と連携して取り組む事業と、市単独で取り組む事業とを判別し、適切な対応を図る。路線バス網についてはほぼ既成しつつあり、路線の新設よりも、現在の路線網や輸送力の維持に重点を置くこととする。

めざす成果

鉄道や路線バスによる安定的な生活交通の確保。

今後の方針

鉄道においては、輸送力の増強や新線の建設促進等について、県や沿線自治体とともに、国や鉄道事業者に対し、要請や情報収集を行います。また、路線バスについては、現状のバス路線網や輸送力を維持することを基本とし、バス事業者に必要な支援を行います。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
常磐線(快速)の混雑率	( % )	175	171	170	175
常磐線(快速)終日運行本数	( 本 )	166	166	166	166
常磐線(緩行)終日運行本数	( 本 )	172	172	172	172

対象事務事業(業務)

鉄道輸送力増強要請事業(各種期成同盟負担金,新駅設置要請業務,北総線運賃値下げ支援補助金)

バス利用活性化事業(ノンステップバス導入補助金,利用促進業務)

地下鉄11号線延伸促進事業(地下鉄11号線延伸促進事業)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
各種期成同盟負担金  ( 交通政策課 )		鉄道輸送力の改善や新線の建設促進等を行い、鉄道利用者の利便性の向上を図る	JR常磐線(快速)の混雑率 %	175	171	170	175
			常磐線(快速)終日運行本数 本	166	166	166	166
			常磐線(緩行)終日運行本数 本	172	172	172	172
新駅設置要請業務  ( 交通政策課 )		千駄堀地区における交通利便性の向上のため、周辺地域の整備の進捗にあわせて新駅の設置を関係機関に要請する	(指標設定不能)	0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
北総線運賃値下げ支援補助金  ( 交通政策課 )		北総線の運賃割高感を払拭させ、沿線地域の開発や活性化を促進させる	(指標設定不能)	0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
ノンステップバス導入補助金  ( 交通政策課 )		バス利用者の利便性向上を促進する	市内営業所におけるノンステップバス導入率 %	40	0	47	52
				0	0	0	0
				0	0	0	0
利用促進業務  ( 交通政策課 )		バス利用者の利便性向上を促進する	市内営業所におけるノンステップバス導入率 %	40	47	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0

事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23 31	要請活動・輸送力増強調査業務を実施	国や鉄道事業者に対して、県や沿線市町村とともに要請及び情報収集を継続する
H24 28	要請活動・輸送増強調査業務を実施	
H25 19	要請活動・輸送力増強調査業務	
H23 0	要請活動を実施	武蔵野線(新松戸駅～新八柱駅)への新駅設置の要望を継続する
H24 0	要請活動を実施	
H25 0	要請活動	
H23 15,000	北総線運賃値下げ支援補助金を交付	合意に基づき運賃値下げのための補助金を平成22年度～平成26年度の5年間にわたり交付する(6年目以降については、改めて検討を行う)
H24 15,000	北総線運賃値下げ支援補助金を交付	
H25 15,000	北総線運賃値下げ補助金(4年目)	
H23 0		ノンステップバス購入費の一部補助を行い、ノンステップバス導入を促進する
H24 3,385	ノンステップバス導入補助金を交付した(2台分)	
H25 3,800	ノンステップバス導入補助金事業	
H23 0	次年度のノンステップバス導入補助金を検討	平成24年度以降は「ノンステップバス導入補助金」にて継続してノンステップバス導入を促進する
H24 0		
H25 0		

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
	地下鉄11号線延伸 促進事業	地下鉄11号線の建設を 促進する	(指標設定不能)	0	0	0	0
( 交通政策課 )				0	0	0	0
				0	0	0	0

事業費(千円)  
H23,24決算、H25予算

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23 558 地下鉄8・11号線実現のため促進活動を行った

次期答申に向け、協議会を通して調査及び要望活動を継続していく

---

H24 557 地下鉄8・11号線実現のため促進活動を行った

---

H25 558 地下鉄8・11号線促進連絡協議会

---

【政策】20 誰もが安心してスムーズに移動できるようにする

【施策】2003 公共交通が利用しやすくなる

【基本事務事業】08 放置自転車対策をする（交通政策課）

【事務事業】200801 自転車駐車場管理運営事業

【業務】

200851 自転車駐車場管理委託業務（交通政策課）

200852 自転車駐車場管理代行業務（交通政策課）

200853 自転車駐車場維持管理業務（交通政策課）

200854 自転車駐車場整備業務（交通政策課）

【事務事業】200802 放置自転車対策事業

【業務】

200855 放置自転車防止啓発業務（交通政策課）

200856 放置自転車撤去業務（交通政策課）

200857 保管所管理運営業務（交通政策課）

200858 民間自転車駐車場整備事業補助金（交通政策課）

基本事務事業名

8 放置自転車対策をする

担当課

交通政策課

目的

松戸市内駅前に自転車を放置しないよう指導員を置き、放置されている自転車の撤去等を行うことにより、駅周辺の通行の障害をなくし円滑な移動ができるようにする。

外部環境の変化

駅周辺に市営及び民営の自転車駐車場はあるものの、時間に追われる通勤・通学の自転車利用者がララに反して、自転車を放置していく傾向にある。

内部要因

松戸市自転車の放置防止に関する条例に基づき、駅周辺自転車放置禁止区域内の自転車の撤去をおこなっているが、24時間の監視体制が困難なこともあり、現在、自転車放置防止指導員による指導は行っているものの、指導時間(午前6時30分から午前10時30分まで一部13時30分まで)を過ぎた後は、駅周辺に放置自転車が並んでいる状況にある。

取り組み課題

駅周辺放置自転車の撤去及び啓発の継続を図りながら、駅周辺の土地を確保し、自転車駐車場の増設に努める。

めざす成果

松戸市内駅周辺の放置自転車の減少、自治体と市民が協力し合い住み良い街づくりを目指していく。

今後の方針

安全な歩行区間の確保を目標とし、駅周辺放置自転車が減少するように、現状の放置防止指導員による啓発や自転車の撤去を継続していく。また、具体的な駐輪対策の方針や、整備計画を検討していく。

目標 指標(単位)

基準値

H23実績

H24実績

H25目標

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
駅前放置自転車台数	( 台 )	2848	2448	1772	2100
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

自転車駐車場管理運営事業(自転車駐車場管理委託業務,自転車駐車場管理代行業務,自転車駐車場維持管理業務,自転車駐車場整備業務)

放置自転車対策事業(放置自転車防止啓発業務,放置自転車撤去業務,保管所管理運営業務,民間自転車駐車場整備事業補助金)

業務調査	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
自転車駐車場管理 委託業務		無料自転車駐車場の適 正な管理を行う。	自転車利用台数 台	1730	2147	2166	1730
				0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 交通政策課 )							
自転車駐車場管理 代行業務		松戸市有料自転車駐車 場の管理を指定管理者 に行わせるため。	自転車駐車場従事者数 名	401	411	451	401
				0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 交通政策課 )							
自転車駐車場維持 管理業務		自転車駐車場(有料・無 料)施設の土地使用料・ 電気・施設修繕等による 維持管理	自転車駐車場施設数 施設	66	66	66	66
				0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 交通政策課 )							
自転車駐車場整備 業務		老朽化した駐輪場施設 の修繕工事及び整備計 画の検討。	自転車駐車場修繕施設 施設	66	66	66	66
				0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 交通政策課 )							
放置自転車防止啓 発業務		市民生活の安全を確保 するため放置自転車の 防止・啓発を行う。	放置自転車防止指導員 人	25	25	45	35
				0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 交通政策課 )							



事業費(千円)		事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)		今後の方針
H23,24決算、H25予算				
H23	1,778	無料自転車駐車場の整理等		12箇所の無料駐輪場は利用者が多く、今後も管理運営に努めていく。
H24	3,532	無料自転車駐車場の整理等		
H25	3,556	無料自転車駐車場の整理等		
H23	292,954	自転車駐車場管理運営及び・使用料の公金取扱等		松戸市有料自転車駐車場の管理を、引き続き指定管理者に行わせる。具体的な駐輪対策の方針や整備計画を検討していくなかで、施設数が増えた場合は代行料の増加が見込まれる。
H24	291,509	自転車駐車場管理運営及び・使用料の公金取扱等		
H25	298,061	自転車駐車場管理運営及び・使用料の公金取扱等		
H23	127,117	自転車駐車場の土地使用料・電気・施設修繕等の維持管理		現在ある自転車駐車場(有料・無料)施設の現状維持を図りながら、具体的な駐輪対策の方針や、整備計画を検討していくなかで、施設数が増えた場合は管理費の増加が見込まれる。
H24	130,051	自転車駐車場の土地使用料・電気・施設修繕等の維持管理		
H25	136,467	自転車駐車場の土地使用料・電気・施設修繕等の維持管理		
H23	4,200	自転車駐車場の修繕工事		現在の自転車駐車場施設は老朽化が進んでおり、階層式については修繕工事を進めながら、具体的な駐輪対策の方針や、整備計画を検討していく。
H24	27,657	自転車駐車場の修繕工事		
H25	31,000	自転車駐車場の修繕工事		
H23	23,714	放置自転車防止・啓発業務及び放置禁止区域看板・路面シールの設置。		放置自転車防止指導員の増員(配置時間の延長等)体制を維持し、放置防止・啓発を継続する。
H24	40,187	放置自転車防止・啓発業務及び放置禁止区域看板・路面シールの設置。		
H25	44,757	放置自転車防止・啓発業務及び放置禁止区域看板・路面シールの設置。		

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
放置自転車撤去業務		自転車利用者に対し、利用にあたっての責任と義務を求める一方、指定禁止区域内及び公共道路等に放置された自転車の規制を図る。	放置禁止区域内ほか自転車撤去台数 台	13797	11988	11917	10500
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 交通政策課 )							
保管所管理運営業務		放置自転車撤去後の自転車保管と自転車返還業務。	返還台数 台	5926	4880	4991	4500
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 交通政策課 )							
民間自転車駐車場整備事業補助金		松戸市内の駅周辺に民営の自転車駐車場を設置する。	民間自転車駐車場補助数 箇所数	0	1	1	1
				0	0	0	0
				0	0	0	0
( 交通政策課 )							

事業費(千円)  
H23,24決算、H25予算

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23 41,711 駅前自転車放置禁止区域内及び公共道路等の放置自転車の撤去及び移送

駅周辺や公共道路に置かれている放置自転車の削減を図り、駅周辺の良好な環境を確保する。

H24 45,079 駅前自転車放置禁止区域内及び公共道路等の放置自転車の撤去及び移送

H25 47,051 駅前自転車放置禁止区域内及び公共道路等の放置自転車の撤去及び移送

H23 39,519 撤去自転車の返還業務

駅前放置自転車の撤去台数の削減を図ることにより、撤去自転車の返還率を上げる。保管所施設の老朽化に対応し、修繕等を進めていく。

H24 39,597 撤去自転車の返還業務

H25 43,389 撤去自転車の返還業務

H23 6,000 民間自転車駐車場設置事業者への補助事業事務手続

駐輪場が不足している地域での、民間自転車駐車場設置の推進を図る。

H24 5,550 民間自転車駐車場設置事業者への補助事業事務手続

H25 0 民間自転車駐車場設置事業者への補助事業事務手続

【政策】 21 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにする

【施策】 2101 水害を少なくする

【基本事務事業】 01 河川を整備する（河川清流課）

【事務事業】 210101 河川改修事業

【業務】

210151 準用河川神明堀改修業務（河川清流課）

210152 関係機関調整業務（河川清流課）

210153 準用河川平賀川改修業務（河川清流課）

【事務事業】 210102 排水施設整備事業

【業務】

210154 排水路整備業務（河川清流課）

210155 排水機場等整備業務（河川清流課）

210157 紙敷川中流排水整備業務（河川清流課）

210158 春木川中流排水整備業務（河川清流課）

【事務事業】 210103 雨水流出抑制整備事業

【業務】

210160 雨水貯留池整備業務（河川清流課）

210161 雨水流出抑制指導業務（河川清流課）

【事務事業】 210104 浸水被害防止事業

【業務】

210162 盛土規制業務（建設総務課）

210163 復旧業務（建設総務課）

基本事務事業調書

基本事務事業名 1 河川を整備する 担当課 河川清流課

目的 浸水被害から市民を守る。

外部環境の変化 水害に強い安全、安心で良好な生活空間への意識が高まっている。

内部要因 異常気象による集中豪雨により、局地的な浸水被害が発生していることから、迅速な対応が難しい状況にある。(弱み)

取り組み課題 水害から市民を守るため河川や排水路の改修、排水施設の整備及び雨水貯留浸透施設を設置するとともに開発業者や市民に雨水流出抑制施設設置の理解と協力をしていただけるように努める。

めざす成果 河川改修や排水路の整備、排水施設の整備、雨水貯留浸透施設の他開発事業者及び市民による雨水流出抑制対策により浸水被害の軽減を図る。

今後の方針 計画的に治水整備と流域対策を進めるとともに老朽化した排水施設の計画的な更新に努める。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
整備面積率	( % )	67.5	67.6	67.8	67.9
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

河川改修事業(準用河川神明堀改修業務,関係機関調整業務,準用河川平賀川改修業務)

排水施設整備事業(排水路整備業務,排水機場等整備業務,紙敷川中流排水整備業務,春木川中流排水整備業務)

雨水流出抑制整備事業(雨水貯留池整備業務,雨水流出抑制指導業務)

浸水被害防止事業(盛土規制業務,復旧業務)

業務調査	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
準用河川神明堀改修業務  (河川清流課)		神明堀沿川の浸水被害の軽減のため、準用河川神明堀改修工事を流山市と協力し、計画的な整備に努める。	整備面積率	%	78	100	0	0
					0	0	0	0
					0	0	0	0
関係機関調整業務  (河川清流課)		浸水被害の早期解消を図るため河川管理者及び関係自治体等との協議調整を図る。工事負担金の協定の締結(市川市、柏市、流山市、鎌ヶ谷市、紙敷土地区画整理組合、千葉県)	協定締結率	%	100	100	100	100
					0	0	0	0
					0	0	0	0
準用河川平賀川改修業務  (河川清流課)		改修の必要な河川の整備を計画的に進める。(工事延長90m)	整備面積率	%	100	0	0	0
					0	0	0	0
					0	0	0	0
排水路整備業務  (河川清流課)		主要な排水路整備を実施し、浸水被害の軽減を図る。	整備面積率	%	67.5	67.6	67.8	67.9
					0	0	0	0
					0	0	0	0
排水機場等整備業務  (河川清流課)		老朽化している排水機場設備を更新、改修する。	年間排水施設能力充足率	%	98.8	99.2	100	100
					0	0	0	0
					0	0	0	0

事業費(千円) H23,24決算、H25予算		事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)		今後の方針
H23	31,278			平成23年度事業完了。
H24	0			
H25	0			
H23	0			関係自治体等との協議調整を行った。事業開始後は、排水路整備業務へ移行する。
H24	0	新規事業協定なし		
H25	0	市川市事業(曾谷・高塚新田排水整備事業)千葉県事業(県単地域排水整備事業 県道松戸・鎌ヶ谷線(稔台地区))		
H23	0			平成28年度より事業開始し、早期完成を目指す。
H24	0	なし		
H25	0			
H23	289,124	工事施工箇所 紙敷川 上富士上流 新松戸駅東側 松戸新田 上矢切 その他市内一円家屋事前事後調査家屋補償		排水路整備を計画継続的に実施する。
H24	196,477	工事施工箇所 紙敷川下流 紙敷川中流 上富士上流 水路更新 その他市内一円家屋事前事後調査		
H25	193,700	工事施工箇所 紙敷川下流 紙敷川中流 水路更新 その他市内一円家屋事前事後調査実施設計		
H23	0	なし		老朽化した設備を順次計画的に更新・改修する。
H24	173,040	栄町西排水機場設備改修工事		
H25	132,000	・栄町排水機場設備改修工事・三軒屋排水機場土質調査・三軒屋排水機場実施設計		

業務調査	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
	紙敷川中流排水整備業務			0	0	0	0
	( 河川清流課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0
	春木川中流排水整備業務	春木川流域の浸水被害の軽減を図るため中流部の改修を実施する。L=416m(高暮橋~爽やか橋)	整備率 %	0	0	16	54
	( 河川清流課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0
	雨水貯留池整備業務	河川改修等に加え雨水貯留池の整備を実施する。(当面計画はなし)		0	0	0	0
	( 河川清流課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0
	雨水流出抑制指導業務	条例に基づき開発事業者に対して雨水流出抑制施設の設置を指導する。	開発の指導件数 件	0	99	122	0
	( 河川清流課 )		件	0	0	0	0
				0	0	0	0
	盛土規制業務	降雨による住宅等に対して、浸水被害が予想される区域を指定し、土地の埋立又は盛土行為を規制し、浸水被害の防止を図る。	盛土事業規制区域のパターンロールの実施 回	4	4	4	4
	( 建設総務課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0



事業費(千円) H23,24決算、H25予算		事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23	0		210154排水路整備業務で評価している。
H24	0		
H25	0		
H23	48,300		平成23年度から平成26年度まで継続費で事業を行う。
H24	159,350	護岸改修工L=67m	
H25	237,000	護岸改修工L=152m	
H23	0		都市型水害に対応できるよう雨水貯留池を整備する。(現在は開発行為等による民間からの寄付のみ)
H24	0		
H25	0		
H23	0		平成25年度に雨水流出抑制設置基準の見直しを行い指導業務を継続する。
H24	0		
H25	2,500	設置基準見直し等業務委託(雨水浸透施設指導業務と一体)	
H23	0	パトロールの実施	浸水被害の防止を図るため、引き続き、パトロールを実施する。
H24	0	パトロールの実施	
H25	0	パトロールの実施	

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
復旧業務		災害時における道路・橋梁等の応急修理・障害物の除去・その他応急処置等に対応する。	災害復旧 %	100	100	100	100
				0	0	0	0
( 建設総務課 )				0	0	0	0

事業費(千円)  
H23,24決算、H25予算

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23 15,164 災害時における緊急対応業務

災害時において、速やかに応急措置に対応する。

---

H24 6,439 災害時における緊急対応業務

---

H25 9,000 災害時における緊急対応業務

---

【政策】 21 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにする  
【施策】 2101 水害を少なくする

【基本事務事業】 02 河川を管理する（河川清流課）

【事務事業】 210201 河川管理事業

【業務】

210251 河川維持管理業務（河川清流課）

210252 排水機場等維持管理業務（河川清流課）

210253 河川保全業務（河川清流課）

【事務事業】 210202 排水施設管理事業

【業務】

210254 排水施設維持管理業務（河川清流課）

210255 排水機場等維持管理業務（河川清流課）

210256 排水施設保全業務（河川清流課）

【事務事業】 210203 雨水流出抑制管理事業

【業務】

210257 遊水地保全業務（河川清流課）

210258 雨水貯留池維持管理業務（河川清流課）

【事務事業】 210204 水防活動実施事業

【業務】

210259 東葛中部地区連合水防団負担金（河川清流課）

210260 水防倉庫維持管理業務（河川清流課）

【事務事業】 210205 災害復旧事業

【業務】

210261 災害復旧事業（河川清流課）

基本事務事業調書

基本事務事業名 2 河川を管理する

担当課 河川清流課

目的	浸水被害から市民を守る。
外部環境の変化	水害に強い安全・安心で、良好な生活空間への意識が高まっている。
内部要因	雨水施設の耐用年数がきており、改修費が多額となっている。(弱み)
取り組み課題	排水機場や地域排水ポンプの定期的な保守点検を実施し、雨水施設の機能維持を図るとともに老朽化した施設を計画的に更新する。また、水防体制を強化し、水害に備える。
めざす成果	排水機場等の適正な維持管理の計画的な更新により、浸水被害の軽減を図る。
今後の方針	河川等の適正な維持管理に努める。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
年間排水施設能力充足率	( % )	98.8	100	100	100
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

河川管理事業(河川維持管理業務,排水機場等維持管理業務,河川保全業務)

排水施設管理事業(排水施設維持管理業務,排水機場等維持管理業務,排水施設保全業務)

雨水流出抑制管理事業(遊水地保全業務,雨水貯留池維持管理業務)

水防活動実施事業(東葛中部地区連合水防団負担金,水防倉庫維持管理業務)

災害復旧事業(災害復旧事業)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
( 河川清流課 )	河川維持管理業務	治水安全度を確保するため河川施設の機能の維持を図る。	除草面積	m <sup>2</sup>	25720	27427	28514	12000
			浚渫処理量	m <sup>3</sup>	394	53	444	150
			ゴミ処理延日数	日	8.5	9.5	12.5	8
( 河川清流課 )	排水機場等維持管理業務	流域の浸水被害の軽減を図るため排水機場関連施設の機能を良好に保持する。	年間排水施設能力充足率	%	98.8	100	100	100
					0	0	0	0
					0	0	0	0
( 河川清流課 )	河川保全業務	治水事業における近隣都県市区町村との連携を図る。河川用地の借り上げ。手賀沼地区の基幹水利施設ストックマネジメント事業費負担。	執行率	%	91.3	82.4	100	100
					0	0	0	0
					0	0	0	0
( 河川清流課 )	排水施設維持管理業務	地域排水ポンプや排水施設の機能維持を図るため、定期的な修繕・点検を行う。	年間排水施設能力充足率	%	98.8	99.2	100	100
			施設更新率	%	0	0	0	67
					0	0	0	0
( 河川清流課 )	排水機場等維持管理業務	市内排水ポンプ等の機能を良好に保持するため、点検・修理を定期的に実施する。	年間排水施設能力充足率	%	98.8	100	100	100
					0	0	0	0
					0	0	0	0

事業費(千円)  
H23,24決算、H25予算

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23 8,136 除草、浚渫、ゴミ除去、汚泥処分、フェンス整備、

平成25年度、国分川を県に移管予定

H24 13,257 除草、浚渫、ゴミ除去、汚泥処分、フェンス整備

H25 11,500 除草、浚渫、ゴミ除去、汚泥処分、フェンス整備、

H23 9,027 樋野口排水機場能力 15?/S

今後も維持管理を継続する。

H24 9,585 樋野口排水機場能力 15?/S

H25 15,468 樋野口排水機場能力 15?/S

H23 1,535 手賀沼地区基幹水利施設ストックマネジメント事業費負担金(国庫補助)82千円栗山農家組合河川用地使用料174千円

平成25年度から栗山農家組合河川用地使用料が無償となる。

H24 2,005 ・手賀沼地区基幹水利施設ストックマネジメント事業費負担金(国庫補助)515千円・栗山農家組合河川用地使用料174千円・協議会等負担金8件

H25 2,792 ・手賀沼地区基幹水利施設ストックマネジメント事業費負担金(国庫補助)1,325千円・栗山農家組合河川用地使用料174千円・協議会等負担金8件

H23 75,207 ・排水施設の修繕・施設等維持管理委託・安全施設設置

水路沿いの宅地が増加したことにより要望が増加している。

H24 67,495 ・排水施設の修繕・施設等維持管理委託・安全施設設置

H25 75,711 ・排水施設の修繕・施設等維持管理委託・安全施設設置

H23 50,077 ポンプ施設33ヶ所維持管理

今後も維持管理を継続する

H24 70,663 ポンプ施設33箇所維持管理

H25 39,597 河川清流課管理分33箇所のポンプを計画的に更新

業務調査	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
	排水施設保全業務	各排水施設を円滑に運 転し、適正に維持管理す るため、継続的に用地を 確保する。	用地借上げ面積(中矢切 新田堀排水機場用地)	m <sup>2</sup>	1373	1373	1373	1373
	( 河川清流課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0
	遊水地保全業務	浸水被害の軽減を図る ため、休耕地や水田を借 り上げ遊水機能を確保 し、洪水流量の軽減を図 る。	用地借り上げ面積	m <sup>2</sup>	35473.12	33425.12	29672.81	29672.81
	( 河川清流課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0
	雨水貯留池維持管 理業務	学校貯留浸透施設の機 能を良好に保持するた め、施設の適正な維持管 理を行う。	実施割合	%	100	0	100	100
	( 河川清流課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0
	東葛中部地区連合 水防団負担金	水害の防止及び軽減を 目的とした水防体制を維 持するため、松戸市・流 山市で確立した東葛中 部地区連合水防団の運 営を継続的に運営する。	水防団員数	人	600	594	587	620
	( 河川清流課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0
	水防倉庫維持管理 業務	水防活動に備えるため 水防計画に基づき水防 資材を確保をする。	水防資材の備蓄率	%	100	100	100	100
	( 河川清流課 )				0	0	0	0
					0	0	0	0



事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23	2,452 中矢切新田堀排水機場用地借上料 面積1,373㎡	今後も施設保全を継続する。
H24	2,340 中矢切新田堀排水機場用地借上料 面積1,373㎡	
H25	3,828 ・中矢切新田堀排水機場用地借上料 面積1,373㎡・車両リース料 ・AutoCAD賃貸借	
H23	4,626 用地借り上げ面積33,425.12㎡	現在の遊水地の遊水機能を保全する。
H24	4,118 用地借り上げ面積29,672.81㎡	
H25	4,122 用地借り上げ面積29,672.81㎡	
H23	467 放射能の影響で未実施	雨水貯留浸透施設の機能が低下しないように適正な維持管理を行う。
H24	902 ・小学校:15校・中学校:7校・高校:1校	
H25	9,000 ・小学校:15校・中学校:7校・高校:1校五香六実一文字第二雨水貯流池改修工事一式	
H23	325 負担金325,000円	水害対応や住民避難等が安全にできるように流山市と継続して事業を実施する。
H24	2,975 負担金325,000円特別負担金650,000円開催市分担金2,000,000円	
H25	325 負担金325,000円	
H23	35 水防資材の補充35,000円	今後も水防倉庫の維持管理を継続する。
H24	105 樋野口水防倉庫シャッター修繕	
H25	25 水防資材の補充25,000円	

業務調査書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
災害復旧事業		被害を受けた準用河川 や排水路の早期現状復 旧を図る。	復旧率 %	0	0	0	0
				0	0	0	0
( 河川清流課 )				0	0	0	0

事業費(千円)  
H23,24決算、H25予算

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23

0

災害等で準用河川や排水路に被害があった場合至急元の状態に復する。

---

H24

0 災害なし

---

H25

0 被害を受けた準用河川や排水路を早急に現状復旧を図る。

---

【政策】 21 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにする  
【施策】 2102 水環境をよくする

【基本事務事業】 03 水量を維持する（河川清流課）

【事務事業】 210301 河川環境用水確保事業

【業務】

210353 導水施設管理業務（河川清流課）

【事務事業】 210302 雨水浸透推進事業

【業務】

210354 雨水浸透施設指導業務（河川清流課）

210355 雨水浸透施設設置業務（河川清流課）

基本事務事業調書

基本事務事業名 3 水量を維持する

担当課 河川清流課

目的	市内河川網の適正な水量を確保する。
外部環境の変化	良好な水辺環境への意識が高まっている。
内部要因	まちづくりに係る河川・みどり・街等の関心の高い市民団体等の活動が増加している。(強み)
取り組み課題	雨水の貯留や地下浸透により水源を確保するとともに良質な河川からの環境用水などの導入を図る。
めざす成果	河川や湧水地の水量を確保する。
今後の方針	今後も、河川等の水量を維持するため、国、県と連携を図るとともに水辺空間に対する市民や開発業者の理解・協力を得る。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
雨水貯留浸透施設設置数	(箇所)	2	1	0	2
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

河川環境用水確保事業(導水施設管理業務)

雨水浸透推進事業(雨水浸透施設指導業務,雨水浸透施設設置業務)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
導水施設管理業務		河川の水質改善と水量維持のため安定的な導水を確保する。	維持管理費	円	0	0	0	0
					0	0	0	0
					0	0	0	0
( 河川清流課 )								
雨水浸透施設指導業務		浸水被害の軽減及び地下水の涵養を目的に、一般家屋建設時の雨水浸透施設設置の協力を得る。	設置割合	%	45	43	35	50
					0	0	0	0
					0	0	0	0
( 河川清流課 )								
雨水浸透施設設置業務		市民と共に水資源のリサイクルに取り組み洪水流量の軽減と地下水の涵養を目的に雨水浸透施設の設置を推進していく。	実施割合	%	100	50	0	100
					0	0	0	0
					0	0	0	0
( 河川清流課 )								

事業費(千円)  
H23,24決算、H25予算

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23 0 なし

維持的な導水の確保に努める。  
(ふれあい松戸川、神明堀の導水は現状国管理。)

H24 0

H25 0 神明堀の導水に関する維持管理

H23 0

雨水浸透施設の設置に関して  
窓口業務での啓発を行う。

H24 0

H25 0 設置基準見直し等業務委託(雨水流出抑制指導業務と同事業)

H23 368 雨水貯留浸透施設設置:1校

今後も、市内の学校に雨水貯留  
浸透施設を設置し、雨水貯留浸  
透施設の普及に努める。

H24 0 雨水貯留浸透施設設置:0校

H25 600 雨水貯留浸透施設設置:2校

【政策】 21 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにする  
【施策】 2102 水環境をよくする

【基本事務事業】 04 水質をよくする（河川清流課）

【事務事業】 210401 水質改善推進事業

【業務】

210451 浄化施設整備業務（河川清流課）

210452 浄化施設維持管理業務（河川清流課）

210453 川をきれいにする啓発業務（河川清流課）

【事務事業】 210402 排水規制事業

【業務】

210454 家庭内浄化対策業務（環境保全課）

【事務事業】 210403 公共用水域・地下水等保全事業

【業務】

210455 公共用水域水質保全業務（環境保全課）

210456 公共用水域水質調査業務（環境保全課）

210457 情報提供業務（環境保全課）

210458 生活排水対策浄化槽推進業務（環境保全課）

210459 地下水汚染等防止業務（環境保全課）



基本事務事業名 4 水質をよくする

担当課 河川清流課

目的	市民の憩いの場となる水辺にするため水質をよくする。
外部環境の変化	良好な水辺環境への意識が高まっている。
内部要因	まちづくりに係る河川・みどり・街等の環境に関心の高い市民団体等が設立され活動が増加している(強み)
取り組み課題	河川改修等で整備した水辺の親水施設の活用を検討する。
めざす成果	良好な水辺空間で市民が集い活動している。
今後の方針	今後も、各業務の推進や適正な維持管理を通じて水質改善に努める。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
BOD(75%値)国分川水系(環境基準)	( mg/l )	7	7	9	10
BOD(75%値)坂川水系(清流ルネッサンスⅡ)	( mg/l )	4	5	6	5
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

水質改善推進事業(浄化施設整備業務,浄化施設維持管理業務,川をきれいにする啓発業務)

排水規制事業(家庭内浄化対策業務)

公共用水域・地下水等保全事業(公共用水域水質保全業務,公共用水域水質調査業務,情報提供業務,生活排水対策浄化槽推進業務,地水汚染等防止業務)

業務調査	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
	浄化施設整備業務	市内河川に清流を復活させるため、浄化施設建設により河川の水質改善につとめ、市民に親しまれる川として再生を図る。	水質基準達成率	0	0	0	0
	( 河川清流課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0
	浄化施設維持管理業務	浄化施設の適切な維持管理に努める。	水質基準達成率	73	100	100	77
	( 河川清流課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0
	川をきれいにする啓発業務	川をきれいにする条例に基づき、「川や水の大切さ」「川との関わり」等を市民とともに考え、河川環境の向上を図る。河川愛護の啓発や河川清掃活動等に対し支援する。その他、江戸川の水質浄化をより推進していくため、国、県及び坂川流域自治体との連携を図り、水質浄化対策等の事業を行う。	坂川水質基準(mg/l)	5	5.3	6.4	5
	( 河川清流課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0
	家庭内浄化対策業務	公共用水域の水質の汚濁軽減及び防止を図るため、家庭系浄化対策の啓発を実施する。また、手賀沼の水質浄化及び水環境の保全を目的に水質浄化等の対策等を行う。	大津川(上沼橋)BOD75%値(mg/L)	5	5	3.3	10
	( 環境保全課 )			10	9.2	9.2	10
				0	0	0	0
	公共用水域水質保全業務	水質汚濁防止法に基づき公共用水域の水質を保全するため	坂川(弁天橋)BOD75%値	5	5.3	6.4	5
	( 環境保全課 )			5	3.7	4.2	5
				10	9.2	9.2	10

事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23	0	新規建設予定なし
H24	0	
H25	0	
H23	18,549	施設操作、点検、ポンプ修繕、ポンプ等点検、水質分析、浄化施設等 浚渫、汚泥処分、坂川親水広場清掃、ゴミ除去業務
H24	15,338	施設操作、点検、ポンプ修繕、ポンプ等点検、水質分析、浄化施設等 浚渫、汚泥処分、ゴミ除去業務
H25	20,947	施設操作、点検、ポンプ修繕、ポンプ等点検、水質分析、浄化施設等 浚渫、汚泥処分、ゴミ除去業務、坂川親水広場清掃
H23	1,117	・河川愛護団体啓発活動支援・河川清掃活動支援・江戸川を守る会 負担金
H24	857	・河川愛護団体啓発活動支援・河川清掃活動支援・江戸川を守る会 負担金
H25	1,628	・河川愛護団体啓発活動支援・河川清掃活動支援・江戸川を守る会 負担金・軽貨物自動車の賃借
H23	1,231	手賀沼水環境保全協議会負担金、生活排水対策啓発業務
H24	864	手賀沼水環境保全協議会負担金、生活排水対策啓発業務
H25	1,593	手賀沼水環境保全協議会負担金、生活排水対策啓発業務
H23	1,175	市内特定事業場に対する立入検査を実施異常水質事故の対応
H24	1,064	市内特定事業場に対する立入検査を実施異常水質事故の対応
H25	1,225	市内特定事業場に対する立入検査を実施異常水質事故の対応

今後も市内にある浄化施設の適切な維持管理により、良好な状態を保持し、十分な機能を保持する。なお、水質・水量の状況によっては、休止等の運転形態を検討する。

河川環境の向上を図るため、市民とともに河川愛護の啓発を実施するとともに、河川愛護団体等の河川清掃活動等に対する支援を行う。

公共用水域の水質の汚濁軽減に伴い、事業を縮小する。

水質汚濁防止法に基づき、市内特定事業場に対応する立入検査を実施し、異常水質事故の対応を今後とも実施していく。

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
( 環境保全課 )	公共用水域水質調査業務	公共用水域水質測定計画及びその補足調査に基づき公共用水域の水質の汚濁の状況を監視するものです。	千葉県知事への測定結果の報告回数	回	12	12	12	12
					0	0	0	0
					0	0	0	0
( 環境保全課 )	情報提供業務	大気汚染防止法、水質汚濁防止法、土壌汚染対策法、騒音規制法、ダイオキシン類対策特別措置法等法令の規定に基づき、市民に環境に関する情報を提供する。	年間発行回数	回	1	1	1	1
					0	0	0	0
					0	0	0	0
( 環境保全課 )	生活排水対策浄化槽推進業務	公共用水域の生活雑排水による水質汚濁の軽減	坂川(弁天橋)BOD75%値	mg/L	5	5.3	0	0
			新坂川(さかね橋)BOD75%値	mg/L	5	3.7	0	0
			国分川(秋山弁天橋)BOD75%値	mg/L	10	9.2	0	0
( 環境保全課 )	地下水汚染等防止業務	市内の地下水の水質及び地下水汚染地区の水質の状況を把握するため、水質汚濁防止法の規定に基づき、千葉県地下水水質測定計画に基づき調査及び地下水汚染地区の継続調査を行う。	地下水水質測定計画等に基づく実施率	%	100	100	100	100
					0	0	0	0
					0	0	0	0

事業費(千円)		事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)		今後の方針
H23,24決算、H25予算				
H23	2,605	公共用水域水質測定計画に基づく測定調査 5箇所(のべ60回)補足調査 19箇所(のべ192回)		公共用水域水質測定計画及び補足調査に基づき、公共用水域の水質汚濁の状況を監視することを引き続き実施していく。
H24	2,618	公共用水域水質測定計画に基づく測定調査 5箇所(のべ60回)補足調査 19箇所(のべ192回)		
H25	3,597	公共用水域水質測定計画に基づく測定調査 5箇所(のべ60回)補足調査 19箇所(のべ192回)		
H23	18	「環境の現状と対策」を1回発行した。		市民に環境に関する情報を提供するため、「環境の現状と対策」を1回発行することを、引き続き実施する。
H24	22	「環境の現状と対策」を1回発行した。		
H25	25	「環境の現状と対策」を1回発行する。		
H23	3,575	単独処理浄化槽から高度処理型合併処理浄化槽への転換3基汲取り便所から高度処理型合併処理浄化槽への転換3基		平成23年度事業完了のため廃止
H24	0			
H25	0			
H23	964	地下水水質測定計画概況調査(1) 12検体継続監視調査 9検体 ダイオキシン類調査 2検体概況調査(2) 2検体		水質汚濁防止法の規定に基づき、千葉県地下水水質測定計画に基づく調査及び地下水汚染地区の継続調査を今後とも実施していく。
H24	824	地下水水質測定計画概況調査(1) 12検体継続監視調査 9検体 ダイオキシン類調査 2検体概況調査(2) 2検体		
H25	1,256	地下水水質測定計画概況調査(1) 14検体継続監視調査 9検体 ダイオキシン類調査 2検体概況調査(2) 2検体		

【政策】 21 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにする

【施策】 2102 水環境をよくする

【基本事務事業】 05 水辺空間をよくする（河川清流課）

【事務事業】 210501 水辺拠点事業

【業務】

210551 水辺の施設整備業務（河川清流課）

210552 湧水保全業務（河川清流課）

210553 多自然型護岸整備業務（河川清流課）

210554 水辺の施設維持管理業務（河川清流課）

210555 親水広場整備業務（河川清流課）

210556 水辺回廊型整備業務（河川清流課）

210560 水辺の関連情報広報業務（河川清流課）

【事務事業】 210502 水辺活動推進事業

【業務】

210557 水辺の交流推進業務（河川清流課）

210558 水辺の活動支援業務（河川清流課）

210559 江戸川松戸フラワーライン整備業務（河川清流課）

基本事務事業調書

基本事務事業名 5 水辺空間をよくする

担当課 河川清流課

目的	水辺が市民の憩いの場となること
外部環境の変化	良好な生活空間への意識が高まっている。
内部要因	まちづくりに係る河川・みどり・街等の環境に関心のある市民団体等が活動している。(強み)
取り組み課題	水辺空間の活用を検討する。
めざす成果	自然環境を活かした親しみのある水辺空間を増やす。
今後の方針	良好な水辺空間の維持に努める。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
市民が主体となったイベント等の割合	( % )	73	50	75	75
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

水辺拠点事業(水辺の施設整備業務,湧水保全業務,多自然型護岸整備業務,水辺の施設維持管理業務,親水広場整備業務,水辺回廊型整備業務,水辺の関連情報広報業務)

水辺活動推進事業(水辺の交流推進業務,水辺の活動支援業務,江戸川松戸フラワーライン整備業務)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
水辺の施設整備業務  ( 河川清流課 )		水辺に対する多様な市民のニーズや活動に応えられるように、河川の水辺環境特性を生かした水辺空間を創出する。	管理用通路修景率(坂川再生事業区間) %	74	74	74	74
				0	0	0	0
				0	0	0	0
湧水保全業務  ( 河川清流課 )		河川の貴重な水資源である、残された湧水地の維持、保全に努める。	湧水地保存数 ヶ所	4	4	4	4
				0	0	0	0
				0	0	0	0
多自然型護岸整備業務  ( 河川清流課 )		自然環境とともに人と河川の良い関係を取り戻すため、従前の治水を中心とした川づくりから、治水に加え、環境と調和する多自然型の河川を創出する。		0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
水辺の施設維持管理業務  ( 河川清流課 )		河川環境整備により設置した親水施設等の適正な維持管理に努める。		0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
親水広場整備業務  ( 河川清流課 )		河川と一体となった親水広場を整備する。	ヶ所	0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0



事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23	0 なし	河川清流課が管理する親水広場を整備する。(食糧跡地、坂川親水広場)
H24	0 なし	
H25	0 坂川再生支援事業	
H23	99 湧水保全、秋山湧水借地面積:119.32㎡	今後も、残された湧水地を維持、保全していくために用地の確保に努める。
H24	99 湧水保全、秋山湧水借地面積:119.32㎡	
H25	99 湧水保全、秋山湧水借地面積:119.32㎡	
H23	0 施設維持管理業務	基本事務事業の目的が達成され、水辺の施設整備業務に移行し廃止する。
H24	0	
H25	0	
H23	16,124 親水施設維持管理業務・維持管理 一式	河川環境整備により設置された親水施設等を適正に管理するため、日常的な清掃・除草・樹木剪定等のほか、増水時における松戸緊急用船着場の土砂及び残材の処理を行う。老朽化した親水施設の維持管理を行う。
H24	24,193 親水施設維持管理業務・維持管理 一式	
H25	30,337 親水施設維持管理業務・維持管理 一式富士川親水広場の改修・工事 一式坂川親水広場改修・基本設計 一式	
H23	0 施設維持管理業務	基本事務事業の目的が達成され、水辺の施設整備業務に移行し廃止する。
H24	0	
H25	0	

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
	水辺回廊型整備業務	市街地を流れる川沿いの散策路等を整備する。		0	0	0	0
	( 河川清流課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0
	水辺の関連情報広報業務	水辺に関連した施設・イベント等に関心が高まるようにする。	ホームページアクセス数 回	0	0	3514	3570
	( 河川清流課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0
	水辺の交流推進業務	河川、水辺にかかわる組織との交流を促進する。	ホームページ(江戸川散策マップ)アクセス数 回	3025	3163	2697	3025
	( 河川清流課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0
	水辺の活動支援業務	市民の水辺へのかかわりを深めるために市民の主体的取り組みを支援する。	水辺の施設利用の活動プログラム数(坂川あそび) 回	3	0	1	3
	( 河川清流課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0
	江戸川松戸フラワーライン整備業務	江戸川フラワーラインの形成を図るため、市民の参加・協力を得ながら草花育成作業を行い、開花時期に合わせ花まつりイベントを開催する。また、それらにより河川に対する愛護精神の高揚を図る。	江戸川フラワーラインイベント参加者数(レンゲまつり・コスモスまつり) 人	3000	0	7300	20000
	( 河川清流課 )			0	0	0	0
				0	0	0	0

事業費(千円)

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23,24決算、H25予算

H23 0

H24 0

H25 0

基本事務事業の目的が達成され、水辺の施設整備業務へ移行し、廃止する。

H23 0 平成23年度の事業優先度評価により新規のため、実績なし。

ホームページを見直し、水辺空間に関する広報や情報提供に努める。

H24 0 事前準備現地調査

H25 0 水辺の親水施設、イベントの広報活動

H23 20 川の駅推進協議会負担金

河川、水辺にかかわる組織との交流に努める。

H24 23 川の駅推進協議会負担金

H25 20 川の駅推進協議会負担金

H23 24 坂川あそび中止

今後も、河川等の水辺での活動を促進するために、市民の主体的取り組みを支援する。

H24 70 河川愛護団体等の水辺の活動支援坂川あそび8月22日

H25 129 河川愛護団体等の水辺の活動支援

H23 722 春レンゲまつり中止秋コスモスまつり中止

今後も、市民の参加。協力を得ながら草花育成作業を行い、開花時期に合わせて花祭りイベントを開催する。また、草花育成作業を通じて、河川に対する愛護精神の高揚を図る。

H24 1,135 花まつりイベントの実施、レンゲ祭り4月21日コスモス祭り9月22日

H25 2,535 花まつりイベントの実施、春はポピー秋はコスモス

【政策】 21 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにする

【施策】 2102 水環境をよくする

【基本事務事業】 06 下水道を整備する（下水道整備課）

【事務事業】 210601 公共下水道整備事業

【業務】

210651 幹線準幹線整備業務（下水道整備課）

210652 枝線等整備業務（下水道整備課）

210653 下水道施設改築業務（下水道整備課）

210654 下水道施設耐震化業務（下水道整備課）

210655 管渠整備関連業務（下水道整備課）

210656 東京外かく環状道路関連業務（下水道整備課）

210657 私道下水道敷設補助金（下水道維持課）

210658 受益者負担金管理業務（下水道維持課・料金担当室）

210659 下水道整備関係業務（下水道整備課）

210660 幹線準幹線整備事業（継続費）（下水道整備課）

【事務事業】 210602 流域下水道建設負担金

【業務】

210661 江戸川左岸流域下水道建設費負担金（下水道整備課）

210662 手賀沼流域下水道建設費負担金（下水道整備課）

【事務事業】 210603 下水道債償還元金

【業務】

210663 下水道債償還元金（下水道整備課）

【事務事業】 210604 下水道債償還利子

【業務】

210664 下水道債償還利子（下水道整備課）

【事務事業】 210605 予備費

【業務】

210665 予備費（下水道整備課）

基本事務事業名 6 下水道を整備する

担当課 下水道整備課

目的 下水道未整備地区の公共下水道をより効果的に整備することにより、公共用水域の水質保全に努める。

外部環境の変化 ・良好な生活環境への意識が高まっている。・管渠の老朽化に起因する道路陥没が全国的な問題となっている。・重要なライフラインの一つとして、災害時においても下水道の最低限の機能を確保することが求められている。

内部要因 ・下水道施設の経年劣化が進んでいるため、管渠のTVカメラ調査を行っている。・災害時における液状化が想定されている緊急輸送路等に埋設されている管渠の耐震化及び主要な避難所におけるマンホールトイレの整備を行っている。

取り組み課題 ・下水道未整備地区の公共下水道をより効果的に整備する。・下水道施設の計画的な調査を実施し、適切な改修を行う。・災害時における液状化が想定されている緊急輸送路等に埋設されている管渠の耐震化及び主要な避難所におけるマンホールトイレの整備を完了させる。

めざす成果 ・下水道未整備地区の公共下水道をより効果的に整備することにより、公共用水域の水質を保全する。既存の下水道施設の機能を維持する。・災害時においても管渠及び主要な避難所におけるトイレの機能を確保する。

今後の方針 公共用水域の水質を保全するため、年30haの整備を維持していく。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
下水道整備率	(%)	63.3	64.9	65.7	66.2
管渠の調査率	(%)	76.6	81.1	85.7	91
マンホール浮上防止対策率	(%)	48	68.3	80.2	26.5

対象事務事業(業務)

公共下水道整備事業(幹線準幹線整備業務,枝線等整備業務,下水道施設改築業務,下水道施設耐震化業務,管渠整備関連業務,東京外かく環状道路関連業務,私道下水道敷設補助金,受益者負担金管理業務,下水道整備関係業務,幹線準幹線整備事業(継続費))

流域下水道建設負担金(江戸川左岸流域下水道建設費負担金,手賀沼流域下水道建設費負担金)

下水道償還元金(下水道償還元金)

下水道償還利子(下水道償還利子)

予備費(予備費)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
幹線準幹線整備業務 (下水道整備課)		下水道未整備地区の公共下水道(汚水幹線・準幹線)をより効果的に整備することにより、公共用水域の水質を保全するための資本整備を行う。	下水道整備率	%	63.3	64.9	65.7	66.2
			下水道普及率	%	78.9	81.5	82.4	83.8
					0	0	0	0
枝線等整備業務 (下水道整備課)		下水道未整備地区の公共下水道(枝線)をより効果的に整備することにより、公共用水域の水質を保全するための資本整備を行う。	下水道整備率	%	63.3	64.9	65.7	66.2
			下水道普及率	%	78.9	81.5	82.4	83.8
					0	0	0	0
下水道施設改築業務 (下水道整備課)		老朽化の著しい下水道施設の改築更新を実施する。	管渠の調査率	%	76.6	81.1	85.7	91
					0	0	0	0
					0	0	0	0
下水道施設耐震化業務 (下水道整備課)		下水道施設は重要なライフラインであることから、近年頻発する地震に対し、下水道の最低限の機能を確保するために実施する。	マンホール浮上防止対策率	%	48	68.3	80.2	26.5
			マンホールトイレ整備率		37	80	100	20
					0	0	0	0
管渠整備関連業務 (下水道整備課)		汚水幹線・準幹線・枝線等に共通する経費を適正に支出する。	予算執行率	%	56.7	55.1	65.7	100
					0	0	0	0
					0	0	0	0

事業費(千円)  
H23,24決算、H25予算

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23 1,674,750 幹線準幹線整備延長:7,455m

公共用水域の水質を保全するため、年30haの整備を維持していく。

H24 1,296,575 幹線準幹線整備延長:8,064m

H25 1,552,609 幹線準幹線整備延長:8,053m

H23 377,868 枝線等の整備延長:1,088m

公共用水域の水質を保全するため、年30haの整備を維持していく。

H24 286,417 枝線等の整備延長:863m

H25 439,625 枝線等の整備延長:1,173m

H23 218,629 更生延長:2,784m

下水道施設の長寿命化を図るため、老朽化した管渠の改築更新を行っていく。

H24 268,187 更生延長:2,067m

H25 143,117 更生延長:1,940m

H23 99,848 マンホール浮上防止対策:125箇所マンホールトイレ設置:2箇所

平成29年度までの5か年でマンホールトイレを15校に設置し、浮上防止対策についても、引き続き実施していく予定です。

H24 127,506 マンホール浮上防止対策:125箇所マンホールトイレ設置:2箇所

H25 157,500 マンホール浮上防止対策:236箇所マンホールトイレ設置:3箇所

H23 17,084 需用費:536千円委託料:16,548千円

汚水幹線・準幹線・枝線等に共通する経費を的確に予算措置し、支出する。

H24 20,374 需用費:494千円委託料:19,881千円

H25 11,000 需用費:3,000千円委託料:8,000千円

業務調査書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
	東京外かく環状道路 関連業務	東京外かく環状道路建 設に伴い、下水道施設を 移設する。	移設整備率	%	87.9	88.7	88.7	88.7
	(下水道整備課)				0	0	0	0
					0	0	0	0
	私道下水道敷設補 助金	多額の費用負担を要す る私道下水道設置者に 対し、かかる工事費の全 額を補助する事により、 下水道の普及を促進し、 生活環境の改善を図る。	説明会実施率	%	88	86	93	100
	(下水道維持課)				0	0	0	0
					0	0	0	0
	受益者負担金管理 業務	下水道整備に伴う受益 者負担金の賦課、収納 業務を管理する。	収納率	%	84.08	90.35	92.91	93
	下水道維持課・料金 担当室				0	0	0	0
					0	0	0	0
	下水道整備関係業 務	下水道建設に関する一 切の事務経費を適正に 支出する。	予算執行率	%	76.7	82.3	85.5	100
	(下水道整備課)				0	0	0	0
					0	0	0	0
	幹線準幹線整備事 業(継続費)	浸水区域の解消	整備率	%	0	0	0	50
	(下水道整備課)				0	0	0	0
					0	0	0	0



事業費(千円)  
H23,24決算、H25予算

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23 7,446 移設延長:128.6m

東京外かく環状道路の用地買収の進捗に合わせて、既設汚水管の移設工事を行っていく。

H24 11,390 移設延長:0m

H25 0 移設延長:0m

H23 118,350 ・対象路線 56路線・実施路線 48路線

供用開始時に職員が直接訪問しPRしているため、制度の周知は成果を上げている。未実施路線に対しては、休日訪問を含めた啓発活動を継続し、当制度申込期限の3年以内での実施に結びつけていく事とする。

H24 122,512 ・対象路線 56路線・実施路線 52路線

H25 110,000 ・説明会対象路線数 54路線

H23 7,447 賦課対象面積10.58ha

受益者負担金を適正に賦課・収納業務を行う。

H24 7,028 賦課対象面積28.53ha

H25 6,731 賦課対象面積25.80ha

H23 8,685 需用費:1,780千円役務費:311千円委託料:725千円使用料及び賃借料:5,740千円備品購入費:10千円公課費:24千円

下水道建設に関する一切の事務経費を的確に予算措置し、支出する。

H24 9,099 需用費:1,396千円役務費:348千円委託料:725千円使用料及び賃借料:6,476千円備品購入費:6千円公課費:22千円

H25 12,526 旅費:500千円需用費:2,985千円役務費:590千円委託料:1,397千円使用料及び賃借料:7,014千円備品購入費:32千円公課費:8千円

H23 0

平成26年度完了を目標に進めていく。

H24 0

H25 148,000 管径1,350mm延長484.1m

業務調査	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
	江戸川左岸流域下水道建設費負担金	江戸川左岸流域下水道事業の建設費を負担することにより、汚水を適正に処理する。	執行率	%	100	100	86	100
	(下水道整備課)				0	0	0	0
					0	0	0	0
	手賀沼流域下水道建設費負担金	手賀沼流域下水道事業の建設費を負担することにより、汚水を適正に処理する。	執行率	%	100	100	98	100
	(下水道整備課)				0	0	0	0
					0	0	0	0
	下水道債償還元金	借り入れた起債の元金について適正に償還する。	執行率	%	100	100	100	100
	(下水道整備課)				0	0	0	0
					0	0	0	0
	下水道債償還利子	借り入れた起債の利子について適正に償還する。	執行率	%	100	100	98	100
	(下水道整備課)				0	0	0	0
					0	0	0	0
	予備費	特別会計として想定し得ない緊急時への対応として、予備費を設定する。	充用執行率	%	1.67	0	0	0
	(下水道整備課)				0	0	0	0
					0	0	0	0

事業費(千円)		事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)		今後の方針
H23,24決算、H25予算				
H23	205,921	負担金:205,921千円		予算措置を的確に行い、建設負担金を支出する
H24	190,340	負担金:190,340千円		
H25	454,443	負担金:454,443千円		
H23	35,141	負担金:35,141千円		予算措置を的確に行い、建設負担金を支出する。
H24	32,822	負担金:32,822千円		
H25	33,873	負担金:33,873千円		
H23	3,893,368	下水道債元金償還額:3,893,368千円		償還表を的確に管理し、適正に償還する。
H24	3,880,327	下水道債元金償還額:3,880,327千円		
H25	3,932,970	下水道債元金償還額:3,932,970千円		
H23	1,861,928	下水道債利子償還額:1,861,929千円		償還表を的確に管理し、適正に償還する。
H24	1,775,732	下水道債利子償還額:1,775,732千円		
H25	1,712,802	下水道債利子償還額:1,712,802千円		
H23	0	予備費:10,000千円充用額:0円		特別会計として想定し得ない緊急時への対応として、予算措置をする。
H24	0	予備費:10,000千円充用額:0円		
H25	10,000	予備費:10,000千円充用額:0円		

【政策】 21 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにする

【施策】 2102 水環境をよくする

【基本事務事業】 07 下水道を管理する（下水道維持課）

【事務事業】 210701 下水道事業特別会計繰出金

【業務】

210751 下水道事業特別会計繰出金（下水道整備課）

【事務事業】 210702 公共下水道管理事業

【業務】

210752 下水道使用料徴収業務（下水道維持課・料金担当室）

210753 水洗普及促進業務（下水道維持課）

210754 常盤平衛生処理場維持管理業務（下水道維持課）

210756 幸谷ポンプ場等維持管理業務（下水道維持課）

210757 小山ポンプ場維持管理業務（下水道維持課）

210758 既設管等整備業務（下水道維持課）

210759 下水道管理関係業務（下水道維持課）

【事務事業】 210703 流域下水道維持管理負担金

【業務】

210760 江戸川左岸流域下水道維持管理負担金（下水道維持課）

210761 手賀沼流域下水道維持管理負担金（下水道維持課）

基本事務事業調書

基本事務事業名 7 下水道を管理する

担当課 下水道維持課

目的 公共下水道が整備されたことにより、公共用水域の水質保全に努める。

外部環境の変化 良好な生活空間への意識が高まっている。

内部要因 下水道施設の経年劣化が進んでいる。

取り組み課題 下水道施設の計画的な調査を実施し、適切な改修を行うとともに、災害時における液状化が想定されている緊急輸送路等に埋設されている管渠の耐震化及び主要な避難所におけるマンホールトイレの整備を行います。

めざす成果 既存の下水道施設の機能が維持できます。また地震時においても管渠及び主要な避難所におけるトイレの機能を確保できます。

今後の方針 下水道施設の老朽化に伴い、年次計画により修理・改修を行い、適正な維持管理に努める。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
下水道管渠の調査延長	( km )	325	393	435	465
下水道使用料収納率	( % )	92.55	92.46	92.48	92.5
下水道に接続する人(水洗化率)の増加	( % )	92.94	93.51	94.05	94.3

対象事務事業(業務)

下水道事業特別会計繰出金(下水道事業特別会計繰出金)

公共下水道管理事業(下水道使用料徴収業務,水洗普及促進業務,常盤平衛生処理場維持管理業務,幸谷ポンプ場等維持管理業務,小山ポンプ場維持管理業務,既設管等整備業務,下水道管理関係業務)

流域下水道維持管理負担金(江戸川左岸流域下水道維持管理負担金,手賀沼流域下水道維持管理負担金)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
	下水道事業特別会計繰出金	一般会計から下水道事業特別会計に対し繰出しを実施することにより、下水道事業会計の負担を軽減し、健全経営の維持を目的とする。		0	0	0	0
	(下水道整備課)			0	0	0	0
				0	0	0	0
	下水道使用料徴収業務	下水道使用料を適正に賦課・徴収する。	下水道使用料収納率 %	92.55	92.46	92.48	92.5
				0	0	0	0
	下水道維持課・料金担当室			0	0	0	0
				0	0	0	0
	水洗普及促進業務	下水道供用開始区域内における水洗化率の向上及び無許可の下水道接続工事(無届工事)の防止対策。	下水道に接続する人(水洗化率)の増加 %	92.94	93.51	94.05	94.3
				0	0	0	0
	(下水道維持課)			0	0	0	0
				0	0	0	0
	常盤平衛生処理場維持管理業務	下水道終末処理場の水処理や汚泥処理を法的規制に基づいて維持管理し、公共用水域の水質保全に寄与する。	修理・改修達成率 %	100	100	100	100
				0	0	0	0
	(下水道維持課)			0	0	0	0
				0	0	0	0
	幸谷ポンプ場等維持管理業務	自然流下できない汚水を圧送する施設の維持管理。	修理・改修達成率 %	100	100	100	100
				0	0	0	0
	(下水道維持課)			0	0	0	0
				0	0	0	0

事業費(千円) H23,24決算、H25予算		事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)		今後の方針
H23	3,349,487	下水道会計の負担軽減のため、繰出を行った。		下水道事業会計の負担を軽減し、健全経営を維持する。
H24	3,236,948	下水道会計の負担軽減のため、繰出を行った。		
H25	3,300,000	下水道会計の負担軽減のため、引続き繰出ししていく。		
H23	352,437	・調定件数 市水 209,500件 県水 833,400件		収納率向上及び徴収コストの削減を図るため、県内11市における上水・下水一括徴収の早期実現の協議を重ねる。
H24	356,433	・調定件数 市水 208,700件 県水 846,600件		
H25	366,832	・調定件数 市水 221,000件 県水 859,000件		
H23	6,409	・水洗化率の向上を目的とした訪問件数 7,718件・無届工事の防止を目的とした訪問件数 920件		当該業務については、その目的に対して十分な成果を上げている。
H24	6,364	・水洗化率の向上を目的とした訪問件数 7,649件・無届工事の防止を目的とした訪問件数 856件		
H25	6,758	・水洗化率の向上を目的とした訪問件数 8,000件・無届工事の防止を目的とした訪問件数 900件		
H23	185,800	・処理場管理業務・産業廃棄物の処分・収集運搬業務 1,251t・ガスタンク補修工事		予備施設がなく、能力に余裕がないため予防措置として機器の更新を実施する。
H24	183,321	・処理場管理業務・産業廃棄物の処分・収集運搬業務 1,292t・脱水汚泥搬出コンベア補修工事		
H25	197,002	・処理場管理業務・産業廃棄物の処分・収集運搬業務 1,300t・ガスブロワ更新工事		
H23	36,618	・中継ポンプ場及びマンホールポンプ管理業務・ポンプ等修繕 7台		巡視点検により発見した故障については、適宜対応する。
H24	42,866	・中継ポンプ場及びマンホールポンプ管理業務・ポンプ等修繕 10台 ・新松戸中継ポンプ場受電設備更新工事		
H25	50,787	・中継ポンプ場及びマンホールポンプ管理業務・ポンプ等修繕 10台		

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
小山ポンプ場維持 管理業務		松戸排水区のうち78ha の自然流下できない雨 水を速やかに公共用水 域に排水する。	修理・改修達成率	%	100	100	100	100
					0	0	0	0
					0	0	0	0
(下水道維持課)								
既設管等整備業務		管渠調査を実施し、管内 の異常や老朽化に伴う 劣化等を事前に把握した 上で、適切な改修や処置 を行い、計画的な機能保 持に努め、管路施設の 適正な維持管理を行う。	下水道管渠の調査延長	km	325	393	435	465
					0	0	0	0
					0	0	0	0
(下水道維持課)								
下水道管理関係業 務		維持管理に係る一般事 務経費の適正な執行及 び管理。	予算執行率	%	100	100	78	100
					0	0	0	0
					0	0	0	0
(下水道維持課)								
江戸川左岸流域下 水道維持管理負担 金		適正な維持管理負担金 の算定及び支出。	不明水率	%	17.5	19.9	19.36	16.3
					0	0	0	0
					0	0	0	0
(下水道維持課)								
手賀沼流域下水道 維持管理負担金		適正な維持管理負担金 の算定及び支出。	不明水率	%	21.57	22.8	22.06	20.37
					0	0	0	0
					0	0	0	0
(下水道維持課)								



事業費(千円)  
H23,24決算、H25予算

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23 41,162 ・ポンプ場管理業務・No.6立軸斜流ポンプ他補修工事

部品供給されず補修工事では対応できない場合は、更新工事を実施する。

H24 44,941 ・ポンプ場管理業務・No.8立軸斜流ポンプ補修工事(ディーゼルエンジン整備含む)

H25 51,703 ・ポンプ場管理業務・No.1立軸斜流ポンプ補修工事・屋内消火栓設備改修工事

H23 367,673 ・管渠調査 29km・管渠更生工事 2.8km・取付管等修繕 241箇所

下水道施設を適正に維持管理することで、下水道利用者へ快適な環境を提供する。

H24 270,025 ・管渠調査 42km・管渠更生工事 2.1km・取付管等修繕 129箇所

H25 272,720 ・管渠調査 35km・管渠更生工事 2km・取付管等修繕 100箇所

H23 229,976 ・各種研修会等の参加を調整・消費税の納付

一般事務経費(消耗品費・印本費等)の見直しを行い、適正執行を図る。

H24 241,469 ・各種研修会等の参加を調整・消費税の納付

H25 257,677 ・各種研修会等の参加を調整・消費税の納付

H23 1,792,780 ・負担額算定に伴う汚水量の推計

対象水量に関わる不明水を減らすため、誤接指導を継続している。

H24 2,097,698 ・負担額算定に伴う汚水量の推計

H25 1,991,093 ・負担額算定に伴う汚水量の推計

H23 217,866 ・負担額算定に伴う汚水量の推計

対象水量に関わる不明水を減らすため、誤接指導を継続している。

H24 171,172 ・負担額算定に伴う汚水量の推計

H25 255,033 ・負担額算定に伴う汚水量の推計

【政策】 22 いつでも安心して水道水が使えるようにする

【施策】 2201 安全な水をつくる

【基本事務事業】 01 良質な水にする（水道部工務課）

【事務事業】 220101 水道事業会計負担金・出資金

【業務】

220151 水道事業会計負担金・出資金（水道部総務課）

【事務事業】 220102 北千葉広域水道企業団負担金

【業務】

220152 北千葉広域水道企業団負担金（水道部総務課）

【事務事業】 220103 北千葉広域水道企業団出資金

【業務】

220153 北千葉広域水道企業団出資金（水道部総務課）

【事務事業】 220104 浄水施設の運転管理

【業務】

220154 浄水施設の運転（水道部工務課）

220155 滅菌施設の運転（水道部工務課）

220156 水質検査（水道部工務課）

基本事務事業調書

基本事務事業名 1 良質な水にする

担当課 水道部工務課

目的 水を清浄にするため、浄水施設の管理をする。

外部環境の変化 よりおいしい水であることが求められている。

内部要因 残留塩素にばらつきがある。

取り組み課題 おいしくないと感じている者が多い。

めざす成果 適切な水道施設の運転管理に努め、安全な水を供給する。

今後の方針 今後も水を清浄にするため、浄水施設の管理をする。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
水質基準達成率	( % )	100	100	100	100
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

水道事業会計負担金・出資金(水道事業会計負担金・出資金)

北千葉広域水道企業団負担金(北千葉広域水道企業団負担金)

北千葉広域水道企業団出資金(北千葉広域水道企業団出資金)

浄水施設の運転管理(浄水施設の運転,滅菌施設の運転,水質検査)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標					
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標		
水道事業会計負担 金・出資金  (水道部総務課)	一般会計で負担すべき 経費を、水道事業会計に 支出することにより、水 道事業会計の負担を軽 減し、料金値上げの抑制 と健全経営の維持を目 的とする。			0	0	0	0		
				0	0	0	0		
				0	0	0	0		
北千葉広域水道企 業団負担金  (水道部総務課)	北千葉広域水道企業団 の経営基盤の強化及び 資本費負担の軽減	負担割合	%	3	3	3	3		
				0	0	0	0		
				0	0	0	0		
北千葉広域水道企 業団出資金  (水道部総務課)	水資源の安定的な確保 北千葉広域水道企業団 の経営基盤の強化及び 資本費負担の軽減	確保済み水源水量	m3	525000	525000	525000	525000		
				0	0	0	0		
				0	0	0	0		
浄水施設の運転  (水道部工務課)	安全で良質な水をつくる ための浄水施設の運転 管理をする。	水質基準(色度)	度	5	0.2	0.3	5		
				水質基準(濁度)	度	2	0	0	2
				0	0	0	0		
滅菌施設の運転  (水道部工務課)	細菌汚染を防止するた め、適正な運転管理をす る。	残留塩素濃度(小金浄水 場)	mg/	1.3	0.8	0.9	1.3		
				残留塩素濃度(常盤平浄 水場)	mg/	0.7	0.7	0.7	0.7
				残留塩素濃度(大金平浄 水場)	mg/	0.7	0.7	0.7	0.7

事業費(千円)

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23,24決算、H25予算

H23	149,109	経費負担の原則に基づく負担及び、水道管路耐震化事業費に対する出資を行った。	覚書水量の変更に伴う精算行為が発生し、支払行為が発生していない。
H24	103,886	経費負担の原則に基づく負担及び、水道管路耐震化事業費に対する出資を行った。	
H25	41,049	経費負担の原則に基づき、引き続き負担し、水道管路耐震化事業費においても、事業完了まで繰出基準により出資していく。	
H23	1,234	過年度精算に伴い支出なし	覚書水量の変更に伴い精算額との相殺で精算行為が平成23年度まで発生してこなかったが、平成24年度より支払いが発生する。
H24	588	過年度精算に伴い支出なし	
H25	3,242	企業団が起こした元利償還金の一部を負担する	
H23	0	過年度精算のため支出なし	覚書水量の変更に伴い精算行為が発生し、支払行為が発生していない。
H24	0	過年度精算のため支出なし	
H25	0	受水割合を3.8%から3.0%に減量したことに伴う過年度精算のため支出なし	
H23	31,034	水質基準のうち色度5度以下濁度2度以下	安全で良質な水をつくるための浄水施設の運転管理をする。
H24	35,755	水質基準のうち色度5度以下濁度2度以下	
H25	37,171	水質基準のうち色度5度以下濁度2度以下	
H23	11,594	残留塩素濃度浄水場管理目標値小金 1.3mg/l常盤平0.7mg/l大金平0.7~1.0mg/l	細菌汚染を防止するため、適正な運転管理をする。
H24	13,687	残留塩素濃度浄水場管理目標値小金 1.3mg/l常盤平0.7mg/l大金平0.7~1.0mg/l	
H25	13,964	残留塩素濃度浄水場管理目標値小金 1.3mg/l常盤平0.7mg/l大金平0.7~1.0mg/l	

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
水質検査		水質の安全性を確認するため、50項目の水の検査を行う。	水質基準達成率 %	100	100	100	100
				0	0	0	0
(水道部工務課)				0	0	0	0

事業費(千円)  
H23,24決算、H25予算

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23 5,378 水質基準達成率100%

水質の安全性を確認するため、  
50項目の水の検査を行う。

---

H24 6,045 水質基準達成率100%

---

H25 7,946 水質基準達成率100%

---

【政策】 22 いつでも安心して水道水が使えるようにする

【施策】 2201 安全な水をつくる

【基本事務事業】 02 事故を防止する（水道部工務課）

【事務事業】 220201 取水、浄水、配水施設の整備

【業務】

220251 防犯システムの運用（水道部工務課）

220252 巡視点検（水道部工務課）

【事務事業】 220202 受水のトラブル防止

【業務】

220253 緊急連絡体制の構築（水道部工務課）

220254 緊急連絡体制の運用（水道部工務課）



基本事務事業調書

基本事務事業名 2 事故を防止する

担当課 水道部工務課

目的	取水、浄水、配水施設の人為的なトラブルを防止するため、防犯施設を設置し、監視を強化する。
外部環境の変化	安心な水道水の確保が求められている。
内部要因	テロ等による施設への危害の可能性はある。
取り組み課題	水の安全性が最も重要だと考えている者が多い。
めざす成果	テロ事件等の犯罪に対する警備や防護柵の強化を行い、犯罪を未然に防ぐ。
今後の方針	取水、浄水、配水施設の人為的なトラブルを防止するため、防犯施設を設置し監視を強化している。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
情報収集時間	( h )	5	5	5	5
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

取水、浄水、配水施設の整備(防犯システムの運用,巡視点検)

受水のトラブル防止(緊急連絡体制の構築,緊急連絡体制の運用)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
防犯システムの運用  (水道部工務課)		不審者の侵入に対応するため、警備の充実を図る。	システム稼働率 %	100	100	100	100
				0	0	0	0
				0	0	0	0
巡視点検  (水道部工務課)		日常の安全確認のため、施設の異常の有無を点検する。	巡視点検実施率 %	100	100	100	100
				0	0	0	0
				0	0	0	0
緊急連絡体制の構築  (水道部工務課)		受水トラブル等の事故に迅速に対応する。	整備水準 %	100	100	100	100
				0	0	0	0
				0	0	0	0
緊急連絡体制の運用  (水道部工務課)		水質事故等に迅速に対応する。	情報伝達度	5	5	5	5
				0	0	0	0
				0	0	0	0

事業費(千円)  
H23,24決算、H25予算

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23 8,184 システム稼働率100%

不審者の侵入に対応するため、  
警備の充実を図る。

H24 8,120 システム稼働率100%

H25 8,470 システム稼働率100%

H23 933 巡視点検実施率(1回/日以上)100%

日常の安全確認のため、施設  
の異常の有無を点検する。

H24 893 巡視点検実施率(1回/日以上)100%

H25 925 巡視点検実施率(1回/日以上)

H23 933 整備水準100%

受水トラブル等の事故に迅速に  
対応する。

H24 893 整備水準100%

H25 925 整備水準100%

H23 933 情報伝達度  
5

水質事故等に迅速に対応する。

H24 893 情報伝達度  
5

H25 925 情報伝達度5をめざす

【政策】 22 いつでも安心して水道水が使えるようにする

【施策】 2202 安定して水を供給する

【基本事務事業】 03 水量を適正割合で確保する（水道部工務課）

【事務事業】 220301 井戸の保全

【業務】

220351 井戸能力の設定（水道部工務課）

220352 改良工事（水道部工務課）

220353 ポンプ運転管理（水道部工務課）

【事務事業】 220302 受水の確保

【業務】

220354 受水計画の策定（水道部工務課）

220355 北千葉構成団体との協議（水道部工務課）

基本事務事業調査書

基本事務事業名

3 水量を適正割合で確保する

担当課

水道部工務課

目的

井戸の延命を図り、常に必要な水量を確保する。

外部環境の変化

安心な水道水の確保が求められている。

内部要因

井戸が老朽化している。

取り組み課題

貴重な井戸の水を確保するため、井戸の延命を図る必要がある。

めざす成果

井戸を改修するなど井戸の保全に努め、常に必要な水量を確保する。

今後の方針

井戸の延命を図り、常に必要な水量を確保する。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
受水割合	( % )	45	46	46	45
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

井戸の保全(井戸能力の設定,改良工事,ポンプ運転管理)

受水の確保(受水計画の策定,北千葉構成団体との協議)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
井戸能力の設定  (水道部工務課)		井戸の保全を図るため、井戸揚水量の設定をする。	計画揚水量	m3	16560	11953	12065	14370
					0	0	0	0
					0	0	0	0
改良工事  (水道部工務課)		井戸の延命を図るため、適正揚水量を確保する。	揚水量確保率	%	80	34	34	80
					0	0	0	0
					0	0	0	0
ポンプ運転管理  (水道部工務課)		井戸の規制値を維持するため、揚水量を調整する。	井戸の規制水量	m3/	25405	15678	16648	25405
					0	0	0	0
					0	0	0	0
受水計画の策定  (水道部工務課)		安定給水を図るため受水計画を策定する。	年間受水量	m3	3754012	3640562	3578433	3593100
					0	0	0	0
					0	0	0	0
北千葉構成団体との協議  (水道部工務課)		受水量を確保するため、北千葉構成団体と合意形成を図る。	一日最大受水量	m3/	15700	12091	11099	15700
					0	0	0	0
					0	0	0	0

## 事業費(千円)

## 事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

## 今後の方針

H23,24決算、H25予算

H23	933	揚水量11,953m <sup>3</sup> /日	井戸の保全を図るため、井戸揚水量の設定をする。
H24	893	揚水量12,065m <sup>3</sup> /日	
H25	925	計画揚水量14,370m <sup>3</sup>	
H23	6,593	限界揚水量の34%	井戸の延命を図るため、適正揚水量を確保する。
H24	13,787	限界揚水量の34%	
H25	1,850	限界揚水量の80%以下	
H23	26,264	揚水量15,678m <sup>3</sup> /日	井戸の規制値を維持するため、揚水量を調整する。
H24	29,293	揚水量16,648m <sup>3</sup> /日	
H25	34,046	揚水量25,405m <sup>3</sup> /日以下	
H23	348,956	年間受水量3,640,562m <sup>3</sup>	安定給水を図るため、受水計画を策定する。
H24	346,991	年間受水量3,578,433m <sup>3</sup>	
H25	347,076	年間受水量3,593,100m <sup>3</sup>	
H23	1,868	一日最大受水量12,091m <sup>3</sup> /日	受水量を確保するため、北千葉構成団体と合意形成を図る。
H24	1,786	一日最大受水量11,099m <sup>3</sup> /日	
H25	1,850	一日最大受水量15,700m <sup>3</sup> /日	

【政策】 22 いつでも安心して水道水が使えるようにする

【施策】 2202 安定して水を供給する

【基本事務事業】 04 需要の変化に対応する（水道部工務課）

【事務事業】 220401 浄水、配水施設の整備

【業務】

220451 老朽施設更新（水道部工務課）

【事務事業】 220402 配水管の整備

【業務】

220452 石綿管更新事業（水道部工務課）

220453 配水管の改良（水道部工務課）

220454 配水管の布設（水道部工務課）

【事務事業】 220403 配水施設の運転管理

【業務】

220455 運転管理（水道部工務課）

220456 保全管理（水道部工務課）

【事務事業】 220404 適正な給水装置の設置

【業務】

220457 給水装置工事店の指定（水道部工務課）

220458 申請審査（水道部工務課）

220459 給水装置検査（水道部工務課）



基本事務事業名

4 需要の変化に対応する

担当課

水道部工務課

目的

施設全般の老朽化に対応し、経年化した設備による事故数をなくす。

外部環境の変化

地震等の災害対応が求められている。

内部要因

浄水場等の施設が老朽化しており、災害時の被害により供給が困難になることが予想される。

取り組み課題

災害対策に関心があり、災害時でも安定給水を望んでいる。

めざす成果

施設全般の老朽化に対し、計画的に更新を実施する。

今後の方針

施設全般の老朽化に対応し、経年化した設備による事故数をなくす。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
給水制限の回数	( 回 )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

浄水、配水施設の整備(老朽施設更新)

配水管の整備(石綿管更新事業,配水管の改良,配水管の布設)

配水施設の運転管理(運転管理,保全管理)

適正な給水装置の設置(給水装置工事店の指定,申請審査,給水装置検査)

業務調査書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標				
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
	老朽施設更新	不測の事態に対応するため、浄水、配水施設の質的な整備を行う。	施設更新率	%	44	44	44	45
	(水道部工務課)				0	0	0	0
					0	0	0	0
	石綿管更新事業	災害に強い施設にするため、配水管の質的な改善を図る。	石綿管更新率	%	87	95	99	100
	(水道部工務課)				0	0	0	0
					0	0	0	0
	配水管の改良	給水区域内に安定して給水するため、管網の質的な改善を図る。	トラブル件数	件	12	4	2	12
	(水道部工務課)				0	0	0	0
					0	0	0	0
	配水管の布設	給水区域内に安定して給水するため、管網の質的な改善を図る。	布設普及率	%	100	100	100	100
	(水道部工務課)				0	0	0	0
					0	0	0	0
	運転管理	配水量の時間変動に対応するため、配水調整を行う。	配水池充足率	%	90	94	95	90
	(水道部工務課)				0	0	0	0
					0	0	0	0

## 事業費(千円)

## 事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

## 今後の方針

H23,24決算、H25予算

H23 14,040 施設更新率43.6%

不測の事態に対応するため、浄水、配水施設の質的な整備を行う。

H24 63,477 施設更新率43.6%

H25 188,203 施設更新率45%

H23 763,669 石綿管更新率95.2%

災害に強い施設にするため、配水管の質的な改善を図る。

H24 803,777 石綿管更新率99%

H25 513,324 石綿管更新率100%

H23 10,689 漏水、赤水等のトラブル件数 4件

給水区域内に安定して給水するため、管網の質的な改善を図る。

H24 10,217 漏水、赤水等のトラブル件数 2件

H25 11,300 漏水、赤水等のトラブル件数 12件

H23 1,868 布設普及率100%

給水区域内に安定して給水するため、管網の量的な改善を図る。

H24 1,786 布設普及率100%

H25 1,850 布設普及率100%

H23 64,238 配水池充足率94.1%

配水量の時間変動に対応するため、配水調整を行う。

H24 74,674 配水池充足率94.9%

H25 80,210 配水池充足率90%

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
保安全管理		トラブルを未然に防止するため、機器を点検する。	トラブル件数 件	0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
(水道部工務課)				0	0	0	0
				0	0	0	0
給水装置工事店の指定				0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
(水道部工務課)				0	0	0	0
				0	0	0	0
申請審査		給水装置工事の適正な施行をするため、計画の妥当性を審査する。	指摘率 %	0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
(水道部工務課)				0	0	0	0
				0	0	0	0
給水装置検査		給水装置工事の適正な施行をするため、成果の確認をする。	指摘率 %	0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
(水道部工務課)				0	0	0	0
				0	0	0	0

事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)		今後の方針
H23	12,787	トラブル件数0件	トラブルを未然に防止するため、機器を点検する。
H24	11,262	トラブル件数0件	
H25	13,842	トラブル件数0件	
H23	933		
H24	893		
H25	940		
H23	4,815	指摘率0%	給水装置工事の適正な施行をするため、計画の妥当性を審査する。
H24	4,624	指摘率0%	
H25	4,673	指摘率0%	
H23	4,668	検査指摘率0%	給水装置工事の適正な施行をするため、成果の確認をする。
H24	4,464	検査指摘率0%	
H25	4,627	検査指摘率0%	

【政策】 22 いつでも安心して水道水が使えるようにする

【施策】 2203 低廉な水にする

【基本事務事業】 05 健全な経営をする（水道部総務課）

【事務事業】 220501 財務、人事の管理

【業務】

220551 予算の管理（水道部総務課）

220552 財産の管理（水道部総務課）

220553 職員の管理（水道部総務課）

220554 量水器の維持管理（水道部総務課）

【事務事業】 220502 施設の管理

【業務】

220555 保守管理（水道部工務課）

220556 漏水等修繕（水道部工務課）

【事務事業】 220503 運営管理

【業務】

220557 通常庶務（水道部総務課）

220558 議会関係庶務（水道部総務課）

220559 監査関係庶務（水道部総務課）

220560 その他（水道部総務課）

【事務事業】 220504 運営維持

【業務】

220561 通常庶務（水道部工務課）

220562 議会関係（水道部工務課）

220563 監査関係（水道部工務課）

220564 その他（水道部工務課）

基本事務事業調書

基本事務事業名 5 健全な経営をする

担当課 水道部総務課

目的

赤字経営とならないように、適正な経営に努める

外部環境の変化

生活スタイルの変化により水道使用量が減少し給水収益が減少している／水道料金が安価であることが求められている

内部要因

経営の合理化により黒字経営を維持している

取り組み課題

給水収益の減少および第5次拡張事業の完了に伴う減価償却費の発生により経営が悪化しているため早期の料金改定が必要である

めざす成果

適正な内部留保資金を確保し健全な経営を行う

今後の方針

財政計画の見直し、早期に料金改定を実施し適正な内部留保資金を確保し健全経営を行う。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
経常収支比率	( % )	105.63	101.92	100.84	100.88
	( )	0	0	0	0
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

財務、人事の管理(予算の管理,財産の管理,職員の管理,量水器の維持管理)

施設の管理(保守管理,漏水等修繕)

運営管理(通常庶務,議会関係庶務,監査関係庶務,その他)

運営維持(通常庶務,議会関係,監査関係,その他)

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
予算の管理		効率的な運営が図れるよう適正な料金水準を維持し、能率的な予算の執行に努めるため	純利益対償還元金比率 %	100	20.89	7.21	100
	(水道部総務課)			0	0	0	0
				0	0	0	0
財産の管理		将来の更新計画をもとに必要な内部留保資金を確保する	内部留保資金対料金収入比率 %	100	85.19	87.24	100
	(水道部総務課)		利回り %	0	0.167	0.191	0.1
				0	0	0	0
職員の管理		水道部職員の給与・手当・法定福利費・賞金・報酬・退職・旅費・被服の円滑な支払い。	支給遅滞回数 回	0	0	0	0
	(水道部総務課)			0	0	0	0
				0	0	0	0
量水器の維持管理		正確な計量を行うため	検定満期量水器交換率 %	100	100	100	100
	(水道部総務課)			0	0	0	0
				0	0	0	0
保守管理		水道施設の延命のため、施設を管理する。	トラブル件数 件	0	0	0	0
	(水道部工務課)			0	0	0	0
				0	0	0	0



事業費(千円) H23,24決算、H25予算	事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)	今後の方針
H23	33,975 財政計画の見直し/適正な利益の確保	早急に料金改定を実施することで利益を確保する。
H24	23,206 財政計画の見直し/適正な利益の確保	
H25	23,899 新財務会計システムの導入/財政計画の見直し/適正な利益の確保	
H23	12,686 確実かつ効率的な資金運用を図る/適正な内部留保資金の確保	アセットマネジメント手法を導入しつつ、中長期的な視点に立った、計画的、効率的な水道施設の更新や運営、積立金等の資金確保方策を進める。
H24	13,785 確実かつ効率的な資金運用を図る/適正な内部留保資金の確保	
H25	9,902 固定資産管理システムの導入/確実かつ効率的な資金運用を図る/適正な内部留保資金の確保	
H23	18,395 給与・手当・法定福利費・賃金・報酬・退職・旅費・被服等遅滞なく支払った。	今後も水道部職員の給料・福利厚生等に係る支払いを遅滞なく進めるとともに、適正に職員のサービスを管理していく。
H24	5,520 給与・手当・法定福利費・賃金・報酬・退職・旅費・被服等遅滞なく支払った。	
H25	4,697 給与・手当・法定福利費・賃金・報酬・退職・旅費・被服の円滑な支払い。	
H23	31,222 検定満期を迎える量水器を交換した	今後も計画的に更新していく。
H24	37,301 検定満期を迎える量水器を交換した	
H25	62,156 検定満期を迎える量水器を交換する	
H23	5,608 トラブル件数0件	水道施設の延命のため、施設を管理する。
H24	8,413 トラブル件数0件	
H25	12,666 トラブル件数0件	

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標			
				基準値	H23実績	H24実績	H25目標
	漏水等修繕	経済ロスを減少させるために、漏水量の軽減を図る。	漏水率 %	0.01	0.01	0.01	0.01
	(水道部工務課)			0	0	0	0
				0	0	0	0
	通常庶務		庁外依頼照会文書 件	139	165	198	130
	(水道部総務課)			0	0	0	0
				0	0	0	0
	議会関係庶務	市営水道の適切な運営を図る。	市議会開催回数 回	0	5	4	4
	(水道部総務課)			0	0	0	0
				0	0	0	0
	監査関係庶務	市営水道の適正な運営を図る。	例月監査及び定期監査 件	50	50	44	50
	(水道部総務課)			0	0	0	0
				0	0	0	0
	その他		プロポーザルに係る学識 経験者報償 円	0	0	0	68000
	(水道部総務課)		企業交際費及び管理者交 際費 円	0	0	0	100000
				0	0	0	0

事業費(千円)		事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)		今後の方針
H23,24決算、H25予算				
H23	46,577	漏水率0.01%		経済ロスを減少させるために漏水量の軽減を図る。
H24	46,025	漏水率0.01%以下		
H25	31,261	漏水率0.01%以下		
H23	23,443			今後も適切に水道部及び総務課に係る庶務業務を遂行していく。
H24	15,338			
H25	12,904			
H23	10,252	市議会へ適切に対応した。		議会からの照会など今後も適切に対応していく。
H24	5,973	市議会へ適切に対応した。		
H25	5,376	市議会への適切な対応を図る。		
H23	17,970	例月出納監査及び定期監査に適切に対応した。		例月出納検査及び定期監査に対応していく。
H24	14,463	例月出納監査及び定期監査に適切に対応した。		
H25	12,445	例月出納監査及び定期監査への適切な対応		
H23	22,637			
H24	28,239			
H25	26,037			

業務調書	業務名 担当課	目的	指標(単位)	目標	H23実績	H24実績	H25目標
				基準値			
	通常庶務			0	0	0	0
	(水道部工務課)			0	0	0	0
				0	0	0	0
	議会関係			0	0	0	0
	(水道部工務課)			0	0	0	0
				0	0	0	0
	監査関係			0	0	0	0
	(水道部工務課)			0	0	0	0
				0	0	0	0
	その他			0	0	0	0
	(水道部工務課)			0	0	0	0
				0	0	0	0

事業費(千円)  
H23,24決算、H25予算

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23 5,483

H24 5,067

H25 5,666

H23 2,802

H24 2,679

H25 2,776

H23 2,802

H24 2,679

H25 2,776

H23 8,924

H24 13,679

H25 5,324

【政策】 22 いつでも安心して水道水が使えるようにする

【施策】 2203 低廉な水にする

【基本事務事業】 06 要望に対応する（水道部総務課）

【事務事業】 220601 利便性の向上

【業務】

220651 料金収納方法の充実（水道部総務課）

220652 入退居処理の充実（水道部総務課）

220653 直結給水の導入（水道部工務課）

220654 マッピングシステムの運用（水道部工務課）

【事務事業】 220602 情報の公開

【業務】

220655 情報の収集・提供（水道部総務課）

220656 啓発の活動（水道部総務課）

基本事務事業調査

基本事務事業名 6 要望に対応する

担当課 水道部総務課

目的

水道利用者の要望に対し、適切なサービスを実現する水道利用者に水道事業の理解を求め満足していただくために、広報活動を推進していく

外部環境の変化

水に関する情報の提供が求められている問い合わせに対する適切な対応が求められている

内部要因

水道事業に関するノウハウの蓄積がある給水停止の実施により高い収納率を維持している

取り組み課題

水道利用者が求めている情報を提供する

めざす成果

水道利用者に水道事業の理解を深め満足していただき未納件数を減らしていく

今後の方針

利便性の向上や情報公開を進め、苦情を未然に防止する。

目標	指標(単位)	基準値	H23実績	H24実績	H25目標
未納率	( % )	6.4	6.1	6.1	6.1
苦情割合	( % )	0.608	0.58	0.549	0.5
	( )	0	0	0	0

対象事務事業(業務)

利便性の向上(料金収納方法の充実,入退居処理の充実,直結給水の導入,マッピングシステムの運用)

情報の公開(情報の収集・提供,啓発の活動)

業務調査	業務名 担当課	目的	指標(単位)		目標			
					基準値	H23実績	H24実績	H25目標
	料金収納方法の充実	利用者の要望に対し、適切なサービスを実施する。	収納方法	種類	4	4	4	4
	(水道部総務課)				0	0	0	0
					0	0	0	0
	入退居処理の充実	利用者の要望に対し、適切なサービスを実施する。	無届の入居・退去	件	0	113	105	90
	(水道部総務課)				0	0	0	0
					0	0	0	0
	直結給水の導入	小規模受水槽における衛生問題等を解消するため、給水方式の見直しを行う。	可能区域率	%	100	100	100	100
	(水道部工務課)				0	0	0	0
					0	0	0	0
	マッピングシステムの運用	給水装置及び埋設物等の照会に対する窓口処理時間の短縮を図る。	窓口処理時間	分	3	3	3	3
	(水道部工務課)				0	0	0	0
					0	0	0	0
	情報の収集・提供	利用者の必要に応じて、水道事業の情報を提供・発信。	水道まっどの発行	回	2	3	2	2
	(水道部総務課)				0	0	0	0
					0	0	0	0



事業費(千円)

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23,24決算、H25予算

H23 111,727 収納方法4種類

コスト面等を考慮しながら新たな収納方法について検討をしていく。

H24 113,578 収納方法4種類

H25 115,009 収納方法4種類

H23 3,556 無届の入居・退去件数113件

無断退去者の追跡調査を強化する。

H24 4,909 無届の入居・退去件数105件

H25 4,892 無届の入居・退去件数90件

H23 933 可能区域率100%

小規模受水槽における衛生問題等を解消するため、給水方式の見直しを行う。

H24 893 可能区域率100%

H25 925 可能区域率100%

H23 3,776 窓口処理時間3分以内

給水装置及び埋設物等の照会に対する窓口処理時間の短縮を図る。

H24 3,693 窓口処理時間3分以内

H25 3,758 窓口処理時間3分以内

H23 18,036 水道まつど(定期号7・11月、臨時号6月)計3回発行。

今後も水道事業に係る情報を収集するとともに、給水区域内の人々に適切な情報を提供していく。

H24 13,099 水道まつど(定期号7・11月)計2回発行。

H25 11,168 水道事業会計の予算及び決算。水質検査結果。

業務調書	業務名	目的	指標(単位)	目標 基準値	H23実績	H24実績	H25目標	
啓発の活動	担当課	利用者に水道事業の理解を求め満足していただくために、広報活動等を推進して行く。	施設見学・出前講座	%	3	67	17	20
					0	0	0	0
(水道部総務課)					0	0	0	0

事業費(千円)  
H23,24決算、H25予算

事業計画(H23実績、H24実績、H25計画)

今後の方針

H23	17,933	給水区域内の小学校児童のほか各種団体からの要請により出前講座(6団体、174人)を開催し、各種イベントへ参加し、水のPRに努めた。
H24	11,942	給水区域内の小学校児童のほか各種団体からの要請により出前講座(7団体、342人)を開催した。また、各種イベントへ参加するとともに、水をテーマにした図画・ポスターを募集するなど、水のPRに努めた。
H25	11,921	出前講座・各種イベントへの参加

PRキャラクター(まっぴー)を有効活用し、施設見学会や地域主催イベントに参加し、水のPRに努めていく。

